

演劇ぶっく

特集 90年はこれを観る!

第三舞台
加納幸和
ショーマ
SET
自由劇場

Entertainment Photo Mag No.22
89 12 月号
620
yen

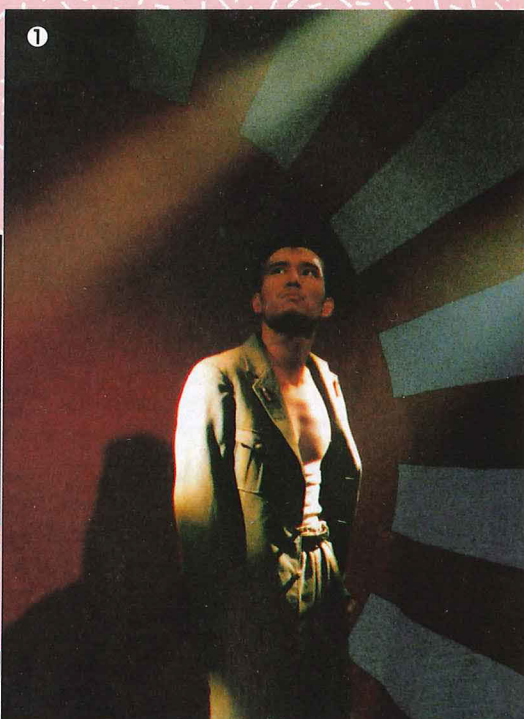
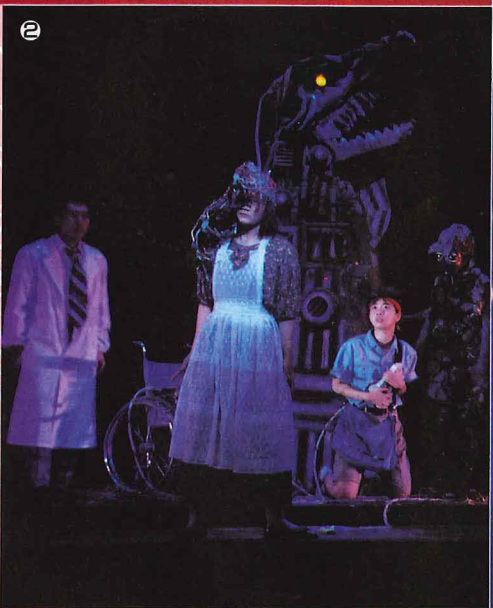
日	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
星の部	1	1	1	1	12	12	1	1	1	12	12	1	1	1	1	1	1	12	12	1	1	1	1
	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
夜の部	6	6	6	5	5	6	6	6	5	5	6	6	6	6	6	5	5	6	6	6	6	6	6
	30	30	30	00	00	30	30	30	00	00	30	30	30	30	30	30	00	30	30	30	30	30	30

90年はこれを観る!

ボクたちは新しいものが大好きだ。けれど新しいだけでは満足できない。我がままなボクらはいつだって注目する。

NEW YEAR'S

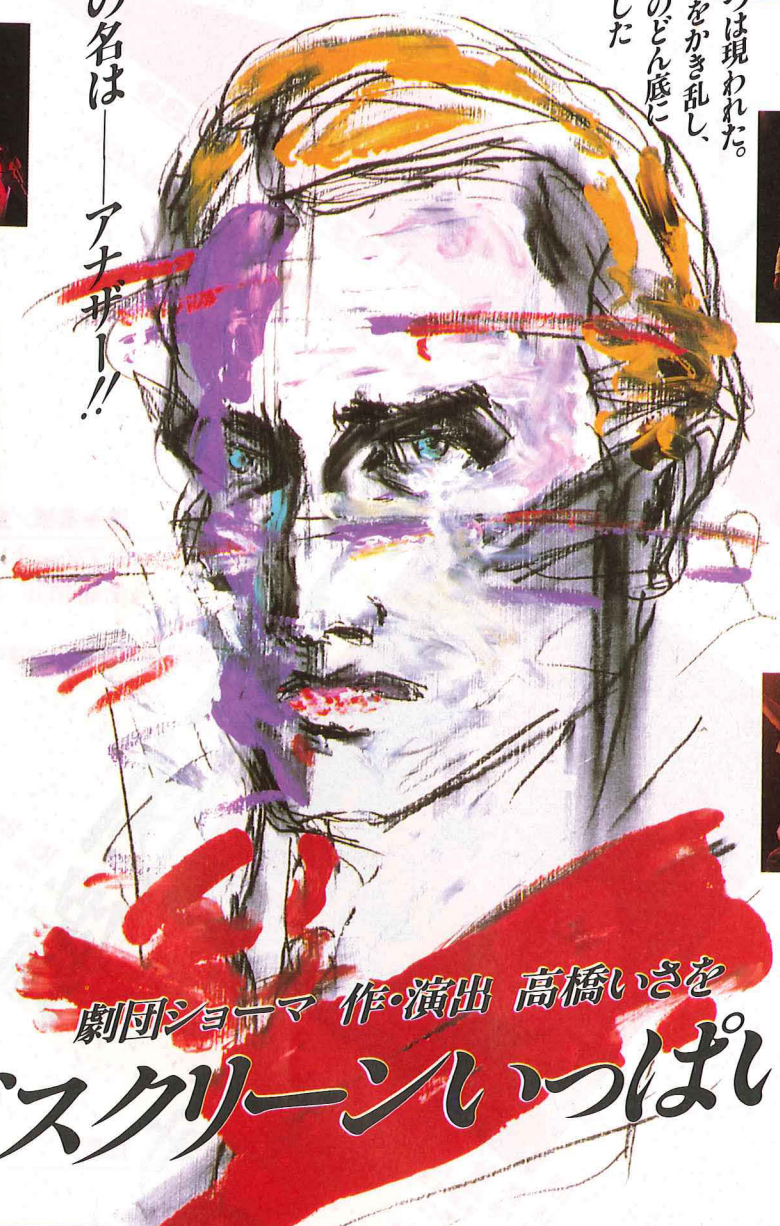
- ①THE・ガジラ
- ②トランジスター・ヒッピーズ
(アイソトニックシアター ポカリ)
- ③ザ・ミスフィッツ
- ④ロマンチカ
- ⑤120%STUDIO
- ⑥劇団健康



劇団ショーマの舞台は、知的スリルにあふれている。
演劇評論家 扇田昭彦

新しい時代がタカシシに向かってくるのだ。
YANKO 編集部 斎藤育男

その男の名は——アナザー!!



劇団ショーマ 作・演出 高橋いさを

星のいっぱいスクリーンで

LIVE VIDEO 1989. 11. 10 RELEASE

しかしあいつは現われた。
世界の平和をかき乱し、
人々を恐怖のどん底に
たたき落とした



シンプルな舞台が、とてもグラーミーに見える瞬間が、
魅力的だった。映像なれた人には、
新しい刺激があるにちがいない。
フジテレビネラルプロデューサー 横澤彪



これが噂のメタフィクション劇場!

発売◎(株)共和プランニング
ビデオ販売◎株式会社アスミック



TEL.03・235・5615 FAX.03・235・6498
〒162 東京都新宿区揚場町1-21

'89年8月19日 本多劇場にて収録
1989年/カラー/120分
HiFi-MONO
A98H-0426 ¥9,709(税抜) ¥10,000(税込)

大団公演 「ミュー・ミサイル」
11月23日～12月3日 旧新宿タニヤアリス
問合せ 045-966-6304



Photograph 落合陽文

トランジスタ・ヒッピーズ

絶えず変化し続けよう、と意志した時、彼らは演劇というカテ
ゴリーのボカリという劇団であることをやめた。今、彼らは
生まれただ。

生まれただ！ 感覚90年仕様。

一つの劇団が解体し、一つの集団が
始動しはじめた。解体したのはアイソ
トニックシアター・ボカリ。始動しは
じめたのはトランジスタ・ヒッピーズ
である。

「安定欲求が僕らを促しはじめていた」
85年からボカリを率いていた山下哲
は言う。「でも、僕らはいつも危険さを
内蔵していた。安定を心地よく裏切
っていくような表現体になりたい」
だから、彼らはトランジスタになっ
た。増幅機能を持った個であり、生
まれたのは「自由な自我」たちである。
このヒッピーたちは個体のトランジス
タ化だけではなく、どうやら集団によ
る表現の増幅化も、ひそかに企ててい
るらしい。

ある午さき、見知らぬ敷石の上、
もしかしたらそこは90年の敷石――
にワイプしたヒッピーズは、それぞれ
の電波、それはあるいは音楽であつた
り、あるいは自然の音だったり、ある
いは未来や過去からのメッセージだっ
たり、そんな何かを伝播させながら点
在する。

ゆるやかな距離の輪の中で、彼らは
新しい表現の磁場で再びめぐり合うた
めに交信を続ける。(文 柳原和子)

動き出せ！ もつとも過激なエネルギー！

演劇企画集団 THEガジラ

幕末、戦時下…彼らの芝居のヒーロー、ヒロインは、激動の時に生きる普通の人間だ。時代背景に追いつめられた、その若者たちの生き様が胸を熱くする。…。

Photograph▶松田昌久



演劇企画集団というシステムのTHEガジラが好きな。反体制でいくと言う主宰者鐘下辰男氏の次なる挑戦は「全共闘」。「彼らはシラケ世代の前、最後の激動の時を生きた人間たちだからね」「全部が見せ場！」というこの反逆児たちはゲンパツの前に立った。日本最大の規模の原子力平和利用の研究開発機関という茨城県東海村原子力発電所は、アツケラカンと晴れわたった空の下、赤と白の段だら模様のエンツツから平和に白い煙を吐いていた。ところが、この日は中ちよつとした事件が起こった。原子炉の燃料棒に小さな穴があき、放射能レベルが上がってしまったのだ。大事には至らなかったが、たった数百ミクロン以下の穴で大騒ぎになってしまう原子力発電所は一触即発の恐ろしさを感じる。この静かに緊張した風景の中のTHEガジラは、爆発が待たれる原子核だ。劇場という名の原子炉の中で彼らのエネルギーはもうすぐ爆発する！（文 桐ヶ谷直美）

次回公演 「ぼくの学校は戦場だった…」
11月15日(水)～19日(日)シアタートップス
12月8日(金)～10日(日)相鉄本多劇場
問合せ 03-795-2139

東京コンセルヴァトリーは、 坂東玉三郎による演劇人を養成する場として、 1990年5月より開講致します。

修業期間 2年間
授業日数 受講者に合った課題を
その都度考えるので特に決められてはいない。
そのため、夜間のみの受講も可能。
募集人員 5人前後
出願資格 中卒以上、25歳まで 経験及びプロ・アマ不問
未成年者は保護者の承認を必要とする。
また、25歳を超える人も出願は可能だが、
あくまでも25歳以下の人が対象となっている。
選考方法 書類審査・面接・実技試験
書類審査は参考程度であり、これによって不合格となることはない。
入学費用 入学金 ¥100,000
授業料その他費用は原則として必要としない。
特別な成績優秀者には奨学制度あり。

俳優を志す方のみならず 演出家など
舞台全般をお考えの方にもご応募いただけます。
また、ジャンルなどは一切問いません。
自由な感性を持つ若い世代に
応募していただきたいと思います。

出願手続

- ①資料・応募書類を請求する。
郵便局で普通郵便または定額小為替¥800を用意し、
これを書き送付先に郵送する。返信用の封筒・切手その他は必要なし。
- ②送付された入学願書を記入し、郵送する。
同時に審査料¥20,000を銀行振込で送金する。
受付期間は1989年11月30日まで。
- ③入学願書・審査料が到着すると、
折り返し受験票・試験に関する案内を発送するので必ず受け取る。
2週間以上経っても来ない場合は連絡する。
- ④1989年12月より翌年1月の間、試験を行う。
試験日は、受験者に直接連絡し、調整の上決定する。
- ⑤試験の可否は、郵送にて通知する。電話での問い合わせは受け付けない。
- ⑥合格者は指示に従って手続を行う。

東京コンセルヴァトリー The Tokyo Conservatory of the Performing Arts

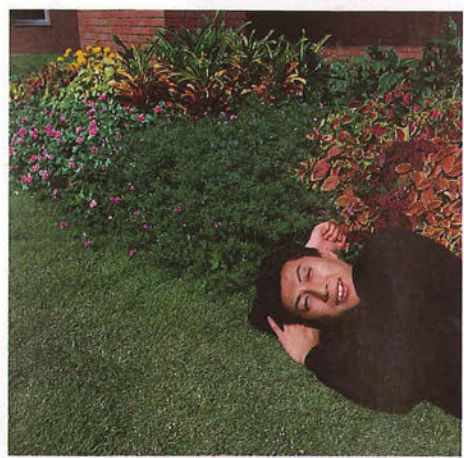
送付先 〒156 東京都世田谷区赤堤3-14-3-301 伊藤事務所内 東京コンセルヴァトリー準備室 お問い合わせ 03-5376-5825

演劇ぶっく No.22 1989.11.6

Contents

FRONT FACE

●表紙 撮影・笹谷高弘 タイトルデザイン・松本昇
アートディレクター・落合星文 ヘアメイク・細田洋美



●とにかく忙しい人だ。昨年末からほとんど
間をあけずに何かしらの舞台に立っている。
花組以外にも積極的に出演。「め組」「エロチ
カ」「遊●機械」「SCOT」そして「イッヒ・
ピン・ヴァイル」ほとんどの稽古がクロスす
る過密スケジュール。

「僕はもういい歳ですから(笑)役者として飛
躍していかないとね。やっぱり同じ所で長い
ことやってると、どうしても自分の演技が広
がっていかないとイヤじゃないですか。それに僕は
女方。そんなに需要のある分野じゃないでし
ょう(笑)。どんどん自分を売りこんでいかない
と」

とは言うまでも今年に入ってから休ましい
ものはほとんど無い。
「だから今年は、あつちゃん(深沢敦)のコン
サートでおしまい。色々声をかけて下さる
方もいたんですけど、ちょっと積極的すぎた
かも(笑)」

来年は初めての一人芝居が仕事始めだ。
「やっぱり初めてだから不安はあります。自
分で演ってみたい芝居もあるんだけど、時
代が、その時々のお客さんが本当に求めている
作品なのかどうかを、きちんと見極めない
とダメですからね」
自分にキビシイ人なのである。

※篠井英介・女形能楽(ハナノケガタ) '90年1月
18日(木)〜21日(日)シアタートップス ☎03-468-7346
ポスター・ハリス・カンパニー

'90年はこれを観る!

トランジスタ・ヒッピーズ	6
THE・ガジラ	8
劇団健康	12
カクスコ	14
B級遊撃隊	16
スタジオライフ	18
プロジェクトDA-AI	20
マシュマロ・ウェーブ	22
劇団POTATO倶楽部	23
対談 私たちってけっこう似てる	24
渡田朋子(120%スタジオ) 滝沢充子(ザ・ミスフィッツ)	
林巻子(ロマンチカ)	
"笑い"をめぐる四つの方法	26
大川豊(大川興業) 出川哲朗(SHA・LA・LA)	
真島啓(LIVE BEER) 宮川賢(ビタミン大使「ABC」)	
乞う、ご期待/'90年の自分。	28



M. M. M. 科学と学習	32
オーディション・ニュース	35
LONG INTERVIEW	
加納幸和 Interviewer・まついつき	36

第三舞台・ピルグリム

大高洋夫 44

劇団ショーマ/けれどスクリーンいっぱいの星

川原和久 51

KILLING TIMES 54

鈴屋法水 伊藤正宏 いのうえひでり

白井晃 上杉祥三 鈴木勝秀 ひさうちみちお

連載小説「恋すれば何でもあり」飯島早苗 56

野田版・国性爺合戦 稽古場ルポ 59

冒険する劇場―連載②・アゴラ劇場 62

ベルサイユのばら・杜けあき 64

初級カブキ講座 66

パフォーマンスファイルNo.22 68

プランニングニュース 70

STAGE PHOTOGRAPHS 73

プロジェクト・ナビ イッヒ ピン ヴァイル

K・O・N メリル・タンカード 少年王者館

劇団Aプロジェクト アポカリス・ラブ

私はこの舞台を押します! 80

フロムリーダーズ 82

Colored Voice

祭王・槍魔栗三助 83

A列車・串田和美 84

メガ・デス・ポリス・三宅裕司 86

ジョーの物語・川村毅 88



OGIMACHI MUSEUM SQUARE

11 Nov

26 MON

「バイバイ・モンキー」

17 FRI

「津軽」

10 FRI

「ヘルシイ・ナポリ」

5 SUN

「雀三郎製アルカリ落語の会」

12 Dec

18 MON

「リリパット・アーミー・プロデュースVol.2」

17 SUN

「ふしあわせという名の猫」

15 FRI

「PLANET WAVE TOUR 89」

14 THU

「劇団離風雲船」

10 THU

「赤い鳥逃げた」

7 SUN

「劇団離風雲船」

3 FRI

「HOME DUST・MEMORY」

26 SAT

「丸太芸人奇談」

23 THU

「COCONUTS HOLIDAY」

19 SAT

「時々自動 大衆演劇」

18 SUN

「キネン」

16 THU

「港・キャバレー・二十八番館」

13 MON

「劇団第二密着警報Vol.5」

12 SAT

「銀色昆蟲館」

9 THU

「売名行為Vol.8」

4 SAT

「銀色遊学レプリカント」

20 MON

「南河内万歳一座」

19 SUN

「「唇に響いてみる」の作り方」

11 Nov

26 MON

「バイバイ・モンキー」

17 FRI

「津軽」

10 FRI

「ヘルシイ・ナポリ」

5 SUN

「雀三郎製アルカリ落語の会」

12 Dec

18 MON

「リリパット・アーミー・プロデュースVol.2」

17 SUN

「ふしあわせという名の猫」

15 FRI

「PLANET WAVE TOUR 89」

14 THU

「劇団離風雲船」

10 THU

「赤い鳥逃げた」

7 SUN

「劇団離風雲船」

3 FRI

「HOME DUST・MEMORY」

26 SAT

「丸太芸人奇談」

23 THU

「COCONUTS HOLIDAY」

19 SAT

「時々自動 大衆演劇」

18 SUN

「キネン」

16 THU

「港・キャバレー・二十八番館」

13 MON

「劇団第二密着警報Vol.5」

12 SAT

「銀色昆蟲館」

9 THU

「売名行為Vol.8」

4 SAT

「銀色遊学レプリカント」

20 MON

「南河内万歳一座」

19 SUN

「「唇に響いてみる」の作り方」

11 Nov

26 MON

「バイバイ・モンキー」

17 FRI

「津軽」

10 FRI

「ヘルシイ・ナポリ」

5 SUN

「雀三郎製アルカリ落語の会」

12 Dec

18 MON

「リリパット・アーミー・プロデュースVol.2」

17 SUN

「ふしあわせという名の猫」

15 FRI

「PLANET WAVE TOUR 89」

14 THU

「劇団離風雲船」

10 THU

「赤い鳥逃げた」

7 SUN

「劇団離風雲船」

3 FRI

「HOME DUST・MEMORY」

26 SAT

「丸太芸人奇談」

23 THU

「COCONUTS HOLIDAY」

19 SAT

「時々自動 大衆演劇」

18 SUN

「キネン」

16 THU

「港・キャバレー・二十八番館」

13 MON

「劇団第二密着警報Vol.5」

12 SAT

「銀色昆蟲館」

9 THU

「売名行為Vol.8」

4 SAT

「銀色遊学レプリカント」

20 MON

「南河内万歳一座」

19 SUN

「「唇に響いてみる」の作り方」

11 Nov

26 MON

「バイバイ・モンキー」

17 FRI

「津軽」

10 FRI

「ヘルシイ・ナポリ」

5 SUN

「雀三郎製アルカリ落語の会」

12 Dec

18 MON

「リリパット・アーミー・プロデュースVol.2」

17 SUN

「ふしあわせという名の猫」

15 FRI

「PLANET WAVE TOUR 89」

14 THU

「劇団離風雲船」

10 THU

「赤い鳥逃げた」

7 SUN

「劇団離風雲船」

3 FRI

「HOME DUST・MEMORY」

26 SAT

「丸太芸人奇談」

23 THU

「COCONUTS HOLIDAY」

19 SAT

「時々自動 大衆演劇」

18 SUN

「キネン」

16 THU

「港・キャバレー・二十八番館」

13 MON

「劇団第二密着警報Vol.5」

12 SAT

「銀色昆蟲館」

9 THU

「売名行為Vol.8」

4 SAT

「銀色遊学レプリカント」

20 MON

「南河内万歳一座」

19 SUN

「「唇に響いてみる」の作り方」

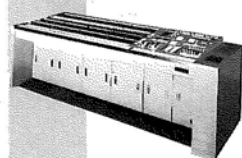
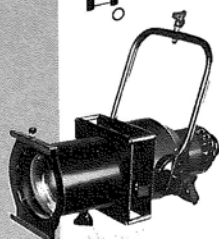
扇町ミュージアムスクエア tel 06-361-0088

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.



創造力にあふれた劇場。

感動につつまれた舞台。



あらゆる劇場、舞台でMARUMOの光が活躍しています。

スポットライトからシステム調光まで
丸茂電機株式会社

〒101 東京都千代田区神田須田町1-24 ☎ (03) 252-0321
大阪 (06) 312-1913・1922/名古屋 (052) 263-7425
福岡 (092) 741-4762/広島 (082) 252-1600

劇団健康

隣のおバカさんが
なんとなく「気になりました。」

単純な過激集団から寛容な演劇集団へ。天才ケラリーノ・サン
トロウイチ率いる異能力集団の「おばかさんがいっぱい」の芝居。

「なんとなく」な劇団だ。なんとなく
おかしい、なんとなく悲しい、なんと
なくコワイ。

かつて「過激な劇団」と評されるこ
とが多かった健康は、最近「なんと
なく」が良く似合う劇団に生長した。「な
んとなく」とは寛容とおき変えてもい
い。笑い、悲しみ、テーマ、テンポ。
それらは観客を束縛することがなく、
それについて観客の反応に対しては全く
不寛容な距離を保っている。そのアン
ビヴァレンツな空気が嬉しい。

今回はナビより神楽治を迎え、モン
ティパイソン、ホーリー・グレイル、
を原作とした「スマイル」を公演。多
くのヨメディアン、作家（もちろんケ
ラリーノ）が参加するモンティパイソ
ンを「崇拜しているけれども本格的に演
じてはいない」という理由で「健康も
やつとモンティパイソンが演じる劇団
になった」という自信が、いたから止
演出来たところ。

今回の「スマイル」を観て、ある人
が「バカ歌だね」とつぶやいてくれた
のが嬉しかった。ヘンな話だけど僕

バカが好きなんです。登場人物が全員
バカだと最早コミュニケーションが成
立しない（笑）。この構造は気にしてい
るから続けていきたい。

90年のプラン
「以前は有頂点と健康とのバランスが
悪かったんだけど、今はとても良い状
態で展開していると思う。両方ともや
りたいことがすなおに出来る体力もつ
いてきたし。いすはTMOとスノー
クマシ。ショーの様にジョイント企画
なんかが出来ると面白いですね」
（写真・文 落合昌文）



主宰者 ケラリーノ・サンドロヴィッチ
〒105 世田谷区北沢1-13-13三三スクエア202
TEL 03-465-4430
団員数 12名
次回公演 「第2回海外実演公演」 予て天竺地獄
199年11月17日-19日渋谷区・マモ 24日-26日相模本多劇場
アポロシネマ 9/24強力劇場

○55年ケラ、大山大子、ののすけを中心に設立。初期の代表作は
ミュージカル作品が多く、現在まで続いているのが第4回公演
より好評の「アポロ」である。以後、実験公演、レコード制作、
アポロシネマ、9/24強力劇場

大山大子 手塚とおる みのすけ ケラ まつおあきら 立野みちよ 藤田秀世 大堀浩一 三宅弘城 新町量子 落合昌文 川俣優子

スマイル17月20日~8月10日 新宿シアターボックス 他
一サー王の物語をコケにした「ホーリー・グレイル」を商店会のアーサー王ゴッゴという
構造で再構成。イギリス的なモンティパイソンの風刺ギャグが人々にやさしく感じられる。

ワーキング・クラスの 小粋なワーキング・ジグ集。

新宿シアター・トップスで、男たちが粋なワーキングを聴かせてくれる。久々に「プロ」を意識させる労働者たちの誕生だ。

男だけの場所、たとえば飯場であったり、薄汚れた下宿だったり、に彼らは集う。そして彼らの生活が始まるのだ。

カクスコは87年に結成された男だけの劇団だ。作・演出・出演の中村育二はカクスコ結成以前「ガヤ」という劇団のリーダーだった。

「八年間続いた『ガヤ』だったけど、惨めな終わりかただった。多くの劇団がそうだと思うけど、一人抜け二人抜け、という最後。その惨めな気持ちが僕に『カクスコ』を作らせた。だから『カクスコ』最終目標は、気持ち良く終ること。止めるために活動していると言っている(笑)」

彼らのステージに登場する男たちは、強ちに生活を楽しんでいる。男だけのその空間は男子校の部室のよう。かと思ふと、みごとなアカペラを聞かせてくれる。全ての芸に無理が無く、ユーモアにあふれている。久しぶりに「プロフェッショナル」を感じさせる集団だ。「MEN AT WORK(労働者)」

というシリーズタイトルからもうかがうことが出来るが、彼らの芸を支配しているのは生活(広い意味で)である。呼吸する。働く(演劇する)。ケンカする。全ての生活が、気持ち良さへ流れてゆく。

90年のプラン
「プランといったものは僕らにはない。いま演じている事(劇場も含めて)を変えようと思わない。僕らは今のスタイルが気持ち良いからね。このスタイルのまま、トップスという劇場で数万人を動員できるロングランを打つこと。それが漠然としたプランかな」
(文 落合星文)



「鈴木さん」の19. 9月13~16日 シアタートップス
商店の主、フリーターetcと驚き中年近い男達の隠れ家。ヒマ潰し遊びや会話の中に、少年の自らの想いがにじみ、皆、芸者達。

後列・近藤京三 岸博之 井之上隆志 原田隆一 前列・山崎直樹 中村育二

●87年中村育二を中心に6人の男たちが集まる。アルバイトで肉体労働をする者が多く、飯場で使用する角型スコップから集まるを「カクスコ」と命名。男たちの日常をショートストーリーで描く。ラカンと仕立てたステージが好評。開演中。
主幹者 中村育二
〒107 東京都港区南青山4-6-11 TEL: 03-475-5262 CLIP
次回公演 「サツキ荘」11月24~26日シアタートップス

C.A.T GROUP
Power Stage
POWER STAGE CO., LTD.
706 Osidate Inagi-Shi Tokyo, 206
Phone. 0423-77-3348 Fax. 0423-78-3281
CREATIVE ART THINK



1986/9 MOVING NOTES in BENISAN PIT

★パワー・ステージは、舞台照明器具、特殊効果器具の販売及び、レンタルを行っています。
★ご予約、お問い合わせは、休日を除く毎日10:00~19:00にお受け致します。
★ホール等への運搬もお受け致します。

アルバイト募集中
株式会社 パワー・ステージ
器材問い合わせ: TEL03-463-5042
〒206 東京都稲城市押立706
TEL: 0423-77-3348代
FAX: 0423-78-3281
経理・総務
〒150 東京都渋谷区宇田川町19-5
山手マンション605
TEL: 03-463-0061

ナゴヤのネバーギブアップ。 ファイティング爆弾。

B級遊撃隊

狂蹶的なスピードで進んでいく「状況」に、「ひと」のリズムで楔を打ちこむ熱血芝居。

こんなにストリートでいて、こんなに硬直していない「社会派芝居」はやっぱり稀少価値だ。

「社会派って言ったって、たまたま今の世の中に生きて、状況の中で感じとったものでしか芝居書けないし。でも演劇も、ロックとか絵もそうだと思うけど、社会ってものに対して何らかの力を持ってないとカスみたいなものだと思ってる」(佃典彦)

芝居のモチーフになった原発にしろ、日の丸にしろ、扱った側面がデリカシーがいやおうなく試される危険な題材だ。だが、B級の芝居は、人間一人一人の「生」の凄さに焦点を合わせ、人間を取り巻く状況の理不尽さや、この世界そのものの不条理をいかに浮き彫りにしていくとともに、登場人物たちのバカバカしいまでに潔い闘い方を通して、観客に確実なメッセージを送りこんでくるのだ。

バカバカしいことに闘志を燃やし続ける人間たち、それは旗上げ以来一貫して上演してきたテーマでもある。トライアスロンのアメフトゲーム、繰り返される脱獄、etc.:

「熱い芝居を作ろうと思ってる。でも演劇のノリにはしたくない。憤念がベタベタするのはイヤなんです」

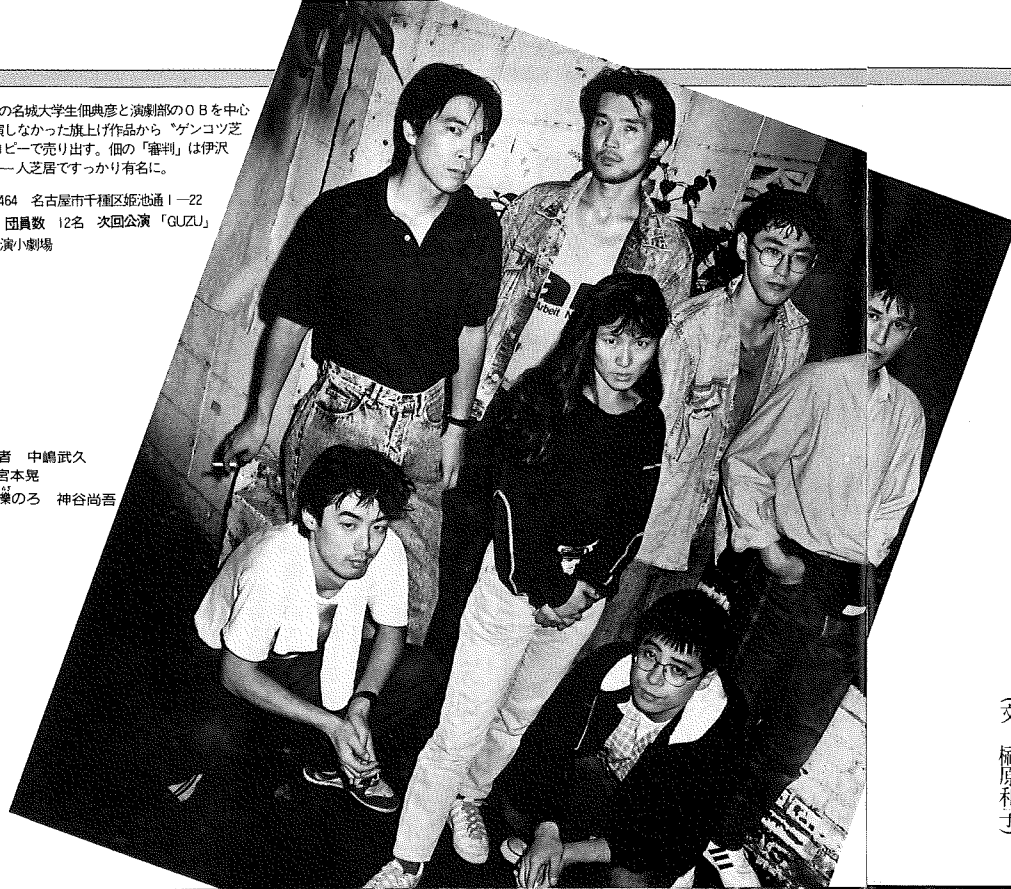
絶望的な負けのように見えてもネバーギブアップのエンディングには、泉谷しげるや戸川純が流れる。

「東京で好きな風景がある。新宿の外側の古い屋根ごしにザッと高層ビルが見えるでしょ。あれは止まった時間と凄まじいスピードで進行する時間が入り乱れてるみたいで、好きです」

90年のプラン

「もちろん全国区になること。ライブハウス用にツアー芝居を作って稼ごうか(笑)、とにかく芝居だけでラクに食ってけるようになりたい」

(文 榊原和子)



●86年3月、名古屋の名城大学生佃典彦と演劇部のOBを中心
に結成。男性しか出演しなかった旗上げ作品から「ゲンコツ芝
居」のキャットコピーで売り出す。佃の「審判」は伊沢
勉やラサール石井の一人芝居ですっかり有名に。

主宰者 佃典彦 〒464 名古屋市千種区堀池通1-22
TEL.052-762-0611 団員数 12名 次回公演「GUZU」
12月6日-10日 名演小劇場

後列・わらしべ長者 中嶋武久
佃典彦 宮本晃
前列・鬼頭卓見 横のろ 神谷尚吾



Photograph▶青木可

「Peace Boat - メカゴジラ☆シンドローム」9月23、24日 シアターグリーン
*原発。という不条理をテーマに、さまざまな事情で追い追われる男たちと、帰らぬ息子を持つ母親が立ち退きを迫られたボロ船で原発安全のPR施設に闘いを挑む。

'90年 4月~5月 旗揚げ公演 募集!!

理想的な芝居小屋
「東演パラータ」が
あなたを応援します。
[会場費大巾引き]

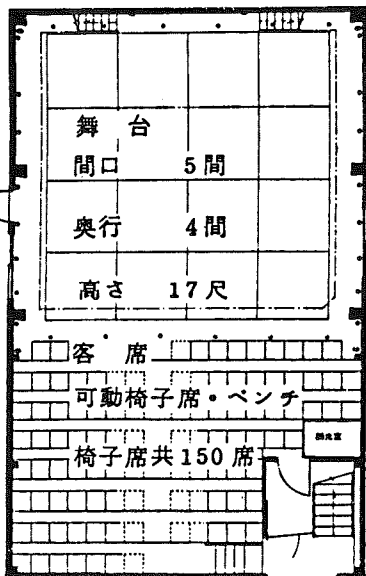
「がんばれ!旗揚げ公演シリーズ」として全面的に「東演パラータ」が応援します。「よーし!来年はやるぞ!」と決意を固めている人、「劇場を押えるのはどうするの?」と述べている人、「仲間がいるので考えているんだ」と相談中の人などなど、そんな人達の集団作りにきっと役立つ企画です。

どんなことでもまずお電話でお問い合わせ下さい。必ずスタートがきれるはず。詳しい資料はすぐお送りします。もちろん下見は大歓迎/気楽に覗いて見て下さい。

この秋11月に改修工事が完了、ますます使いやすさが売り物になります。何でもご相談下さい。

03-419-2871

東演パラータ平面図



〈下北沢〉

東演パラータ

〒155 東京都世田谷区代田1-30-13

しなやかにトランス・ ジェンダーを生きる男たち。

スタジオリーフ

変身とつくりもの世界から現実を射る、ちよつと辛めのファンタジック・ワールド。

スタジオリーフの魅力は、美しい男優たちがいっぱいいるということだけではない。

たしかにライフは男性ばかりの集団で、しかも松本淳一に代表される女装っぷりの見事さは感動的すぎる。すでに女装という言葉ではくれない「女優化」する、とても言いたい鮮やかな変身そのものが、そこにはある。

「女の女の顔になり、「本当の私はこうよ」と叫ぶ。その時、客席の女の子たちは「そうよ」と呟く。そのシンデレラを演じているのが男優であるという役割の超越がここでは少しも不思議を感じさせない。

「女優が倉田のセリフを喋るとなぜか鼻モチならなかったりしたのが、男優だと一生懸命さが前に出る。その時、これが僕らのスタイルだと思った。面白いことに同時に観客も飛躍的に伸びはじめた」(河内喜一郎)

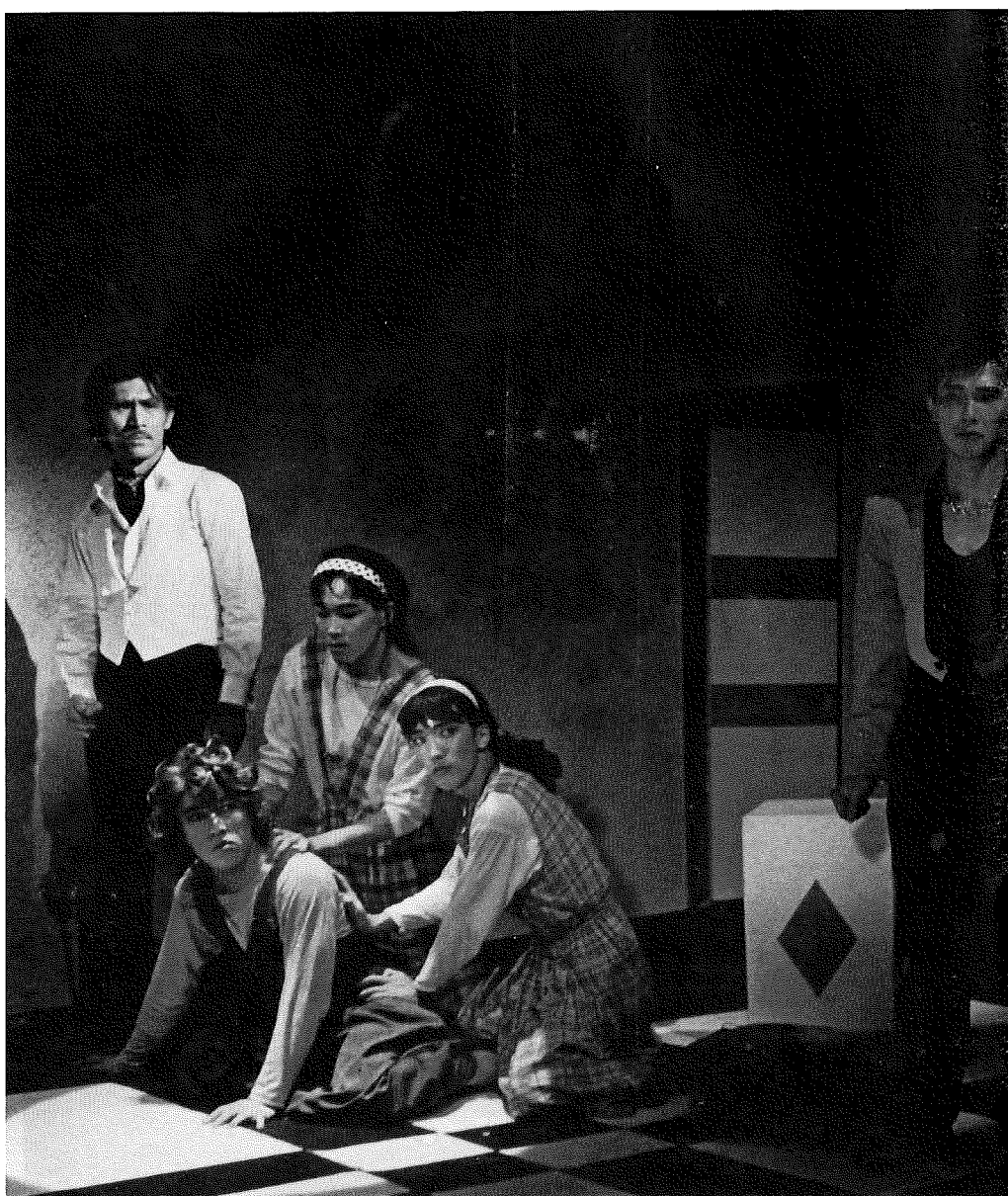
90年のフラン

「課題は、このスタイルをどこまで意識化して仕掛けていけるか。熱狂をコントロールできるようにしたい」

(文 榎原和子)



後列・岸田広 西太 佐藤淳一 佐藤純 中列・佐々木康仁 松本淳一 長谷川浩一
SUNMATSU 山崎康一 佐藤正春 前列・平岡康司 河内喜一郎 倉田淳 井上和博



「リアル・シンデレラ・ストーリー」8月28日～9月3日 下北沢ザ・スズナリ

若い男性たちにとって、もはやサバイバルと化した現代の恋愛事情。その姿を描くうちに物語はシンデレラの実体、残酷としたかな女の子の一面へと迫っていく。



Photograph 青木可

●85年1月旗上げ。河内と倉田は演劇集団円の出身である。組織として影絵や児童劇の巡演劇団も並行して活動中。美形ぞろいの男優たちとナイーブな社会感覚の芝居が新鮮で人気。「リアル」の来日は観客絶えなかった。

主宰者・河内喜一郎
〒180 武蔵野市吉祥寺本町1-30-10 TEL.0422・20・4881
団員数・12名 次回公演・「TAMAGOYAKI」
90年1月12日～17日 新宿シアターモリエール

**'89 DRAMATIC
aci aoyama WINTER SCHOOL**

冬期演劇集中講座 生徒募集

1週間の実践的な演技教室です。

アクト青山を主宰する俳優・渥美國泰が、あなたの演劇的才能、特質を的確に指摘し、旧俳優座養成所のテキストをつかって、特にセリフまわしの点検と工夫、脚本の読解力を養い、動きの自在性を指導します。「進学・進路相談」もありますので、本格的な演劇学校入学の手がかり、演劇大学志望の高校生の受験準備としても御利用下さい。

定員：各クラス 10名
(定員になり次第メキ切ります)

費用：入会金 5,000円

会費 25,000円

期日：12月25日(月)～12月30日(土)

12月25日～12月30日	
11:00～14:00	16:00～19:00
A教室	B教室

場所：アクト青山世田谷スタジオ
京王線千歳烏山駅下車13分

まず電話で御予約下さい。
03-300-5888

演劇大学志望の高校生のための 演技基礎教室生徒募集

■桐朋・日芸・玉川等の演劇科への進学希望の高校生のために受験の予備訓練をする「演技基礎教室」です。OBの現役大生を交えての「進学・進路相談」もあります。

■授業内容：発声・発声の基礎から、セリフ、動きの自在性、パントマイム、面接、作文、小論文等の表現力を養います。毎週、水・土18時～20時、日11時～14時、特別に、個人教授も行っています。講師 渥美國泰(俳優・アクト青山主宰)

■費用 入所金50,000円 月謝20,000円

■申し込み方法 電話(03・300・5888)にて面接日を御予約下さい。見学も許されます。

高校生以外の方の受講にも応じています。

アクト青山 ドラマティック・スクール
〒157 東京都世田谷区北烏山7-5-9
TEL.03(300)5888 (京王線 千歳烏山下車)

元気発信、女の子のやさしい前向きメルヘン。

プロジェクトDAI!

夢の世界をキーワードに、「素直さ」を「あつたかさ」で包んだような、ほのぼののプレゼント。明日は、きつといいことが……って信じられそう。

夢をみつけたおまじないで、現実の世界を楽しく生きていこうとする主人公達。土居奈央美の戯曲には、素直に言ってしまう生きのよさがある。この指とまれ」では、ひとさし指をかがけて、自分の人生では自分がヒーローであると宣言する。ドラキュラの目覚まし時計」では、通動拒否症で診療所にいった作者自身のその時の想い、「必ず手にとりて確かめられるもの」が描かれている。リクツつばく論じられたものより、さしたされた作者の、「手」のぬくもりは、観る者の心もあたたかくしてくれる。なつかしかったねって終るんじゃない、今の出口を提示したい(土居奈央美 自分、今できる何か。それは、どうにもならないこととよく悩んでいるよりも。

朝、気持ちよくおはようございますって言ったら、その日一日、楽しくなれそうなきがめばえてくることかもしれない。大きな芝居の遠い未来より、今のほっとした幸せを与えてくれる私の顔した魔法使い。どこまでも普通で、手の届きそうな夢。

現在、文学の世界で吉本ばなな、映画界では宮崎駿が愛されるように、芝居も非現実の世界だけじゃなくて、肩ひじはらない自然体、普通の素直なあつたかさ大切じゃないのかな。

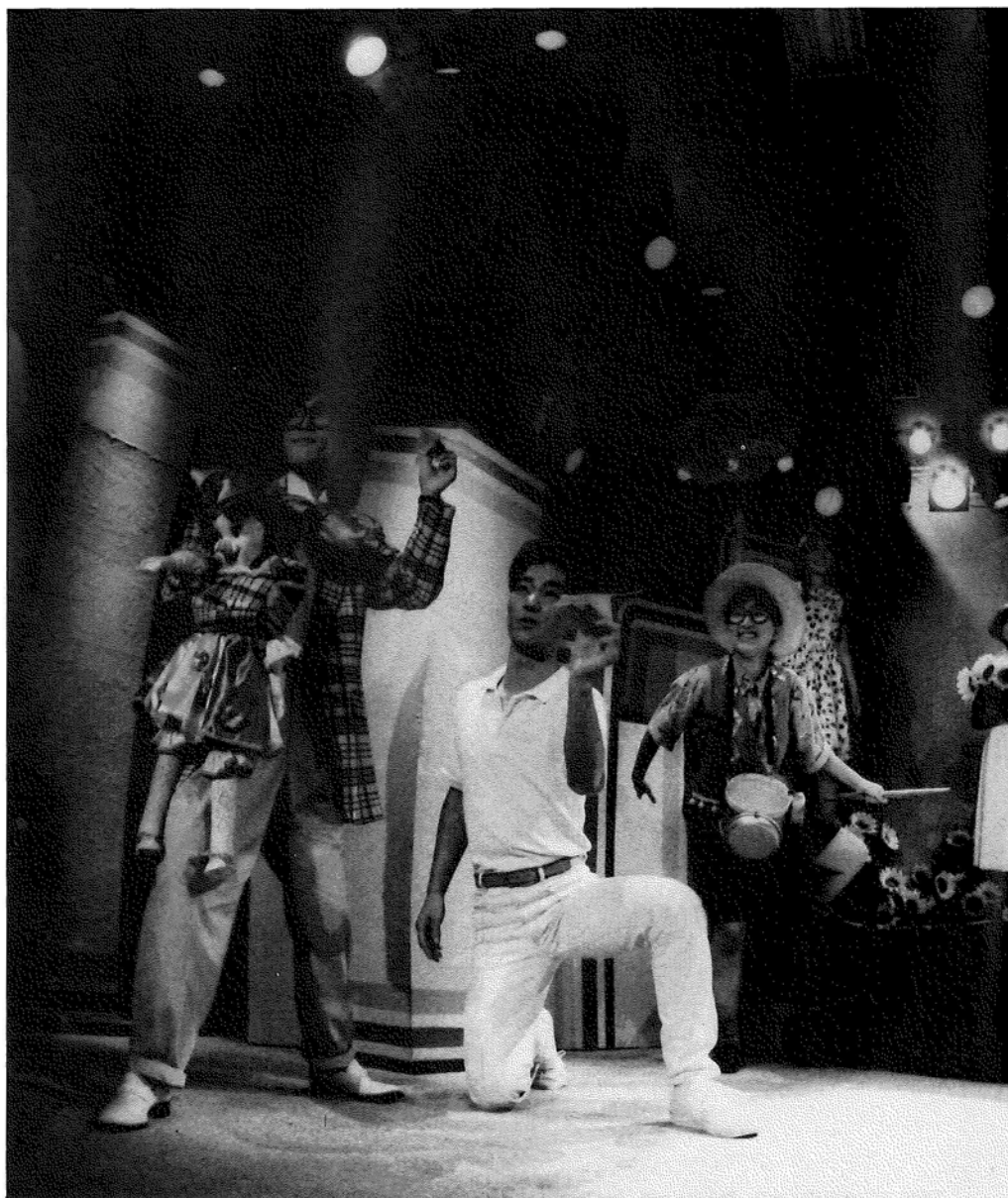
90年のプラン

「生バンドや宙づり。来春の公演に向けてのアピール大冒険。内容は、宮崎事件から、神様って何だろうっていうことを描いてみたい。」

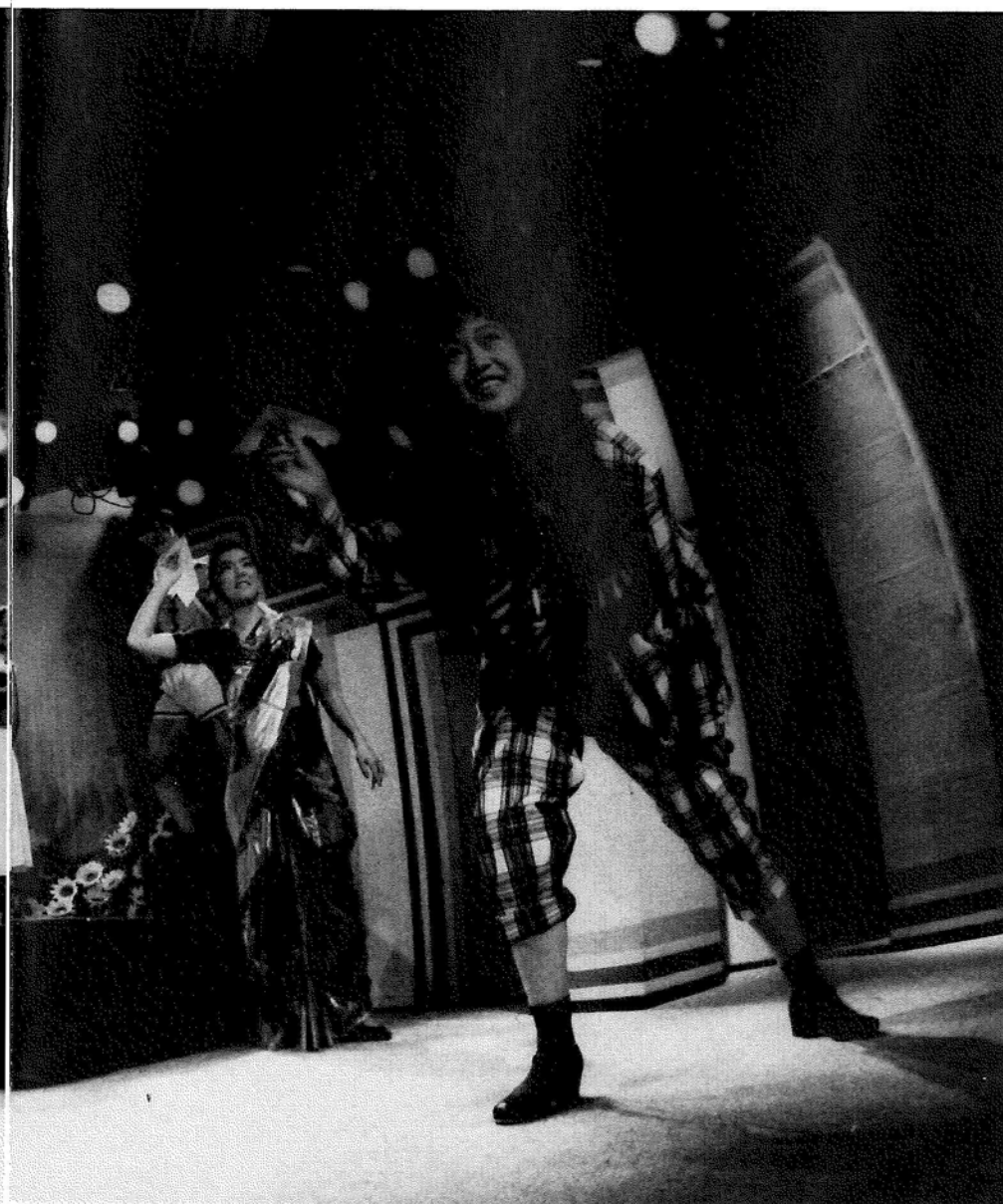
(文 田中さゆり)



後列・山本大介 櫻川ちず 進藤佳介 矢頭いさを 久保川毅 前列・山本忠 土居奈央美 中道裕子 西岡昌美 ほりまりこ 秋吉純一



「夏休み大作戦—まりちゃんの絵日記」 7月29、30日 スペースゼロ
むかし、女の子は誰もが、魔女だったかもしれない。だから、大人になっても、現実の世界で魔法が使えるかも。何かできそうな夏休み、まりちゃんは魔女宣言。



Photograph なのは まゆみ

●88年「月うさぎ」で旗揚げ。劇団の枠に縛られず、そのつど他劇団の役者を抜擢。白いタキシード姿の受付ボーイズや、浴衣ギャルズのお出迎え。客入れの時には、落語などの前座。腹話術や一輪車に役者自身も楽しんでいる夢のサーカス。

主宰者 土居奈央美
〒530 大阪市中央区中崎町2-2-5 藤田ビル3F P F ジタ
TEL 06-372-7181
団員数 12名 次回公演 来春予定

お嬢様劇団近鉄小劇場初登場!



自転車キンクリート「ガールフレンド」

11月25日(土) 2時・7時 26日(日) 7時
全席指定 前売=2700円 当日=2800円 近鉄小劇場

いつも夢をはこぶのは青い鳥です



劇団青い鳥「ギリ・アイルに行きたい!」

11月29日(水)~12月3日(日)
25時・30時・1時/7時 26時/2時・7時 3日/1時
全席指定 前売=3300円 当日=3500円 近鉄小劇場

叙情溢れる不思議な幻想の世界



勅使川原三郎「石の花」

12月2日(土) 7時 3日(日) 5時
全席指定=4500円 近鉄劇場

大地に音を突き立てる男たち



鼓童

12月8日(金)・9日(土) 8時30分
全席指定=3800円 近鉄劇場

1990年
1月
公演決定!

近鉄劇場開場5周年記念企画

ブロードウェイ パウンド

真田広之主演 ニール・サイモン作

電話予約 06-771-1009
お問合せ

前売所=近鉄プレイガイド(上本町・アベノ店)・チケットぴあ
チケットセゾン・プレイガイド21・関西プレイガイド協会

近鉄劇場
近鉄小劇場

〒543 大阪市天王寺区上本町6-5-28

常識に掴まるな。 笑い続ける芸術家達。 マシユマロ・ウェーブ

ノリ良く秀逸な脱日常ギャグ集。その自由奔放な悪戯っ子ぶりは、世間及び小劇場の退屈と鬱積を晴らす。マシユマロ・ウェーブの純心こそ90年代の度胸だ。

マシユマロ・ウェーブの笑いには、

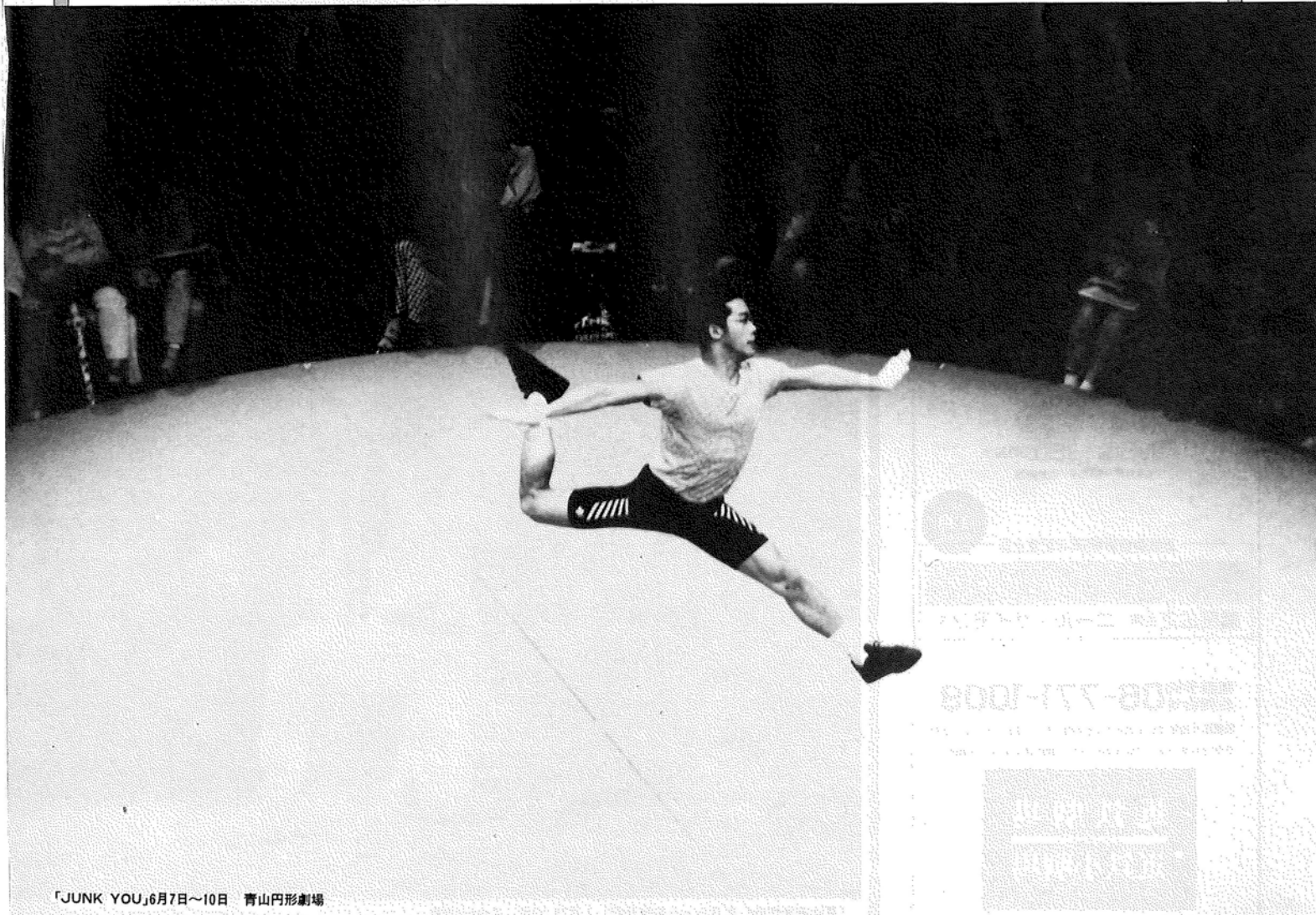
アレンでもない。

俳優達は、常識からの逸脱において、じつに卓抜な運動神経を發揮する。パチパチ弾けるポップコリンのようだ。しかも常識への反抗は舞台の上だけではない。あくまでも個人同士の出会いを問題にする創作過程も。美術家(中心的人間の1人、爆弾小僧は絵描きでもある)の絵を背景にズラリと並べる大胆な構成のセンスも。はたまた、動員数稼ぎに血道をあげる小劇場の傾向に全然毒されず「何でも好きなことやる」という自由な芸術主義も。お腹をかかえて笑う、という稀にしか味わえぬ快楽の中で、彼らこそが小劇場の健全な悪戯っ子に相違ない、と思った。彼らの才気は演劇にまで進行する管理主義を撃退する。

(文 谷川夏夫)

Photograph▶八代田花恵

●'86年早大の学生たちによる劇団「みどりちゃん」を母胎に「マシユマロ・ウェーブ」結成。メンバーが流動的に出入りできるユニット活動で、「新しい笑い」を追求。洗練されたギャグ・プロットで見る者の笑顔を誘う。



「JUNK YOU」6月7日～10日 青山円形劇場

「好きです」ってすなおに言える。 素顔のラブストーリー

POTATO倶楽部

本音をぶちまける女の子のかわいさ、ちよつと頼りない男の子のやさしさ。今、主人公達に、めいっばい共感。心と心が通じ合っているのはやっぱり素敵です。

POTATO倶楽部の旗揚げ「BOY XER」は、原作に対してのそれぞれの女優の解釈をそのまま舞台上に表現させ、まるつきり違った作品を公演している。座長兼演出のさつまの自由な演出は、男性だけが作ったヒロインではなく、女性だけが作ったヒロインである。男性の作者が書いた台詞であっても、「女性側からみたヒロイン」を作り出そうとする姿勢がうかがえる。「同じ視線で物事をはかれるか、人と人とは通じ合えるか」ということに、こだわっていきたい。親と子、男と女、色々な関係を通じて、観客の一番求めている部分へ、メッセージを発していきいたいと思っているんです(さつまぼてし)

「ステアウェイトゥヘブンRemix」では、女の子の飾らないありのままが、最もよく表現されている。プロポーズの電話に、おごそかにじらしておき

が、陰でちゃっかりピースしているヒロイン。死んでしまった後も、ライバルをコミカルなオカルト風に呪ってしまふ。一見、男まさりのヤンチャな彼女に、好きな人を一途に思うかわいさがみえてくる。この芝居では、男優が脇で支え、ぶつこのヒロインではなく、本音のヒロインを前面に出している。だが、新作「RUBY SHOW」では、「ステアウェイ」の作家沢本明と主演女優空野あをの絶妙コンビをやめ、これまでの等身大ではないものを描こうとしたため、今までのスピード感は薄れていった。劇団から社会人への第一歩、これからも、POTATOは、素顔のままで、かろやかに、はずんでほしい。

90年のフリン
「他劇団の演出。勘のいい新人とも出会いたい」
(文 田中さゆり)

●'86年旗揚げ。あくまで軽いタッチで、ひとりよがりにならないメッセージを伝えている。「ステアウェイ」の初の名古屋公演では満員御礼。今までは劇団員6名が基本的なプランをねっていたが、開大卒業後、新人を起用し、新たな冒険を試みている。
主宰者 さつまぼてし 〒565 吹田市千里山西5-33-15千里山西コーポ102
TEL.06-384-7946 団員数 11名 次回公演 '90年3月～4月を予定。



「RUBY SHOW」9月8日～10日 扇町ミュージアムスクエア
熱いダンスに、お酒は夢を彩り、いつもお祭り騒ぎの「ルビィショウ」。このバーを舞台に、出所したヤクザと女房の恋物語。今回、初めて新作家を起用する。
後列・青木まる キキヲ舞 佐藤ひろみ 前列・奥村あつこ ボウイ 空野あを 諸星ダン(ナジャ) 高市正行 さくら さつまぼてし

三者対談

全然違うこと演ってるけど、私たちってけっこう似てる。

今は共感が求められる時代。現実的な作風でユーザー(客)の共感を呼ぶものがヒットしている。でも、演劇の魅力は「虚構」にあるハズだ。ロマンチカ、ミスフィッツ、120%スタジオ。方法の全く違う三劇団を通して、より劇的世界を覗いてみよう。



滝沢充子ザ・ミスフィッツ

澄田朋子120%スタジオ

林 卷子ロマンチカ

——三者とも女性だけの劇団ですけど、同性だけの集団のメリットって何でしょう。

滝沢 同性だけだと爆発しやすいです。異性が入ってくると、(自分に対して)客観的になって、踏み止まってしまおうと思う。

澄田 楽屋二つに分けていいとか(笑)。なんにも分けてないっていいってのがありますよね。

滝沢 あと、たとえば男の作家が女を描くとウソになっちゃうと思う。男性のための女性という図式になって。逆も同じ。だから私、本当は男優を入れたいんだけど今の自分ではウソにしてしまいうる出来ない。

林 メリットということ言えば「禁断の世界」が作りやすいと思う。ゲスな言い方すれば大奥とか宝塚って言っても良いんだけど。私は閉ざされた世界が欲しくて、そういう世界を作るのは同性だけっていいのがある。

観に行く時に後ろめたい気持ち持っちゃうのが好きだから。日常ではイケないことってホントはしてみたいことでしょう。劇はそういうことをどんどんやっていいから。

滝沢 ウチとは対照的。澄田 そうですか。宝塚っていうのはミスフィッツにもあてはまると思うけど。

滝沢 そうだけど。私は後ろめたいことが嫌いだから。後ろめたくても堂々と演りたいっていうところが対照的だと思ってる。

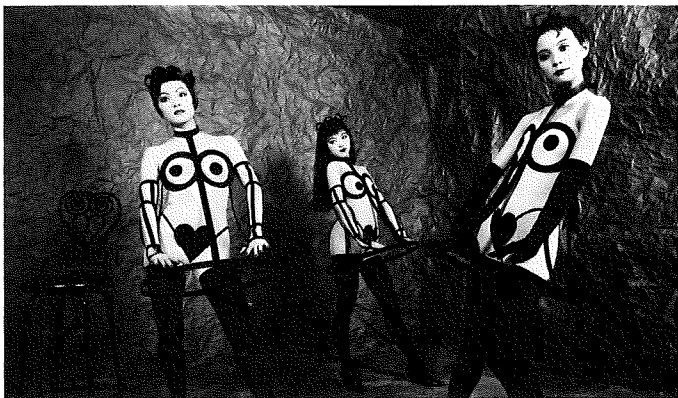
林 私はその健康さがとても病的に見えて(笑)。通じる一点かと思っただけ(笑)。



ミスフィッツ '87年桐朋学園OGを中心に結成。腹の立つほど明るい女の子たちがくり広げるレビュー色の濃いステージは劇場に留まらず各種イベント会場でも好評営業中。自らを「バトル・ミュージカル」と呼ぶ。写真は「YAHHO、YAHHOH」作・演出・振付・滝沢充子●10月14～18日下北沢ザ・スズナリ



120%STUDIO '83年、つかこうへい事務所のファン達を中心となり結成。当時は全員ズブの素人だった。フツの女の子達が主人公のステージはハデさはないが、観劇の帰り道がほんのり暖くなる温シブ演劇!? 写真は「朝のはじまり」作・新大久保まゐ 演出・120%STUDIO ●10月4～10日シアターグリーン



ロマンチカ '86年、女子美大演劇部を母体に結成。絵画、詩、そして夢などからインスパイアされるという作品は強烈なエロスの匂いを放っている。アンダーグラウンドキャバレーの趣き。写真は「薔薇の谷」構成・演出・美術・林卷子●6月16～18日明大実験劇場

くなっちゃうから(笑)。それはロマンチカの世界が、私の持つ世界に近いからかもしれない。でも、それはやっぱりダメなの。私は私にないものを求めなくちゃいけないと思う。

澄田 なんか今の話聞いていると私ってフツの代表みたいな気がする。禁断の世界にも踏み込みたいけど、コワイ。そういう女の子の代表みたい。よく、劇場は別の世界が広がっているって言うけど、私たちの場合は日常がそのまま続いているっていうのかな。なんかフツ。

滝沢 でも、そういう作品に共感を覚える観客も多いでしょう。以前「120%」の芝居は普段の自分たちの姿が出ていて共感できるけど、ミスフィッツはリアルイイ感じない。どうしてそんなに芝居をするの。ってきかれた。同じ様に思っている人って多いのかしら。

林 虚構の世界って、だから面白いって、ありますよね。ギャップがあればあるほどの面白さ。それが芝居の面白さだと思うんだけど。

滝沢 ただ私がその時感じたのは、見世物である私たちが、観客のニーズに合わせるなら、今は日常をリアルに描くべきなのかなって思ってしまった。だとしたら、今のウチはその点を無視している。もっとフレイクシブルに作ろうと。

林 うん。それは判る。でも表現が作り物だっていうことに私はガンコでいたい(笑)。それが間違っちゃうのは、「ウソ」を作っちゃった時だと思う。

自分のキズであるとか、恥の部分とかって同時に宝物でもあるわけだから、それを大切にしないと「ウソ」になっちゃう。

ジュネがね、「詩とはクソを使って読者に喰らわす術である。」って言うのね。

それがすごく言い当ててると思う。クソを花束にできるなら表現として意味がある。

澄田 だとすると、私の演っていることも大虚構だと思えてきた。私の芝居に出てくる女の子はズルさとかの嫌な面がまるでないの。良い人はっかり出てくる。森田健作的青春の虚構とでも言うのかな。

時代を代表しているかの様に言われることがあるけど、私にはそんな気ないし、観終った時に明日もガンバリノって思ってもらえる程度の共感を持つてもらえればかまわない。

林 さて、一体誰が一番虚構でしょう(笑)って感じになっちゃいましたね。——同性しか居ない世界っていいのが虚構の極みみたいなものですけどね。

最後に聞きましたけど、皆さんの90年のプランを聞かせて下さい。

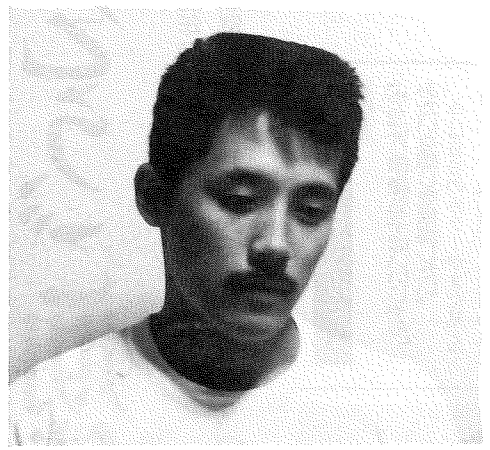
滝沢 突然変わることで特別な感じがして、いざ男優を入れて公演したいですね。

林 私はプランを立てるのが遅いんです(笑)。先のことは全然決まっていなくて、ストリップショーを開きたいんです。それがプランです。

澄田 じつは今回の公演は私、ちょっとお休みっていうことで、お手伝いしかしてないんですよ。代表がお手伝いっていう(笑)。だから今度の作品がどんなものになるのかも判らない(笑)。ただ今日、滝沢さんや林さんと話せてすごく刺激になった。120%も強くなりたいと思います。

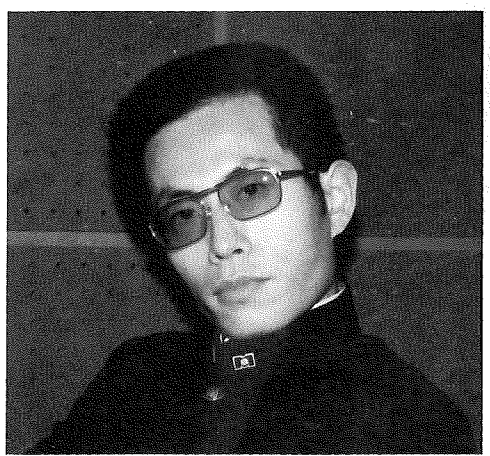
プランというわけではないですけど、試行錯誤の芝居をいつまでも続けていきたいです。

——今日はどうもありがとう。また劇場で会いましょう(写真・文 落合昌文)



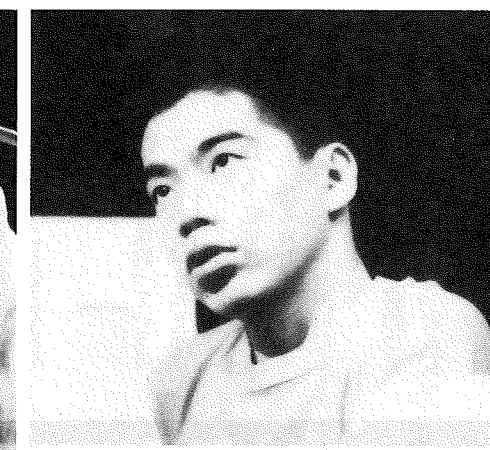
「劇団ビタミン大使ABC」'88年劇団「白書」と「発勝負」が「食う事」を考えて合体し今の劇団となる。各メンバーの人気のためか、いつも場内は超満員。

次回公演▶11月14日～19日番外公演デザートその3「オレンヂ」新宿タニイエアリス



「大川興業」'83年大川豊を中心に明治大学生5名で結成。一躍有名学生服集団となり、テレビ等で大活躍。'86年より「雷舞」と銘打って小劇場活動に入る。

次回公演▶来春予定。



「SHA・LA・LA」横浜放送映画専門学校卒業後のメンバー7人が集まって結成。'87年「シャ・ラ・ラ…」で旗揚げ。年2本のペースで公演中。

次回公演▶'90年5月3日～13日「題未定」新宿シアターサンモール



「LIVE BEER」名方面で活動していたメンバーが某ミュージカルで共演したのがきっかけとなり結成。'88年7月に旗揚げ、美男美女揃いの強力集団。

次回公演▶'90年3月6日～11日「題未定」新宿シアタートップス

笑いをめぐる 四つの方法

舞台は、ますます「笑い」につつまれていく。お腹をかかえて笑った後に、はたして観客に何がのこるのか？それとも何ものこさないのか。

舞台上「笑い」は不可欠なものになってきた。観客も常に新鮮な笑いを求めている。

「笑い」は強力なパワーを持った言うなれば表現者の過激な武器ではないだろうか。

現在、新しい「笑い」を作り出している四つの劇団(集団)を巡ってみよう。はたしてそこに'90年の「笑い」はあるだろうか？

まず最初はウッチャン・ナンチャンによって人気爆発中の「SHA・LA・LA」。なんと9月には、まだ第6回公演だというのに早くも本多劇場に登場した急成長集団。その上チケットは即完売というから驚き。メンバーもそれぞれ個性的で、ストーリーも単純で解りやすく、ちょっとセンチメンタルな青春を感じさせる。これは作・演出の内村光良(ウッチャン)の世界観が表に出てくるせいだろう。ウッチャン・ナンチャンといえはやっぱり「お笑い」というようにかなり芝居でも「笑い」を意識しているのかと思つた。しかし、彼らはそれは違うと言う。

「結成当時は「普通の人々が観ても解りやすく、本当に素直に笑える芝居を作ろうぜ!」というのが僕たちの共通の目標だった。自分たちが観て楽しいことをやりたいと思つていました。それでお客さんに笑ってもらえれば楽しいけど、それが笑わせなきゃいけないとなるとイヤです。自分で自分の首を絞めているように。あと、イメージを限定されるのもイヤなんです。雑誌やTVなんかで「これが新しい笑いだ!!」という分野に入られちゃうと辛い。今はサイクルが早いから、新しいって何が新しいか僕らは解らない。それよりもその時お客さんもおもしろいと思つてくれればいいわけで、もしかすると来年になったら笑えなくなるかも。」(真島)

以上2つは劇団ではない。各々が様々な分野で活躍している人たちの集まり、つまり「集団」だという。

さて、「ビタミン大使ABC」。こちらは前の2つとは違って劇団という形をとっている。劇団員は40人という大所帯。学生手帖の冒頭にあるような規則、目的、定義とかがちゃんと決まっている。ないのは劇団歌くらいというへんな劇団。これも「LIVE BEER」と同じで、イメージを限定されたくないという思いから、一言でかたづけられるのを嫌っている。ただ笑いに関しては前の2つとは違ってプラスに転化させようとして意識的に取り組んでいる。「僕は以前、劇団員の立川と二人で全国のデパートでコントをやったり、寄席に出たり、テレビの前説をやったりしてたから、舞台を演り出した時、そういうことはやめようと思つてたんです。でも「食う」ことも考えて、「ビタミン」の大使「ABC」を結成したので、笑いを取るためには、手段を選ばなくなりましたね。だから、芝居の中の笑いの部分も何がうけるかを計算することから始めたんです。マニ

アックに100点とるよりは全科目60点を目標しています。」(宮川賢)

最後はストーリーらしいものは一切ない笑える過激ネタだけを集めたオムニバス形式の「大川興業」。今、最もみんなが注目している出来事、政治、経済や宮崎事件などをネタにしているためにテレビでは放送できないものが多く、ライブ活動でもいっきりに発散している。観客からは「そうだ、よく言つた。」とでも言うように一つ一つのネタが終わるたびに喝采が巻き起こる。この過激ネタがなぜ受けるか。

「たとえば宮崎事件、あれはさけてはいけないネタなんです。彼は現代の若者の病気を一身に受けているわけなんです。絶対にまた、彼のような人間は出てきませんからね。」(大川豊)

「笑い」の的になる人、事、に対して僕らは愛情を持っているからだと大川は続けた。その愛情が観客の共感を得ていると、彼は分析する。「うちの劇団は、ネタを作る時に僕とメンバーとの話合いに時間がかかるんです。今、どんな問題が持ち上がっている、世の中の認識としてはどうなっているかといった話が延々と続くんです。ネタにすることを理解しないことには感情移入ができませんからね。これからは笑いで社会風刺をしていきます。僕のライバルは社会ネタでは田原総一郎。下ネタは平成モンド兄弟です。」(大川)

観客は常に新鮮な笑いを求めている。しかし観客が求めているのはそれだけではないことを以上の四者はスルドク分析している。だから彼らの舞台は「笑う」だけではおさまらないのだ。90年も彼らは上質のエンタティメントを私たちに観せてくれるだろう。

(文 やぎひさこ)

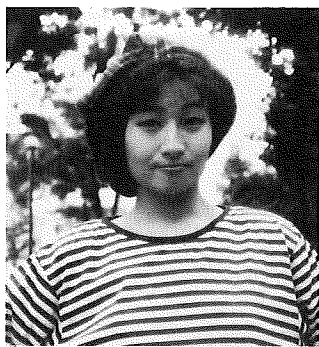
えうぶ、期待、90年の自分。

90年の舞台は彼らに注目したい。
新鮮な勢いあふれる20人の俳優に聞く、90年の自分

伊藤弘子(いとうひろこ)

「やっぱり伊藤弘子はいじやない感じがした」
今は自分のカラーがまだ見えて

なくて、流山児さんに言われたワクの中で自分で考えてるだけだから、自分は「こうだ」と言えるものはつきりさせたいです。そして、どんな役をやっても、「やっぱり伊藤弘子はいじやない、いじやん」みたいなかんじを目指したいですね。自分を応援してくれるファンも増やしたいけど、アンケートに良く書いてくれた人にDMを出して増やすんじゃなくて、役者は芝居をやっている2時間余りの間でしか応えることができないと思っていますから、お金を払って見に来てくれるお客さんに、そのお金以上のものを観せていくことによって、自然とファンも増えていくんだと思います。あと、いろんなところから客演に呼んでもらえるようにしたい。(H)



67年生。少年から色っぽい役まで何でもこなす元気な女優。



67年生。わるモンに笑顔で突撃、ひたむき少女はたのしい。

高田聖子(たかたしずこ)

芝居やめさせられそうですけど、逆転劇を狙ってます。

サバサバして、いつも陽気で派手なチータのファンなんです。芝居で物真似したら、何故かウケて。ドラマの「寺内貫太郎一家」みたいな、必ず見た後、良かったっていう感じも好きですね。今まで、年増OLとか、おばさんっぽい役が結構多いんで、やっぱり若い、かわいいのをやってみたいですね。衣装のデザイン考えたりするのめ好きで、デイズニの漫画みたいな、顔に花があるとか、そういうのが実現したら面白いなって。今、4回生なんで、とりあえず就職を捜さないと、親のモレーツな反対がありまして、いい就職口があったら、お願いします。こ

松澤仁(まつざわにみこ)

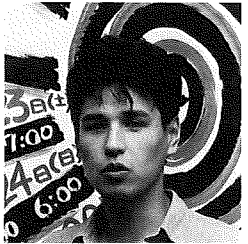
年内に「元談画報」、そして90年代はXジャの壁を打ち破る。



64年生。眼の輝きは内に秘めた多大な野心を物語る。

宮本晃(みやもとあきら)

自分の名前を付けた一人芝居で客を呼べるように。

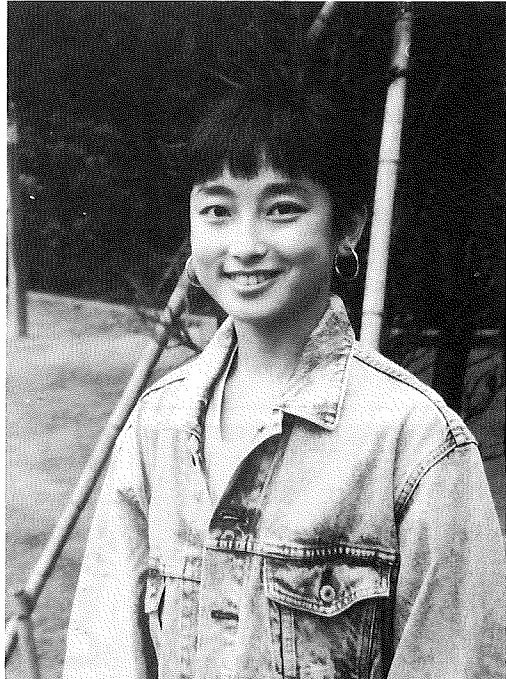


62年生。下卑た男も屈折青年も、二枚目隠してエネルギー。

水谷亜紀(みづたけあき)

どんな要求された動きでも応えられるような自分に。

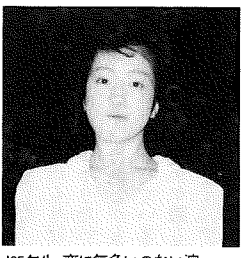
私は人よりも遅れているのか、30歳あたりから自分の将来のイメージがなかったって、くればばいいかなと思っていて、20代はいろいろ見えて、いろいろなことを蓄えようと思ってます。基本的には芝居よりはダンスがやりたいんですけど、絶対ダンスじゃないとダメというこだわりはないです。ダンサーは踊ることに気をとられて、声を忘れてるんです。パタラフマラでは声とか、もれる思とかが踊る上で効果的なものを知りました。目標は自分の身体を自由自在に使えて、どんな要求された動きにも応えられるような自分に。あと、医学的な知識を身に付けて、故障したダンサーをなおしたり、正しいレッスン方法を教えてあげたりするボディコントロールというジャンルもひとつの道かな、と思ってます。(H)



65年生。小さな体で愛らしさより美しさを表現する。

鈴木千春(すずきちはる)

いつも嬉しい気持ちで喜んで芝居ができたらしい。



65年生。変に気負いのない演技がかわいらしい。

中脇樹人(なかつきじゅん)

今は女方を目標として勉強中、将来は自分で芝居を作りたい。

僕は女方をやりたいんです。花組芝居に入ってから初めてそう思うようになったんですけど、女性が女性を演じるのリアルで直接的になりすぎる感じがして、男性が女性を演じるの嘘に面白さがある、女性にはない妖しさがでる、というところに魅力を感じますね。だから当面の目標は、花組芝居の舞台に加納幸和さんや篠井英介さんと同等に立つことです。芝居を続けることは30歳をメドに考えて

90年代にはメジャーの壁を打ちやぶる。錯覚かもしれないけど、何となく見えてきてるんです。あと、役者も並行してやっていきます。俳優としては映画に出て、世界に通用するものにする。そして、アカデミー賞を……。ここまで言うとかボラになってしまいますね。

もうひとつ、パノラマの制作部が独立して、エンタムという集団を作ったのですが、現在のテレビにしても演劇にしても気に入らない部分が多々あって、そういうものを含めた表現シーンをひっくり返す、というコンセプトで作ったんです。こういった制作面にしても、90年代にやることはたくさんあります。(H)

藤原考一(ふじわらこういち)

太い太毛を生かして、ハチャメチャな役も。

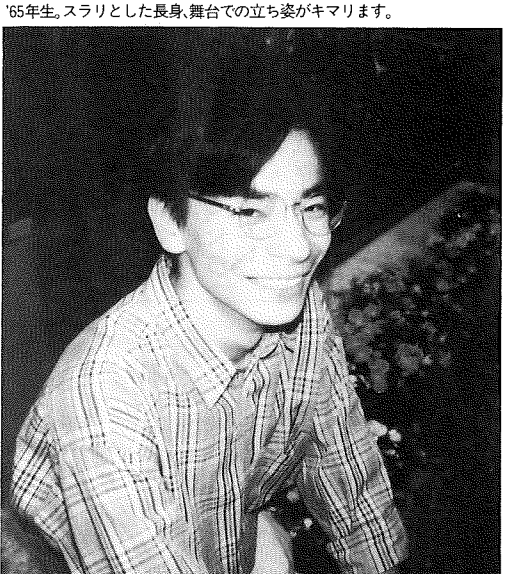


68年生。半ズボン少年は自然感覚、力まないので新しい。

近藤優花(こんどうゆうか)

かかわれる物事全てを納得できるものにしたい。

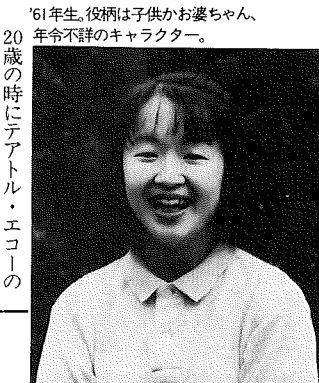
専門学校に通っているの、当面の目標は卒業することです。予定では来年です(笑)。服飾の学校なんですけど、スタッフワークとして生かせる分野なので、おざなりにはしたくないです。何でもそうですけど全力を出さないと納得できないんですよ。私。



65年生。スラリとした長身、舞台での立ち姿がキマります。

石川寛美(いしかわひろみ)

幅広い年齢の方々が面白いと思える芝居に出たい。



61年生。役柄は子供かお婆ちゃん、年齢不詳のキャラクター。

20歳の時にテアトル・エコーの養成所に入って、2年後劇団の研究生になり、今年の4月に準劇団員になったんです。エコーは芝居を上演する劇団なんですけど、演出家によって芝居に対する考え方が違うし、年齢によっても違うので、私は芝居とは言えないかもしれないけど、幅広い客層の方に面白く思ってもらえる芝居がやりたいと思っています。現在、声優の仕事もしているのですが、舞台も声優の仕事も演じることは同じだと思うのでお話をあったり、自分がやりたいと思ったものに関してはどうもチャレンジしていきたいです。この間キラルメルボックスの「ナツヤミ語辞典」に客演させていただいたんですけど、成井さんの書く本はすごく好きなので、これからも客演させていただきたいです。(Y)

右近健一(みぎきけんいち)

故郷の松山でちっちゃなミュージカル上演を。



68年生。少年役から淑女まで、多彩にこなす快活娘。

今年の夏、故郷松山で芝居をやつて、新しい知り合いもでき、田舎で働ながら、芝居をやっていく自信ができたんです。木が生きてるとか、自然っていいなっていう芝居もやってみたいな。それと、ほのぼのしたピアノ伴奏のミュージカルや、逆にあぶない感じのロックオペラ。ヘビメタが好きなんです、新感覚の芝居にでると勉強になります。今は、知ることが多いので、劇団に縛られないで、色々な劇団にでてみたい。ちやか



68年生。スレてるマジメ人間が、ふしぎにキマリノ

取材・文 八木ひさえ
庭田美穂子 (H)
佐々木泰隆 (H)
田中さゆり (T)
橋本和子 (K)
落屋文 (O)
目黒仁 (M)

20人の夢と希望と期待と不安と努力目標!

「この日常の詩的なところが好きなんです。人間がみえてきたりするの気持ちいい。これから、本当の二枚目じゃなくて、折り目正しく二枚目やってみよう。これはちょっと変な夢みたいなの、何か勘違いしてる役をやってみよう。米年、故郷、ちっちゃなミュージカルをやりたいの。」

(T)

利根川裕子「おれやうこ」

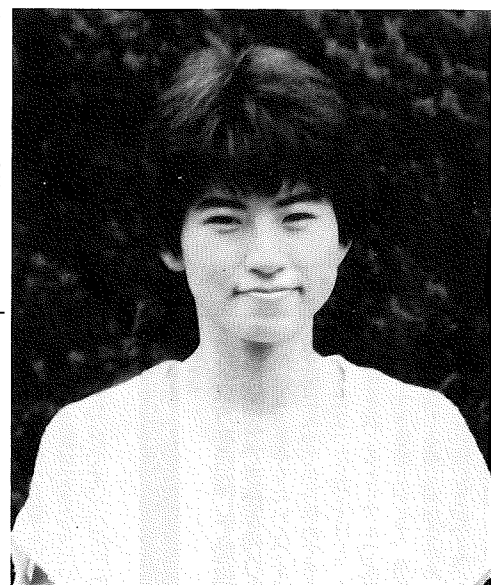
第三舞台

その時々「今」を大切に、自分にできることを精一杯やる。

(90年代)芝居をやっていた。

舞台は生の反応が怖いし、うれし、好きです。どんな役でもどんな芝居でも何でもやりたいし、誰とも共演したい。でも具体的にいうことを決めてるといけないような気がして。ただ舞台が終わった後、「思い切り自分を出しきれた」と思えるようにやっています。そして、みて目が離れないです。

(N)



'65年生。「ワキ役の片腕」から真ん中でも通用する存在に。

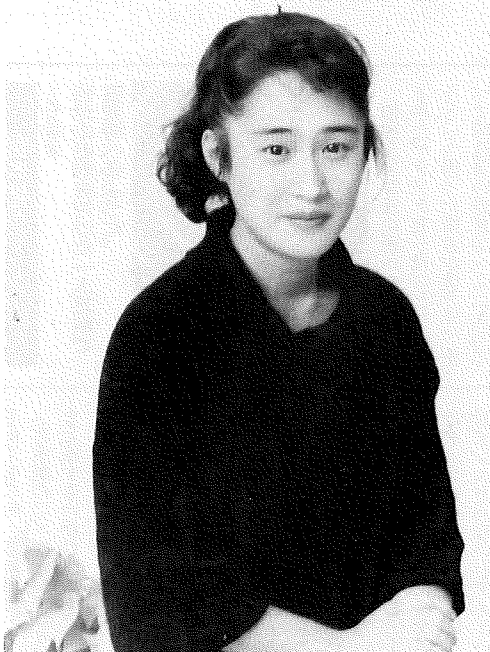
伊藤ひろみ「うらやま」

演劇集団キャラメルボックス

役柄的にも役者としても芝居といじょうに成長したい。

まだ創立メンバーが大学生でやっていたのを高校生の時に観ていて、一度は会社にも勤めたんですけど、動きながら出来るのはいいかなと思ってた時に、社会人劇団としてキャラメルが旗揚げするというので入ったんです。だから昨年の4月まで働きながらやっていましたけど、キャラメルが大きくなってきたので退きました。私は「女優」っていうつもりはあまりなくて、ただ、今やりたいのが芝居なんです。役柄とかも作・演出(成井豊)にまかせていますが、芝居といじょうに役の年齢も成長したいなと思います。『ナツヤスミ語辞典』では初めていじょう白詞をもらって初日から楽日まで緊張したまま過ぎてしまったので、90年は一つ一つ問題を克服しながらやっていきたいです。

(Y)

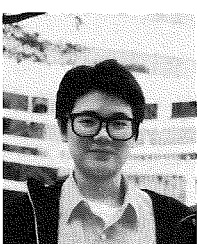


'70年生。声の大きさとパワーでは誰にも負けない元気女優。

福島のこし「子ぶくしまりこ」

劇団7曜日

合わないかな、と思われる役でも、狙っていきます。



'66年生。いやみのない自然な演技で好感が持てる。



'65年生。舞台ではふけ役ばかり。素顔はオシャレな女の子。

では田舎娘、TV『平成元年時間です』ではへんなお手伝いさんの役です。最初は抵抗があったけど、この頃ようやく自分のタイプが解りました。でも本当は綺麗な「女優さん」に憧れて乾電池に入ったので、そういう役がこないかなと思っていました。舞台では乾電池とは正反対の芝居、例えばシェイクスピアとかをやってみよう。今は乾電池の本公演と、同期のメンバーとつくった劇団吉野殿の公演の間に仕事きたらやるって感じで、当分はこのペースで役者をやっと続けていきます。

(Y)

今まで7曜日は客演の女優が主な役をやるが多くて、女の劇団員が役をねらえる状態じゃなかったんです。今回は役がありそうだったんで、みんな燃えてました。結局、キャラクターが私に合っていたという事で、主役をもらえたんです。初めて、与えられた演出をこなすのがせいいっぱいだったんですけど、やり切ったことに自信ができたので、次回以降、合わないかなと思われるような役でもねらっていきます。経済的には、芝居と並行してやっている「チャッカリ」というコンテンツグループが来年あたりから売れ出して、レギュラーも何本も売られて、営業もやって、25、26歳ぐらいには、ごはんを食べられるという計画ではいるんですけど……。

(H)

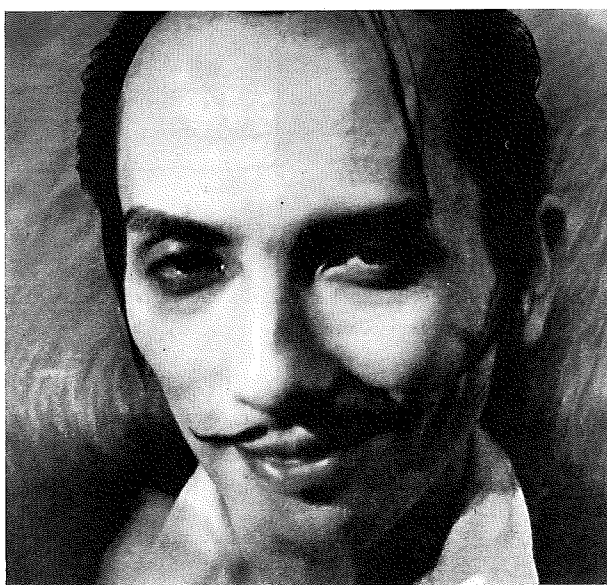
斎藤聡介「さいとうしんじ」

MMM

肉体のオブジェを目指してただ今ジムにて特訓中。

ハイトな肉体、肉体の機能美。ソリッドでしなやか、細くて頑強。躍動する筋肉のオブジェ。その一つ一つが水々しく光る金属。そんなイメージを持って、今トレーニングを積んでいます。体を考えてとか、やっぱり役者が体が資本です。なんて口が裂けても言えないし、ヘルシーとセクシーは対極にあると思っています。デカダンス好きなわけでも、三島が好きなのでもないけど、個の肉体が誇示できる筋肉のセクシャルイズムは僕にとって一大テーマな訳です。研ぎ出された筋肉が映す陰影は、なぜか東洋思想を感じるのは、今はまだ芸術的肉体派、ブルース・リーのインパクトが強すぎたためかもしれません。

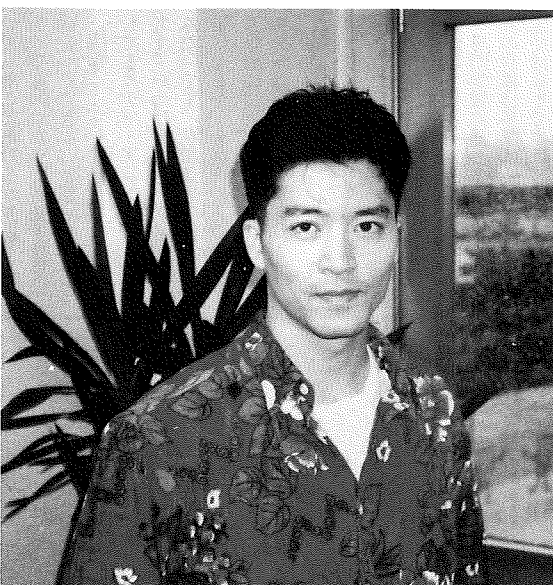
(O)



'63年生。MMMの中では珍しく純粋に役者を目指している。

寺脇康文「てらわきやすふみ」
SE
もともと役者なので、ドラマや映画で出て行きたい。舞台は1月のアプル、春の地方公演、秋の新作と、予定が決まっているので、より親しみやすい役者を目指して、お客さんを笑わせたい。SE T隊は来年、勝負の年で、TVのバラエティ番組などへ出演することになっています。ただ、もともとは役者なので、いずれはドラマや映画で出て行きたいのですが、SE T隊の中堅3人が集まってSE T隊というコンセプトを持ったものを作ったので、これを突破口に考えています。今、企画中ののですが、SE T隊中心の映画を創ろうという話があるんです。最終的な夢は、年に1本の映画と2本のCMであとは遊ぶ、なんてよく言ってるんですけど、とりあえず今は来るものは拒まず、なんでもと思っています。

(H)



'62年生。歌、踊り、タップ、ギャグ。何でもこなす人気者。

堀真由美「ほりまゆみ」

南河内万歳 座

「マルサの女や大竹しのぶ的なもの」。

高校時代は、バスケットで、どちらかといえばヤンチャの方だったんです。だから、万歳が力学的に苦しいというのを聞いて、面白そ



'68年生。思いがけずって隠してしまう万歳版可憐さで野郎集団にシゲキ。

広岡由里子「おれやうこ」

東京乾電池

いままでの役を返上して「女優さんらしい役を」。

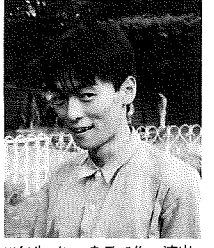
富田靖子主演の映画「BUSU」に出演して以来、映画やテレビの仕事がくるようになったんですけど、だいたいいいじめられ、子や暗い役とかが多いんです。今放映されているCF「チオビタドリンク」

大森寿美男「おおもりすみお」

自家発電

フィールドに関係なく、優れた作家・演出家に会いたい。

自分の劇団を持って、作・演出・出演と、3役やっていますけど、そのむずかしさを痛感しているところ。作家や演出家としては、まだ未熟ですけど、自家発電と共に伸ばしていきたいと思っています。演出家大森寿美男と心中なんかするものか、



'67年生。細い身長で作・演出。出演をけいれいこなす若大将。

私の踊りは、少女と母親がいる、と言われるけど、それがすべてじゃないのよ。二年前からソロでやっています。作品の基本にあるのは自分です。作品の基本的な外側からの現象にどう対応していくかってこと。独舞をやってみると群舞の方がウィジュアル。だから、夢は凄く踊れる人達が集って群舞をやること、メジャーになること。外人嫌いだけど、外国へ何度か行って日本に凱旋するの、とにかく有名がいいの。舞踏界のサンタナ。その為にも舞踏マシーンという機械的にテクニクを覚えてうまくやりたい。

(M)

(H)

PROJECT NAVI PRESENTS

わが青春のミステリー

作・演出 北村想

エリゼのために



麗しき懐かしき君の名はエリゼ

CAST

小林正和

黒田啓之

田井順三

松尾貴司 劇団21世紀FOX

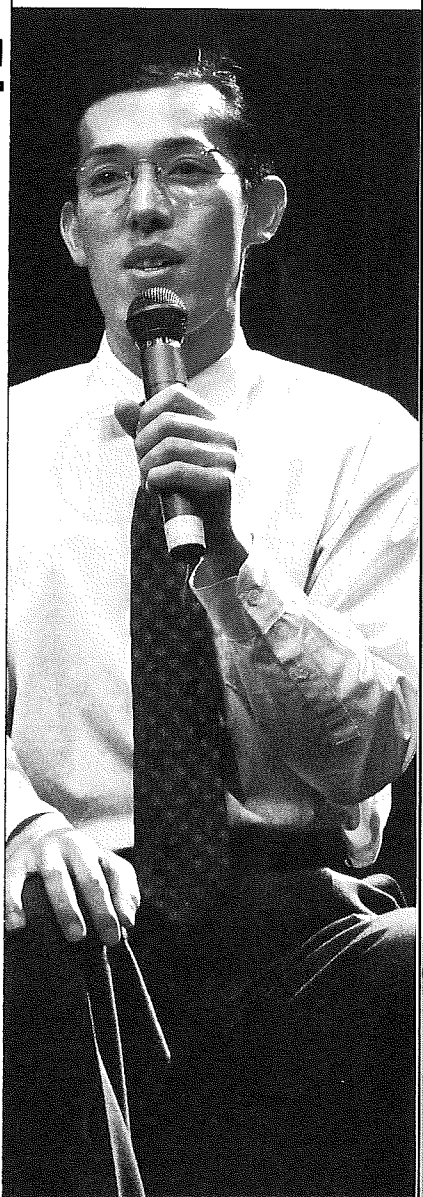
宮武欣雄 劇団シアター・ウイイレント

藤岡ひろ子(フリー)



拝啓 また夏の終わりがやってきました。もう十年になります。さてこの度はのびきならない事情で西山高校七十年卒業生を招集することになりました。どうしても解決しなければならぬ問題もありますゆえ必ず出席たまわりますよう。…ゆかりの者

予約・お問い合わせは
プロジェクト・ナビ
〒464 名古屋市中区今池南11-13
TEL.052-731-2867 FAX.052-731-2845

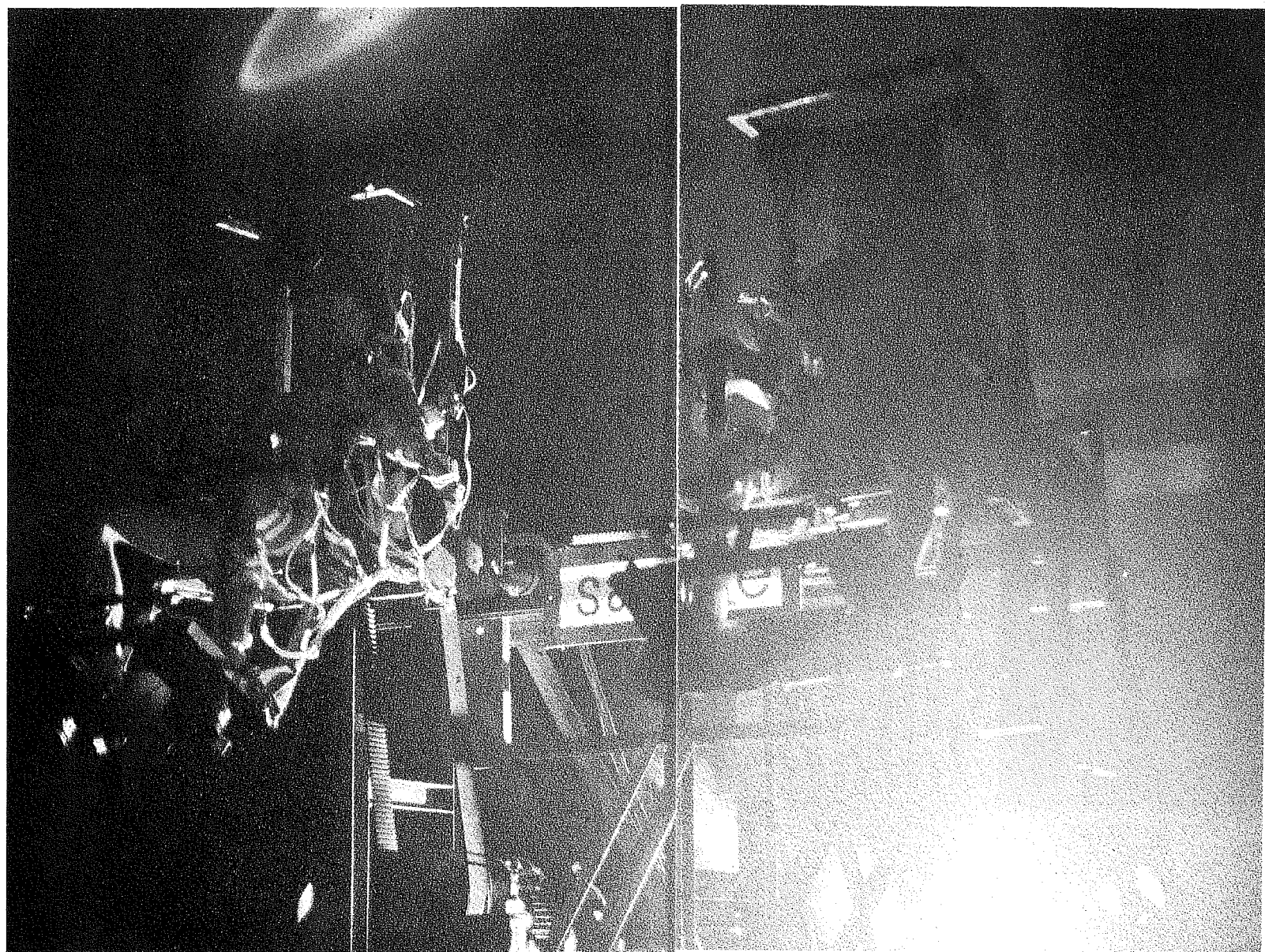


9月14日・スパイラルホール

科学と学習

嶋田久作 with 館屋法水

SKIN #4 POW WOW DUB M, M, M,



これか新しい「マシン」。この二人がぶん回される。

ほぼ二ヶ月のインターバルで公開されることになったM, M, Mの新作。と言っても今回は「サンヨーPOW WONTIME」と言うトーク・イベントなので、メインはトーク。このイベントで昨年、ケラ、いとうせいこう、伊藤正宏のトークライブ・セッションを観た。のを思い出した。

さて、一日限りのイベントと言ってもM, Mは手をぬかない。前半のステージは「SKIN #4 POW WOW DUB」とタイトルされたショーを展開。新たに制作されたマシン（写真参照）が舞台左に据え置かれ、斎藤大橋の二人が縛り付けられている。彼らは探索の各目下、体中をスキャンされ、強力に「ぶん回される」というのがこのマシンの機能。観ている方がぐくぐく悪くなるほどの音の回しは後に斎藤曰く「キモナリ」に決まっていたじゃん。もう死にたんだよ。」だった。ちなみにこのステージで彼は元ベキなスキンヘッドになっていた。ウーム……。

そして、このマシンをコントロールしているのが嶋田キング・オブ・モンスター教授である。キメラ・アニマルとなった嶋田教授は、しばしば二人の体内、記憶をスキャンするとヨタヨタと客席後方へ……。そこにあるのはシマダ・マシンだ。DEBATT・MIXED ABILITY。このSKINを決定的にセパレートしていた二体のシマダという記憶の残像は初めて一つの場を共有する。

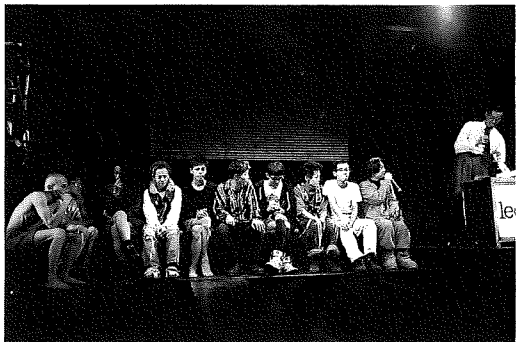
後半のトーク・ライブは嶋田久作と館屋法水による「科学と学習」。自他共に認めるおしやべり嶋田く、ほとんど聞き手館屋の対談は、種としての人類について。シビアナ内容を淡々と話す嶋田。生態系の中での人類、その人類が造り出した文明、科学と環境のバランスについて……。拡大していく話題を時折り館屋がまとめていく。

とても数十分では収まらない話題に終演時間は大幅にオーバーしてしまった。

「この話はまた、こんどゆっくりしましょう。」と、二人、SKINが作られていく過程でこんな対話が何度となくされたことを観客は初めて知ったのではないだろうか。

P・S おまたせします。演ぶ別冊「M, M, M-SKIN」ただ今強力制作中／館屋

氏はじめM, M, Mのメンバーもクオリティ高い本を作るため奮闘しています。◎落合は本が上がるまでもう寝ません（話半分）。そんな訳でもう少しお待ち下さい。（予約申し込み方法は90頁を参照）



あなたの魅力・あなたの個性

TV・映画・CM出演

ザ・チャンス

切 12月31日

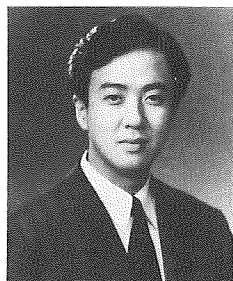
〒153 東京都目黒区上目黒1-15

中目黒マンションB1

A. S. C. TEL(401)9263
(アスピーレーションスタートクラブ)

オーディションで自分の実力をためてみよう。 ビギナーはここから。 本が書ける人、羽ばたくチャンス。 ギャラが出て、タメになる。

このコーナーへの掲載を希望する劇団は、奇数月25日までに郵便、FAXなどでご一報下さい。尚、内容のはっきりしないものや、応募多数の場合は掲載できないことがあります。(担当・佐々木)



坂東玉三郎が育てる演劇人。東京コンセルヴァトリー

歌舞伎だけでなく違うジャンルへも積極的な出演を行い、演出家としても高い評価を受けている坂東玉三郎。彼はこの数年来演出を手がけているうちに、「若い世代の人には自分の今までの体験を伝えたい、熱意と才能のある人を見つけて育ててみたい」という思いを抱くようになった。その彼の夢を実現化するシステムが、来年5月にオープンする。

このシステムは玉三郎の私塾といつてもいいだろう。それも少数精鋭で期間は一応年間だが、彼の教育に付いてこれないものは、中途打ち切りの可能性もあるという厳しいものだ。しかし、それは教育方法がまさにインテンシブなもので、しかも技術だけでなく演劇の心まで学べるシステムであるからには当然のことなのだ。玉三郎の塾は歌舞伎俳優のための養成所ではない。だが玉三郎は「歌舞伎の世界の教育法」といって、はげしく取り入れて、伝統的な芸術まで身につけた演劇人を育てたいという。

さて具体的なカリキュラムだが、選ばれた生徒たち一人一人に玉三郎が力を与える形でレッスンや勉強内容を決めていく(原則として授業料は無料)。そして質と感性のあるものは養成中でも舞台等に出演させて演出の手伝いをさせることもあり得るというから、若い演劇人には素晴らしいチャンスとなるわけだ。それだけにオーディションはプロアマ問わず厳しく光景になるだろう。

②私の塾生は、はい、面白いです。文芸春秋のオーディションで入りました。

来月4月公演出演者 企画・制作ぐるーぷ いまじねーしょん

ダンスを中心にミュージカルに出演しませんか。これから舞台を目指す貴方の感性をパワフルで劇場の空気を動かし、自由な発想で思い切り自分自身を表現して下さい。そして共演する人達から学ぶものを見つ、自分の心の引き出しを一つずつ増していくこともアクター・ダンサーとして大切なことです。私達はこの舞台が出演者全員の1ステップになることを望んでいます。詳細はハガキにて。
〒164 東京都中野区本町4-17-8 松原方 B-2-6 いまじねーしょん 担当吉妻

役者・演出者・シナリオ作者 薔薇十字社

演劇創造にかかわるすべての者がワークショップ活動を通して、自己と他者の表現を掘り起こし、育てていくと共に、交感工房という開かれた作業の中で、役者からはじまる演劇づくりをしていきます。自己表現世界のコンセプトがあり、共に演劇創造にとりくんでいく仲間を求めています。内容▶身体トレーニング、各種基本エチュード、プレワークショップ等 方法▶電話連絡の上履歴書持参
〒184 東京都小金井市前原町3-29-5 スタジオデベニュー内 薔薇十字社 ☎0423-85-0427

新人 游劇社

風流く大ひききける游劇社では、11年目を駆け抜ける力を若手に切り替え、来春5月の下北沢駅前劇場よりスタートします。高校生以上の男女役者志望の方、今がチャンスの時です。未経験者歓迎、経験者優遇、貴方も、ちょっと視線を上げて「しなやかに過激にしたかな衝撃」との出合いを。詳細は下記まで葉書まで。通って連絡します。
〒167 東京都杉並区天沼1-20-5 みのり荘 游劇社 ☎03-381-8616 または、☎03-354-7307 タイニイアリス 大沼まで

研究生 後藤組

エンターテインメントミュージカルを目指している集団。歌が歌いたい、踊りが踊りたい、芝居もしたいと思っている身心共に健康で、夢を追い続けている人募集。資格▶25歳までの健康な男女 方法▶履歴書と写真を郵送
〒106 東京都港区六本木1-7-14 コスモビル2401 オフィスモン ☎03-564-1011

劇団員・スタッフ 劇団ヴェルダンディ

プロを目指すメンバーでかっこいいエンターテインメントの芝居を作りたい。旗揚げ公演は来春3月を予定。ダンス、歌の好きな人を特に求めています。詳細に劇団を一から作っていきましょう。経歴は下記まで
〒228 神奈川県相模原市相模大野6-16-1 SS ハウス8号中尾方 青峰品 ☎0427-49-1903

キャスト・スタッフ 劇団ねぶひろ風めぐふ

11月にスタジオ錦糸町にて旗揚げ公演を行い、来月4月に第2回公演を予定の劇団です。キャスト資格▶週5日の稽古(主に夜間)に参加できる方。
参加、又は見学したい方は御連絡下さい。
〒272 千葉県市川市高谷1-11-21 静風荘102 菅原 晋

創作戯曲 俳優座劇場

規定▶400字詰原稿用紙150枚以内(上演時間2時間半以内、ワープロ原稿の場合は原稿用紙換算枚数を明記)。800字程度の梗概を添付。作品は未発表、未上演のものに限り、俳優座劇場にて上演可能なもの。尚、作品は返却できません。
メット▶1989年11月30日
賞金▶入選50万円・佳作20万円
〒106 東京都港区六本木4-9-2 俳優座劇場 戯曲募集係 問い合わせ ☎03-470-2880

創作戯曲 名古屋文化振興賞

規定▶原稿用紙60枚程度。別にテーマを要約したもの(200字程度)を添付する。学歴)方法▶応募作品表紙に住所、氏名(ペンネームがあれば併記)、生年月日、電話番号及び職業又は学校名を明記の上、郵送又はご持参下さい。なお、応募作品は返却しません。
メット▶11月30日(当日消印有効)
賞金▶入選作1点20万円
〒461 名古屋市中区東区葵1-3-27 名古屋芸術創造センター内 財団法人名古屋文化振興事業団 ☎052-931-1811

新劇団員 京都笑好会議所

泣く子も笑う劇団京都笑好会議所では来春公演に向けて新劇団員を募集しています。「我こそは」と思う方、ご連絡下さい。
資格▶京都、大阪、滋賀近郊在住の方で、夜10時ぐらいいで稽古につきあえる方、20歳〜30歳、性別不問
方法▶電話又は葉書までお問い合わせ下さい。折り返し資料等をお送りします。
〒606 京都府京都市左京区二条通川端東杉本町259番地 榎方 劇団京都笑好会議所 ☎075-771-7814

創作戯曲 劇団権

A部門 1 幕物(1時間〜1時間半) 賞金20万円
B部門 2〜3幕物(2時間〜2時間半) 賞金30万円
メット▶11月末日
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺南町4-6-1 ☎0422-47-6081 劇団権

新人 A.S.C(アスペレーションスタートクラブ)

あなたの魅力・あなたの個性、デビューチャンス。稽古をしながらTV、映画、CMで活躍しませんか。
資格▶年齢、経験不問 方法▶履歴書と写真を郵送のことメット▶12月31日
〒153 東京都目黒区上目黒1-15 目黒マンションB1 ☎03-401-9263 A.S.C.

新人オーディション 劇団POTATO倶楽部

資格▶公演活動に参加できる健康な男女 方法▶履歴書(キャスト又はスタッフ希望と朱書きで明記)、写真(顔、全身各1枚)、作文「志望理由」(800字程度)以上を郵送。
メット▶11月20日必着 ☎06-384-7946
〒565 大阪府吹田市千里山西5-33-15 千里山西コーポ102号 劇団POTATO倶楽部

制作部員 劇団青い森

プロデューサーへの夢を実現させるために/資格▶明るさと粘り強さに自信のある方、22〜40歳までの男女、有・普通免許、地方出張可能な方、待遇▶月給制、15万円以上、能力に応じて昇給、制作活動中の経費は劇団負担 内容▶東海、関東、東北、北信越、各地方の制作活動、本公演プロデュース方法▶履歴書を御送付下さい。
〒658 兵庫県神戸市東灘区魚崎中町4-2-20 劇団青い森 ☎078-412-6180 詳細は青い森までお問い合わせ下さい!

ライティングスタッフ ステージ・プロジェクト・C

ステージ・プロジェクト・Cでは、ファッションショー、各種イベント等の照明プラン及びオペレートを行なっています。
資格▶男女不問、経験者優遇、未経験者可待遇▶月給制、12万以上(初任給)、昇給内容▶ファッションショー、イベント等の照明(正社員)方法▶履歴書を御送付下さい。
※入社時期相談
〒166 東京都杉並区阿佐ヶ谷南3-41-18 ステージ・プロジェクト・C ☎03-398-5351

劇団員 劇団 誠

New大衆演劇を目指す旗揚げ3年目のプロの劇団。来年度海外公演のため役者を募集。待遇▶給料制です。食事、宿泊、交通費等は劇団側が持ちます。チケットノルマやレッスン費の徴収等はありません。資格▶原則として男子、年齢経験不問、転職者も歓迎。
方法▶履歴書、写真、62円切手3枚同封の上郵送。メット▶12月15日 面接▶案内書転送後、演出部員が担当
〒171 東京都豊島区池袋3-22-2 竜谷内劇団 企画演出部 ☎03-984-0570 ☎075-771-7814

公演部員(影絵人形劇団全国公演) 劇団角笛

影絵の人形劇を通して、全国主要都市にて子供たちに夢と感動を与えたい。資格▶27歳まで、未経験者歓迎 方法▶電話連絡の上、履歴書を持参 待遇▶昇給年1回、賞与年2回、交通費支給、社会保険完備、海外旅行有
〒176 東京都練馬区豊玉南2-23グリーンビル2206 劇団角笛 ☎03-994-7624

専属文化人&スタッフ 大川興業(株)

パフォーマンス、ダンサー、漫才、シナリオライター、歌、俳句、小説、評論家、スタッフ等々あらゆる文化人を募集致します。
方法▶ビデオ、作文、写真、テープ等、形式は自由、履歴書、写真を添えて郵送。
〒108 東京都港区三田3-2-1-711 大川興業(株)文化人募集係 ☎03-798-8637

役者・スタッフ 劇団七転舎

役者・スタッフを募集しています。
資格▶18歳以上の男女 方法▶住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記して郵送してください。唐次次こちらから連絡します。
〒176 東京都練馬区旭ヶ丘1-76-5 第5東京ビル5F 劇団七転舎 ☎03-954-7246

オーディション 東京コンセルヴァトリー

資格▶中卒以上、25歳まで、経験不問 募集人員▶5名前後 修業期間▶2年間 手続▶所定の応募書類・写真を郵送。審査料は銀行振込にて別に送金する。振込を確認した後、試験の詳細を各自に連絡。
審査料▶¥20000 〆切▶11月30日
※資料・応募書類は普通郵便800円を添え、郵送で申し込む。
〒156 東京都世田谷区赤堤3-14-3-301 伊藤事務所内 東京コンセルヴァトリー準備室 ☎03-5376-5825

ヒロイン 竹中直人プロデュース公演

来月5月の公演で、竹中直人、神戸浩の相手役の女性を公募します。
資格▶18歳〜30歳の女性、4月5月の2ヶ月間、都内の稽古場、劇場に通える人 方法▶履歴書、写真(全身、上半身計2枚)62円切手を貼った返信用封筒、以上を郵送
メット▶12月31日必着
書類送達の上、オーディション日を通知する。
〒150 東京都渋谷区宇田川町12-3 ニュー渋谷コーポラス1006 東京乾電池オフィス&ファーズ・コーポレーション ☎03-476-1495

キャスト・制作スタッフ・ヘルパー 劇団健康

資格▶キャスト/笑いに興味をもち、ルックス、演技力、キャラクターのいずれかに自信のある方 制作スタッフ/行動力と時間のある方 以上は両方とも18歳以上、男女不問 ヘルパー/年齢、男女不問 方法▶キャスト、制作スタッフいずれを希望するか明記の上、写真(顔、全身)と作文「笑について」(千字以内)に履歴書をつけて郵送。ヘルパーは履歴書のみの郵送。メット▶11月末日
〒155 東京都世田谷区北沢1-13-19 三和スタジオ202 劇団健康 ☎03-466-4430

小道具スタッフ 花組芝居

花組芝居ではユニークな発想と根性で小道具を作って下さるスタッフを募集しています。私も作ってみたいという方は自己アピール文と履歴書の花組芝居まで郵送下さい。
年齢、性別は問いません
〒156 東京都世田谷区松原2-21-15 ホワイトビーンズB 花組芝居 ☎03-328-3916

新劇団員 劇団パノラマ・アワー

展望の時間を皆様におとどける劇団パノラマ・アワーでは来春上演の右左左オリジナル作品に向けて男女若手若名の新劇団員を募集。京都市内在住、22歳までの、ヤル気満々の若者、一緒にやりましょう。詳細は下記まで。
〒602 京都市上京区河原町今出川下ル堤井町448 清和テナントハウス2F ☎075-256-6207

研究生 転位・21

募集人員▶男女10名(年齢、経験不問) 試験日▶12月3日 転位・21アトリエ
メット▶11月25日
受験料▶6000円
履歴書、受験料を劇団事務所まで郵送下さい。
〒164 東京都中野区中野1-27-16 ときわコーポ 転位・21 ☎03-371-1872

卒業生ミュージカル界で活躍中

歌えて、踊れて、芝居のできる 人材の育成

◆音楽の感性あふれる 新百合ヶ丘校舎

今春、小田急線新百合ヶ丘駅前に、大きなグランドピアノの形をした建物が誕生しました。

昭和音楽芸術学院(旧・東京声専音楽学校)の新しいシンボルであり音楽への夢と情熱を表現するステージです。

◆充実した設備、環境

地下1階、地上5階建ての校舎はミュージカルやオペラの授業やバレエ等のレッスンのための広い空間をもつスタジオ(475.20㎡1室含む6室)と声楽、ピアノの個人レッスンや練習のためのレッスン室、練習室(計71室)を完備しています。もちろん校舎の音響は万全ですから、のびのびとレッスンに打ち込むことができます。

◆音楽科に舞台芸術コース を新設

ミュージカルの華やかなステージも、それを支えるスタッフの力を抜きにしては実現できません。演出家、舞台監督、舞台照明家などのスタッフ養成の為に、本校では平成2年4月より舞台芸術コースを新設いたします。



ミュージカル科

- 修業年限/2年
- 入学定員/40名
- 受験資格/高等学校卒業以上の者(卒業見込みを含む)
- 講師陣/福田善之(演劇実習)

- 講師陣/越光照文(演劇実習)
- 山口秀也(ミュージカル唱法)
- 西村勝行(ミュージカル唱法)
- ◆併設学科/音楽科(声楽・ピアノ)
- 舞台芸術)→2年
- 基礎音楽科(初心者)→1年
- 研究科(ミュージカル)→1年
- (オペラ・ピアノ)→2年

■平成2年度入試日程

	出願期間	試験期間
1次	11月1日〜12月9日	12月10日
2次	12月14日〜2月20日	2月21日〜22日

(旧・東京声専音楽学校) 昭和音楽芸術学院

〒215 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 ☎044(953)1230(代)

■併設校

昭和音楽大学
音楽学部/作曲学科・器楽学科・声楽学科 ■専攻科
昭和音楽大学短期大学部
音楽科(器楽専攻・声楽専攻) ■専攻科
〒243 神奈川県厚木市関口808 ☎0462(45)1055(代)





①「敷布を捲って紅色世界」(加納幸和事務所)
'84年10月早稲田銅鑼魔館
作・森尻純夫 演山・森尻純夫・加納幸和 出演・杉山良一 木原実 篠井英介 齊藤靖之 加納幸和 他



②「新・桜姫 改訂版」
'85年3月下北沢・ザ・スズナリ
脚本・大町美千代 脚本・演出・加納幸和 出演・岡森諱 篠井英介 木原実 加納幸和 久松信美 他



③「JOHRURI しゅんとく丸」
'86年2月下北沢・ザ・スズナリ
作・演出・加納幸和 出演・篠井英介 加納幸和 安富順 本村孝則 刈田倫代 六角精児 岡森諱 他

(加納幸和様)

ほんの小さな子供の頃です。行動半径が自分の家から百メートルばかりしかない頃、西の空を見ていました。初夏の夕焼けです。北海道の6月は梅雨もなく、ただ乾燥して冷えた空気の中を、黒いような中心を持つ太陽が平たくつづれ、夜を引く張る重しのようにして。きれいでした。私なんかここにいないでも、これはこのままきれいなんだろうと思いがち。世界中の誰一人が見てなくても、これはこのままきれいなんだろうと思いがち。16の時に東京に出てきて、アパートのまわりの桜に気がついたのは、3年めの春。爛漫の桜の下で私って演歌みたいだなとクスクス地面を向いたまま笑ってしまいました。15、16、17と、咲いてる桜にも気がつかない近眼のような生活。クスクス笑って通ったその年の夏から冬にかけて、私の原稿を買ってくださった、ほめてくださったりする人たちに会って、今に至ります。花組芝居のどこを信用しているのかといえば、これら風の風景を信用しているからです。現実の痛みは、三日も過ぎればと元を過ぎていくし、またそうでなければ生きられない。かといって、全てが御破算になるほど現実様は甘くない。くりかえし落ちる陽や毎年咲く桜、いつも同じ音の雨を豊かに思ってしまうことで、心のバランスをとるものなのかもしれない。花鳥風月の様式美は、もしかして最大の娯楽かも、そんなことを考えながらインタビューを始まりました。

潜在意識に芽生えていた傾く魂

なぜ歌舞伎なんでしょう？ お芝居を始めるきっかけは何だったのか、少しさかのぼったところからお話していただけますか？

「記憶はないんです。幼稚園に入るから入らないかの頃、歌舞伎の舞台中継をTVでやっていて、なにか気に入って見てたらしいんです。親戚に芝居好きの人がいて、おもしろがって連れていかれたんです。で、あきずに見てたよ。とかいわれて」

記憶はない。

「ええ、なんとなく。見てたな。みたいなボワッとしたものがあって、見たいノって自分からいいだしたのは、ものごころついて5年生ぐらいになってです。役者になりたとか評論家になろうとか、そういうことじやなく、一ファンとして見たいという時期が続いて。そして、父親がヘンなものに興味をもつよりは、古典芸能だからいいだろうって思ってたんでしょうね。資料や脚本を買い与えてくれるんです。」

でも高価ですよ、チケットひとつにしても、資料にしても。

「うん、だから、かなりヘンな親だったんじゃないかなあ。今は、後悔してるよね。余計なことしてて笑う。」

そして、その後は。

「高校時代は、ただ受験のことで、そんなに熱心では、なかったです。」

演劇的には空白期間ですね。

「まあ、そうです。大学も実は、演劇とは全く関係ない分野の大学で、なんかモヤモヤとしたものが貯まっちゃって、納得いかないなあ。と(笑)、要は自分もその分野についていけなかったこともあるんですよ。それでやめちゃいまして、演劇の専門の大学に入り直したんです。そこから具体的には俳優になろうということになったんです。俳優になりたいという気持ちはずっと持ってたみたないんですけど」

三つ子の魂、百まで。
「そう。でもその気持ちを確かめようとも

しなかったし、確かめるきっかけもなかったから、ずーっと損してたんだけど。」

俳優になりたんだという自覚を得た。

「入りなおした大学で演技コースという俳優の養成機関に入って、それまで何も知らなかったわけだから、さあ勉強だということで手あたりしだい観たりとか、一年生の時なんか皆動してしまったりとか、異常な学生生活を送り出した(笑)。そろそろ卒業だということになって、入りたい劇団というのが見つからない。きつと、それどこかで歌舞伎というものがひっかかってたと思うんですけど、新劇なり、小劇場なりのどこにもここという特定のものが思いつかなくて、どうしようと思ってたときに、大町美千代が劇団を作るというので、そこに俳優として参加したわけです。大学4年になったばかりの5月に旗上げで、2年ばかりその劇団にいました。」

劇団ファ・ハウスです。

「その3回目の公演だったかで、卒業間近だったんですけど、卒業記念というか思い出に、歌舞伎ネタのものをやらせてくれて、大町にたのんだんです。鶴屋南北の『桜姫東文章』を題材に書いてもらって、共同で演出しました。劇団ショーマの連中に劇団」と手伝ってもらって。もう気持ちとしては、思い出にってことだったんですが、その公演をたまたま早稲田のえらい先生、今の方は国立劇場の理事やってるんですけど、南北の専門であり伝統芸能の専門家であるほんとい人なんです、その人がたまたま観て、おもしろいじゃない。っていつてくれたんです。」

あら、まあ。

「大町の方の関係を寺山修司さん(大町美千代は寺山修司最後の愛弟子といわれている)、ブア・ハウスの方はだいたい御覧になってたんですけど、その頃はお体の調子がもう悪くて、直接舞台ではなく、ビデオを見て、おも

しろいじゃない。っていつてくださったって。」

二段重ねで来ちゃった(笑)。

「決定的な意見が出てしまっていて(笑)」

いけるかも(笑)

「そう、いけるかもしれないなあこれはって思ったんだけど、もちろん大町美千代のブア・ハウスでは、無理だからっていうんで正式に退団して、自分で歌舞伎を題材にした企画公演を、3、4年やってたんです。」

それが花組芝居の前身になった加納幸和事務所ですね。

「そうです。それを87年に花組芝居という劇団にしました。」

バランス感覚が自然発生させた「花組」という集団

旗上げが「ザ・隅田川」

「はい。でも旗上げというより、やってることは事務所時代と同じで、ただ劇団になったというだけで、改名披露顔見世公演ということだったんです。」

花組芝居は、日常と切り離されたかたちのかかなり特殊な世界を舞台で具現化しています。ベースに歌舞伎があるといっても、その独自の衣装や装置や舞台、小道具類のいわゆる裏方スタッフさんたちの力、かなり大きいと思うのですが、これだけ力量のあるスタッフさんたちをどのように集めたのですか？

「たまたまなんですけど、これはもう事務所時代から、何かのついでで手伝ってくれた人集まってくれた人が自然に固定したかたちです。事務所時代は、企画公演でしたからそのつど何人か入れ変わってはいったんですけど、ほんとに自然にですね。役者の方は常に半分以上出入りがあったんで、劇団つくるということで、けっこう意識的に固定したんですけど、これはもう、運なんですか？」



LONG INTERVIEW

加納幸和 花組芝居

毎日落ちる夕陽と毎年咲く桜に寄せて
「花組芝居」を支えるもの、その世界。

INTERVIEWER ▶ まつい なつと PHOTOGRAPHS ▶ 笹谷高弘

藤子F不二雄ワールド初の異色短編戯曲集

藤子F不二雄の物語

フジギなエンゲキ、フジコの世界。

岸田戯曲賞受賞作家 北村想が脚本。
●藤子、北村、肝付三氏の朗読録、対談も収録。
●実際の舞台写真と脚本を豊富に収録。
B6判/144ページ 定価1200円(税込)
11月10日頃発売 小学館

演出 肝付兼太



⑧「怪誕身毒丸」
'88年7月新宿・タイニイアリス 9月下北沢・ザ・スズナリ
作・演出▶加納幸和 演出▶篠井英介 加納幸和 松本文彦 浜崎孝浩 原川浩明 水下きよし 小森谷徹 他



⑦「櫻姫囃草紙」
'88年3月渋谷・パルコ・スペース・パート3 他
作・演出▶加納幸和 演出▶溝口健二 篠井英介 原川浩明 加納幸和 水下きよし 山下禎啓 深沢敦 他

から表だって出てこない。それぞれの頭の中にあるのは、当然いろいろ、ただ表現をする際に、それが邪魔することがあるよってことは常にいつてるんです。ことさらに口で説明して役を演じようという役者はね、ぼくは否定するんですよ。」

「そうすると、そういう役者さんは近よってこなくなつて、花組芝居の舞台からはドロップアウトしちゃう(笑)。」

「(笑) それがいかに、つまらないことかっているのを、みんなわかつてくれている、また常日頃からいふんです。この役だからこいうふうにはできないなんて、いうなつて。役を自分から小さく小さくしていくようなことはいふな、やめてくれつて。」

「演出家としての加納さんは、ほめてやらせやうタイプですか? 怒るところとかは想像できないんですか?」

「基本的にいうと、怒鳴つたり怒つたりは絶対しないですけど、最近、文句いふのは多くなつたんですけどね(笑)。常にほめて、ことは確かです。あそこはうまくいっている、そのかわりこっちはダメだとか、自分自身が役者だからかもしれないけど、ものすごく具体的にいうんですよ。声の音が違うとか、向

きが違ふとか。」

「なんか、やだからヘンとかいうんじゃないか。」

「手が遊んでるとか、かなり具体的です。それでやらせてみて、こつちが要求したことがきこなかったりすると、もう一回、一からで。役ということに関しては、役者と演出家がけんけんがくがくしながら役をつくつていくことはめつたにないです。」

「ちょっと話が戻つてしまふんですが、大学に入つて、さあ勉強だという時、具体的にはどんなことをなさつてたんですか?」

「とにかくあらゆる芝居を見て歩きました。月に10ステージ以上は見えてたんじゃないかな。よく金が続いたと思うんですけど(笑)、そういう時期がしばらく続きました。」

「資料や本など、デスクワーク的には?」

「気になれば拾つていくみたいなことももちろんありましたし、演劇のコース行つてちよつと一所懸命やろうかと思うと調べざるをえないようになつてくるんですよ、講義ひとつ聞くにも。ちよつとエラそうなんですが、イモづるになつていく。」

「始末におえない(笑) ぼくは一時代前の演劇青年みたいだった、その頃は、ものすこ



⑥「いろは四谷怪談」
'87年9月新宿・タイニイアリス 10月下北沢・ザ・スズナリ
作・演出▶加納幸和 演出▶深沢敦 篠井英介 加納幸和 溝口健二 松本文彦 松尾淳 木原実 他



⑤「ザ・隅田川」(花組芝居)
'87年4月ペニサンビット
作・演出▶加納幸和 演出▶篠井英介 浜崎孝浩 松本文彦 井田弘樹 深沢敦 溝口健二 斉藤信也 他



④「いじめいじめられるいじめ鏡」
'86年8月新宿・タイニイアリス
作▶郡司正勝 演出▶加納幸和 演出▶加納幸和 篠井英介 深沢敦 松本文彦 水下きよし こねり笑 他

「きつとね、潜在的に歌舞伎がなんだか好きだ、みたいな人が何人かいたんだろうと思うんです。それで加納があんなことやつてみたいに見るか感じるかしてて……」

「他になつたので。」

「集まつてしまつたのではないだろうかと思ふんですけど。劇団を作る時に、こいうテーマがあつて、こいう作品を作つていくのだから、この指とまれみたいなことは、スタッフに限らず、役者を集める時も一切かつたですね。」

「普通は劇団作るとき、これだノみたいなきつかけとなる志がないと集まらないですよ。おれたちはこれでいいみたいな(笑)。」

「ぼく……劇団つくるんだけど、なんかやんなあいつってかんじでつかつたから(笑)。」

「けれど集めたメンバーは、結局、事務所時代からかかわつた人間で、加納つて人間がどんな芝居をしてるのか、みんな見て知つてるわけですね。そういう連中に、誘いをかけていいよって集まつたのが母体になつてるんです。」

「それにしても、テンションの高い人間が集まつてますよ。」

「人を集めるつてことに関しては、苦労してないんです。なぜだかはしらないけど」

「花組芝居で不思議なのは、たとえばお手本のない世界をどうやって共同作業でこなししているのかということ。花組芝居のイメージは加納さんの頭の中じゃない。それを具現化しようとするシステムって何なんだろうって。詩や小説、まんがやイラストで具現化するのとは個人の技量の問題だと思ふのでわかるんですけど、団体作業のお芝居は、特に花組芝居はわからない。どうなつてるんですか?」

「(笑) それは、やっぱりね、スポイルする作業がおこなわれてると思うんです。ぼくの頭の中には、当然あるんですけど、だか



らこ、だからあつていうような公式があつて、具体的にまつさの人間に提示できるような状態じゃないんですよ。なんとなく、それちがうあつて」

「では、理論の戦いではなくて。」

「そう感覚の戦いなんです。稽古や話し合いみたいな日常的な段階で、あれはおしゃれたね、これはつまらないねみたいな話をけつこつしている。イメージの世界だけで、お互いに申し送りしておきたいことは自然におこなわれていて、その中でできあがつていくみたいです。」

「こんなふうなものとモヤツと出しておくと、これは、あれかも、それともこれかもみたいなものを持つてきてくれるんですね。その中で選んだり、引いたり加えたりというような作業があつて。」

「そうですね、そうです。それでぼく自身も全部が全部、ぼくのイメージ通り上つていくかという、そうではなくて、またお芝居つてもいい、演出とか、中心に立っている人間の一人称のイメージどおり仕上つて、はたしてそれがいい舞台かどうかというのは疑問です。今度は、こいうかんじの芝居をつくらうと思ふんだけど、あんたはどう思ふ? どう感じる? みたいに、スタッフならスタッフ、役者なら役者なりのなにかを提示させるわけですね。そして、彼はこう考えていて、こうやろうとしてるんだなというのを、ある種察して、ならこうした方がいいかなと、お互いのイメージをわたいあひつこするつても同時にこなつてるわけなんです。」

「最初のモアツとしたものを、役者さんならスタッフさんなりが半分、壊していくことも必要だという極端になりますか?」

「そうですね、半分壊し、半分見事に具現化したみたいなものが常にあるようですよ」

「裏方のスタッフさんは、ほとんどみなさ

んな女の方なんです。」

「これも、わざとじゃないんです。自然にこなつて。」

「役者さんが皆さん男性なのは、歌舞伎という形が原点であるということで、意図的です。男だけで微妙な世界を出すという。」

「そうですね、そうですね。」

「バランスとして裏方の方に女の人がかわつちやつたというのは、意図的でないとしたら、どうしてこいうことになつたんだろうと思ひますか?」

「どうしてでしょうねえ? ぼくの接し方それこそ、役者もスタッフもいるんなことがからみあつて自然と女性だけになつたように思ふから……」

「単純に、女の人は舞台上に上れないので裏にまわつたということでもなさそうですよ。ただ、作業の上で、とてもいいバランスであることは確かです。役者、男ばかり、稽古場、男ばかり、スタッフ、男ばかり、ズーンと並んじやつて、けんけんがくがく始まつちやつたら……」

「男子校(笑)。」

「ただの男子校、もうこのかたちでバランスがとれてるつていうのは、どうやらお互いハダで感じて、これは居やすいこいうふうになつていくからでしょうね。」

演出家 加納幸和のこたわり

「感覚的なものを重視して、作りあげていっているらしい、その辺はなんとなくわかつてきました。理論的な人つていうのはいないんですか? このことはどうなんだろうつてつきつめてこいうとする人は(笑)。」

「いませんねえ……いや、おそろしいんだけれうけど、ぼくが感覚的なものを重視する

研究生 (昼・夜間)

20名募集!

プロになりたい人だけ来て下さい。 恵比寿声優俳優養成所

各局プロデューサー・ディレクター・声優・アナウンサー・俳優・脚本家らが実戦的に集中指導!

〒150 渋谷区恵比寿3-33-9-1011
ボイスプレイヤーグループ事務局

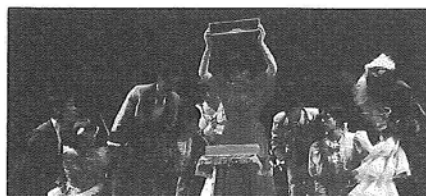
◇実力が違います◇

〔資格〕心から声優・俳優を目指す男女(15~32歳)
〔応募〕履歴書・写真2枚・62円切手10枚同封の上、ボイスプレイヤーグループまで郵送下さい。
審査日通知します。

かのう ゆまかす 60年1月25日神戸生れ
血液型A型 83年日大芸術学部演劇学科卒業
卒論「松東文庫」の再生可能性」で演劇
学会賞を受賞。現在、花組芝居座長。脚本
演出、役者をつとめる。

「全部、夢のようにくりあげてある。
「もちろん、昔の歌舞伎は、わりかしエゲツない演出をしたらいいんですけど、きつとそれでもエゲツない話ではあるみたいにお客さんには、うつてなかつたんじゃないんだらうかと思うんです。極端な話、幕末の頃は世相がたいへん乱れてたからかもしれないけど、残酷なことというのが非常にたくさんあったんです。それで血糊なんかをふんだんに使って芸者が殺されるシーンをやったんですよ毎日毎日。で毎日新聞した着物を血糊でダメにするんですが、そのダメにした着物がとぶように売れたっていうんです。」
「ヒエーッ。」
「芸者が競って買って、その血糊のついた

着物で座敷に上ったっていうんです。」
「すんごくエッチかも(笑)。
「ねえ、とにかく別の次元みたいな感覚でとらえてみたいですね。社会的な面とかの理由もあるかもしれないけど。」
「現実と虚構では、どっちが淡白だと思います?」
「それは、やっぱり虚構の方が淡白だと思いますよ。」
「加納幸和様・続き」
本当に好きな人ができたら、そっちに夢中になっちゃうだろうから、芝居はきつと止めると加納さんはいました。性格は、とにかく「こい」と自己分析してました。フトンにゴロンと横になっても、芝居のことで頭がいっぱいっていいでいいって加納さん。誰かに印象が似ているとウーと考えたら、そうです、この業の深いかんじは、作家の橋本治さん。「かぶき座の怪人」のボスターもかいていらつしやいますが、私が桜の花に気がついて、人生もしかたはどうでもいい、なんでも楽しいかも」という19の時に、かいたものを「おもしろいよ」といつてくれたのも、橋本さんでした。因縁は別にないけど、またいつか。



⑩「ザ・隅田川」
'89年7月青山円形劇場 他
作・演出▶加納幸和 出演▶篠井英介 水下さよし
原川浩明 深沢敦 木原実 松本文彦 山下積啓 他



⑨「かぶき座の怪人」
'89年3月渋谷パルコ・スペース・パート3 他
作・演出▶加納幸和 出演▶原川浩明 浜崎孝浩 加納幸和 山下積啓 松本文彦 篠井英介 他

「一懸命だったですよ、今じゃ信じられない(笑)。
「それは今、血となり肉となってます?」
「あると思います」
「具体的に?」
「結局、今の活動を行うだけの諷刺材料をたくさんもたらしてきちゃったみたいなんじゃないですか。それまで歌舞伎しか見たことなかったですから、歌舞伎という偏見でしかお芝居を見られなかったのかもしれない。でも、あちこち見て歩いて、あれも歌舞伎、これも歌舞伎というように見えたんです。もちろん、それぞれ独自のテーマ、カラーがあるんですけど。野田さんの遊眠社もそうですし、唐十郎さんのところは、どんな役者がやめていった頃で、つかこうへいさんところがバツときてて。」
「世代交替の頃ですね。」
「そうですね。で、そこかしこに歌舞伎の要素が見え隠れしちゃって、だったら歌舞伎に集約してもいいんじゃないかと。」
「勉強はムダじゃない。」
「ムダじゃない。ただ、それだけやったんだから、ムダにすんのやだみたいなんところもあつたんですけど(笑)。
「くやしくて?」
「はい(笑)。
「団体であることを意識させる全員の力」
「からだの中に貯まっていたもの、頭の中に貯まっていたものを、具体化している今の時期ですが、何が一番、楽しいですか?」
「お客さんが、お前とこおもしろいじゃないっていつてきてくれたのが一番うれしかったです。」
「仲間がいたので助かった?」(笑)。

「ええ、ええ、もしかしたら、これは私のただのマスターベーションでしかないかもというのには常にあるんですよ。未だにもちろんあるんですけど。頭の中のことを具体化することで、私もおもしろいと思います、よいです。って声でお客様が増えていくのがうれしんですよ。お客さんと同時に劇団も役者とか増えましたけど、増やそうと思って増やしてると、増やさないです。おれもやりたいよ。って来て、「おお、じゃあやってごらん」ってやりおわって、「あんたどうすんの?」って入ったあーい。って増えたから(早口で)「あはは。」
「だから、演劇作ろうとしている人間の中にも、なんとなく、ぼくのやろうとしていることをおもしろいって思ってくれる人がいる。それを発見できたのが、ね。」
「ひとりぼっちじゃないってことがわかったのがヨカッタ。」
「そうそう、すんごく単純に。だって暗い子供ですよ、小さな子供がこうやって(きちんとヒザをそろえて上目使いに)ひとり歌舞伎見て、それでキヤーとかワーとかもいえないで、じーっと見てるんですよ。未だにそうなんですけど、からだがふるえるようなもの、すんごく感動して得られたことがない。家へ帰ってキヤーとなるようなの、一切ないです。淡々と見て、おもしろいなあ。(ヘニヤ声で)「みたいな(笑)その延長で芝居やってくるから、後ろめたいんです。ほんとに宮崎な感じがさんと変わんないんじゃないだろうかとというのが常にあるんです。事務所時代つていうのは、そのせめぎ合いだったんです。お客さん増えないし、ヘタをすりや減っていくような感じで、すんごく悩んだんです。続けるか、どうかってこと。悩んできつとぼくのやり方がまだ足りないんだらうと、それで劇団にして。」

「正解でしたね。
「単純にP・Rになったと思うんです。」
「常にあるという安心感あります。劇団として固定してくれると、ロコミにものせやすいですから、お客さんとしては、あともうひとつお聞きしたかったのは、私、演劇にかかわってる人、それぞれに様々な謎があるんですけど、制作の人としての最大の謎で、何を好きこのんで、あんな大変なことひき受けるんだらうって。特に花組芝居の場合は異常に大変に思えるんですが。」
「そりやもう大変でしょうね。とにかく規模を大きくするほど、経費の割がかさむような劇団ですから、日々、金勘定に泣いていると思います。」
「でも、すんごく制作側とうまくいっているうなかんじがするんです。お金のかけ方のバランスがうまくいってかんじの舞台見ると。」
「そうですね、もうおまかせにしますから。ただ、劇団を存続させるということに関しての障害については、ものすんごく気も使うし、そのことが第一であると思ってます。」
「体育系だなんて思ってますよ、その辺を含めても、花組芝居は(笑)。
「そういうもののへの憧れがありますからね(笑)。団結といったことに関しては、以前からうらやましいと思ってました。劇団にすることで一番思ったのは、団体の活動をして、それを維持する。全員が維持するため力となつてくれることを全員が意識しなきゃならないというのは常々いっていることだし。いわゆる一座ということば、すんごく意識していますね。」
「花組芝居を語る時、魅力のひとつとして欠かせないのが、衣装とメイク、あのグレイドの高さは何なんだろう?」
「いや、グレイドが高いつていうか、手間がかかるつていうか(笑)。衣装とかメイク

とか俳優が身につけるもの、または個人的に工夫をこらすもの、ぼくは非常に重要なことだと思ってます。小道具にたよる、衣装にたよるつていうのは、ある種、俳優にとってはタブーとされているわけで、もちろんたよることはいけないことなんですけど、たよる前に使えないと、着こなすというのがまず重要だと思ってます。その上で表現する肉体の一部になりえているかどうか、そこが重要なんで、うちの連中にはうさくいつてます。その辺いかにけんは嫌だとか。」
「なんの訓練もなく、あの衣装とメイクであの舞台装置に上つちやたら、ほとんどびびって何もできないんじゃないかと思えますけど。様式美に負けるというか、これが。」
「どうでしょう、それに比べてわしたことは、ないですけど、それはあるかもわかんないですけど。事務所時代は役者がかなり激しく出入りしてましたから、そのことに関してかなり抵抗する人間もいましたね。でもまあ、体につくつかないかは、技術的な問題も含めてむずかしいことばありますね。」
「一番最初のテクニクというのは、メイクに関してですけど、加納さん自身、どこかで習ったか、研究するかなさつたんですか。」
「ちよつと悩んだんです。歌舞伎はいわゆる化粧粧つていって、油分を使わない水分だけの化粧です。それはちよつといきすぎかなと思いましたが、ドローン化粧、いわゆる油性のものもなんか違うなと思って。どうしようと思つて、チラツと聞いたら、宝塚の皆さんは、和ものをお演りになるときは両方お使いになるんですよ。下地になるものは、ドローン系の油性のもので、その上に水おしろいを塗っていく、そうやって作っていくんです。これはおもしろいかもしれないと思つて実験的にやってみて、それは「ザ・隅田川」の時なんですけど、これは衣装とのバラ

第三舞台

PILGRIM

ピルグリム

それぞれのユートピア“オアシス”を求めてさまよう巡礼者たち。小説家の手をはなれ、1人歩きをはじめた物語の中で行きついた“オアシス”。だが、そこは…。

作・演出▶ 鴻上尚史

出演▶ 大高洋夫 小須田康人 寛利夫

伊藤正宏 京晋佑 勝村政信

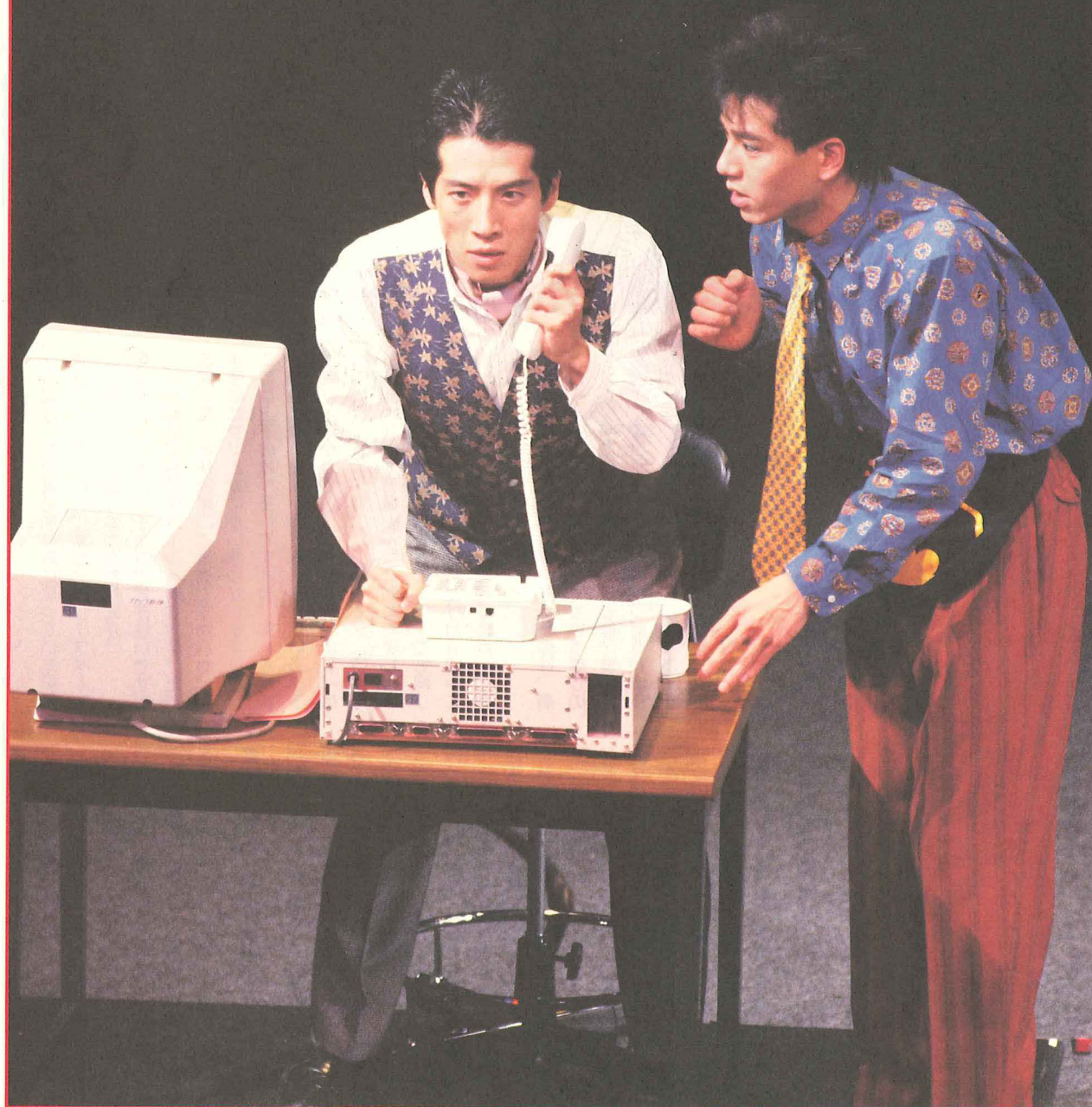
長野里美 山下裕子 筒井真理子

利根川祐子

9月11日～10月14日 ● スペース・ゼロ

10月18日～29日 ● 近鉄アート館

Theater Clip part 1



The Dresser ドレッサー

絶賛前売中!

■11月11日(土)→12月4日(月)■

作=ロナルド・ハーウッド
演出=ロナルド・エアー
製作=松竹株式会社

出演
三國連太郎
柄本 明
三田和代
中島 葵
唐沢 潤
ほか

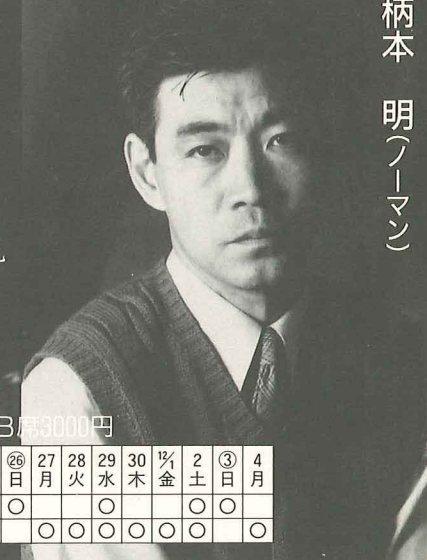
三國連太郎(座長)



世紀のベストプレイ、いよいよ開幕!

「リア王」開演を直前にして、錯乱の座長、混乱の付人…最高のキャストで贈る、人生の悲喜劇。

柄本 明(フーマン)



三田和代(座長夫人)



■御入場料(消費税込) S席7000円/A席5500円/B席3000円

11月	11 土	⑫ 日	13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	⑬ 日	20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 土	⑭ 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	1 土	⑮ 日	2 月	3 火	4 水
2:00		○	○		○	○	○	○		○		○	○		○	○		○	○	○	○	○	○		○	○
6:30	○			○		○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○		○	○

■お問合せ・電話予約

TEL. (987)5281



サンシャイン劇場

池袋サンシャインシティ文化会館4F / 地下鉄有楽町線「東池袋」駅2番出口下車

前売券●サンシャイン劇場、チケットぴあ(5237)9999、チケットセゾン(5990)9999、CNプレイガイド(257)9999、丸井プレイガイド(363)9999にて発売中!

大高洋夫「黒マント」 の事態!?

「ハッシャバイ」では、抑圧するものから抜け出そうとして、「天使は瞳を閉じて」での街づくりが崩壊した後、「ビルグリム」の求めるオアシスとは、この物語の鍵を握っている黒マント演じる、大高洋夫に聞く、役者から見た「ビルグリム」



Text▶森万里子
Photographs▶伊東和則・落合星文

初めてのスペースゼロ公演における印象

今回は、数年来お馴染みになっていた紀伊國屋ホールをはなれ、新しいフリースペースの空間での秋公演となったわけだが、

●客席と比べるとステージの幅が狭いですね。舞台幅は紀伊國屋ホールと同じです。ただ、客席の幅が紀伊國屋の二倍弱ですからね。紀伊國屋はすっと縦に長い感じがしますが、ここは上下の袖が長いですね。あれがまず、決定的に違いますから、それをどういうふうに見せようかっていうのがありますよね。はける(引っこむ)時とか「登場する」時、どうしようかって結構みんな悩んでましたよ。

●「天使」と比べると、全体的に静かというか、穏やかな感じがしたのですが? 「うん、天使」は本当に「お話し」してますよね。今回ののは、そういう意味では日常にありうるかもしれないような感じがあって、そういう意味ではすごくリアルなんだ、と思いますよ。

黒マントとしての役づくり

大高さんは、今回シックな衣裳に身をつつみ、黒マントをひるがえしては舞台に出没する、謎に包まれた存在。それを演じる上でのたいへんさもあるはずだ。

「うん、意識はしないですけど、この役を舞台で演じた時に、お客さんからどういうふうに思われるのが正解なのかっていうことを、いろいろ試行錯誤しました。」

お客さんが純粋に舞台を見た時に、黒マントって何なの?何だ、こいつは、みたいな感じだ、非常に難しい役です。役自体がすごく大きいなあ、という感じがします。でも結局、無力なんです。黒マントっていうのは

ただ、非常に難しい役です。役自体がすごく大きいなあ、という感じがします。でも結局、無力なんです。黒マントっていうのは

黒マントの役割

劇中、目に見える自分と、目に見えない自分との葛藤が出てくるけれども、黒マントは目に見えないが、実際はこうなりたいと願っている、無意識的な部分の代表者。

「それは難しいですけども、無意識の代表だとは思いませんね。」

僕が役が大きくなって感じたのは、黒マントという、テラ・クロニクルという役自体が、オアシスという状態なわけですから、だから無意識というか、目に見える自分で

毎回、鴻上尚史の重いテーマを演じていく大高洋夫という役者

「僕は役者ですから、やっている方としては、ヘビーなテーマをヘビーなまま、前面にうちだそう、とする意識はあまりないですけど、さうと流す方じゃないかな、結局ありのままの自分を出すしか、ないですからね。今のオレはこうだ、っていうのがありますからね。結局、見えちゃうでしょう?舞台をみると、あ、この人って日常は絶対、こうなんだろなっていうのがわかるものですよ、隠そうとしてくついたら、わかりますからね」

つてのオアシスとは何かって結構考えてるんだろなと思いますけど。

オアシスなんか、ないんだって思っている人もいるだろうし、あーそうか、じゃあ私もオアシスを求めてみたい、というふうにもう人もいるかもしれないし、人それぞれに正解があるでしょう。見た人が本当に、どう感じられるか、見て、ビルグリムって何?オアシスって何?そんなふう感じてくれたらいいんじゃないですか。

演じている人達も、そう、じゃあ、自分にとつてのオアシスって何だろうって、それを求めて、これからはずっと、演じ続けていくんじゃないですか」

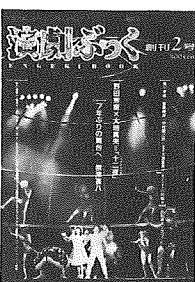
「オアシスという状態って言った瞬間に、もう状態ではないかもしれないですよ。非常にうつろいやすい状態なんですよ。だからじゃあ、オアシスって何なのっていう話になりますからね」

●あとから、そういう状態だったのだと思った時、そこがオアシスだったのでしょうか。かもしれないですね。それも一つの正解だと思います。いくらでも、いっぱい正解があるって感じがしますけれどね。定義した瞬間に、そこがオアシスではなくなる」

大高さんからみた「ビルグリム」とは
今回見たお客さん、それぞれが、自分にと

●黒マント＝オアシスだとすると、オアシスという状態の中に黒マントはいくらいるんですか。

演劇ぶっく バックナンバーラインナップ



No.12
野田秀樹×大地真央「十二夜」
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.17
M.M.M.「M.M.M.」
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.4
特集「ラスト・ダンス」
◇小澤田康人・インテリジェント・アーツ
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.18
夢の遊戯社
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.10
鈴木法水・三上晴子・インテリジェント・アーツ
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.19
かんさい・なごや演劇団
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



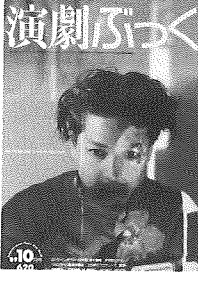
No.11
特集「舞台デビューのすすめ」
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.20
プロデュース公演
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



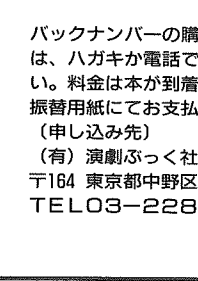
No.14
「大恋愛」
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.21
体感・シエイクスピア
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.16
花組芝居「怪誕身毒丸」
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル



No.16
花組芝居「怪誕身毒丸」
◇石舞台七代目劇団 夢の遊戯社
◇指揮 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル
◇監修 萩原ハインツ・ユウ・ワグネル

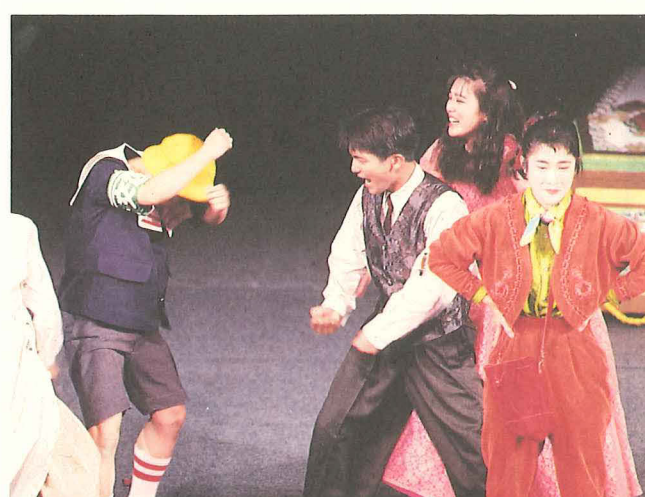
バックナンバーの購入をご希望の方は、ハガキが電話でお申し込み下さい。料金は本が到着後、同封の郵便振替用紙にてお支払いください。(申し込み先)
(有) 演劇ぶっく社
〒164 東京都中野区中野5-67-6-406
TEL03-228-2545



「転じて、オアシスの始まった日を祝う楽しそうなお祭り。そこではさまざまな遊びがくりひろげられている。」



盛りだくさん、所狭しと並べられた食事を前に、今までの苦労を改めてかみしめる。至福の瞬間。人々をもてなす「ニューマン」。



「おらの国へ入るのは誰だ？」とオアシスのことを知っているらしいニューロマンサー（利根川祐子）が、それぞれの共同体へ帰れ。おらをつれて。オアシスへの試練が始まる。



幕が開くと舞台上、設えられた客席が現れる。一見、楽しそうな観客達だが、突然、彼らの内面の声がする。「私の声が聞こえますか。私の声が聞こえますか。」



幸せにな、全篇による「ニューマン」。



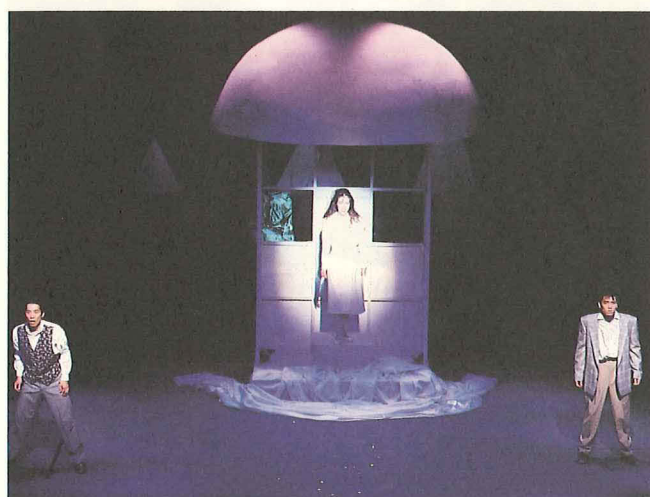
まる三日間、不審な思いを抱きつつ、中に閉じこめられたまま過ごす。が、外が見えると、そこはこの建物以外は、すべて廃墟。ただ、街の思い出だけが、残っている。



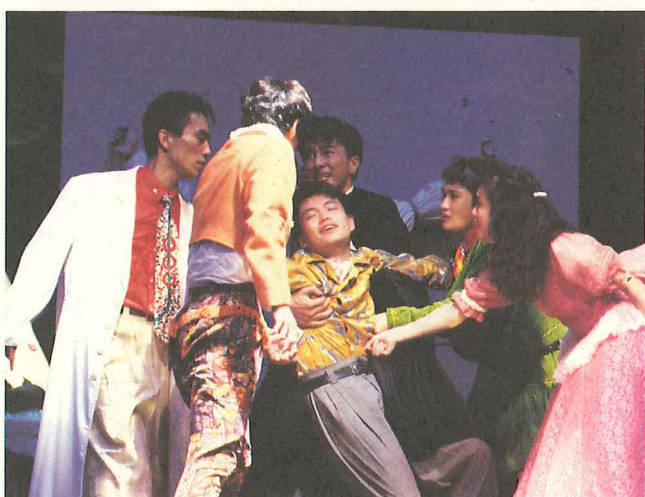
オアシスへと通じる洞窟の中に見える自分と目に見えない自分との葛藤が顕れる。「ハイ/グッド・モーニング一緒にノ一緒にノオアシスへ行こうよ」



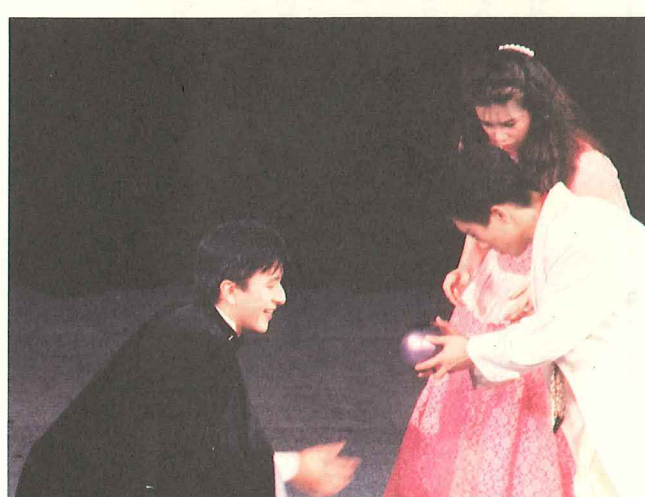
小説家、六本木実篇（小須田康人）の家。書生で、オカマの直太郎（勝村政信）が世話をやいている。六本木に連載打ち切りを告げ、長編の書き下しを依頼する編集者の朝霧悦子（長野里美）。



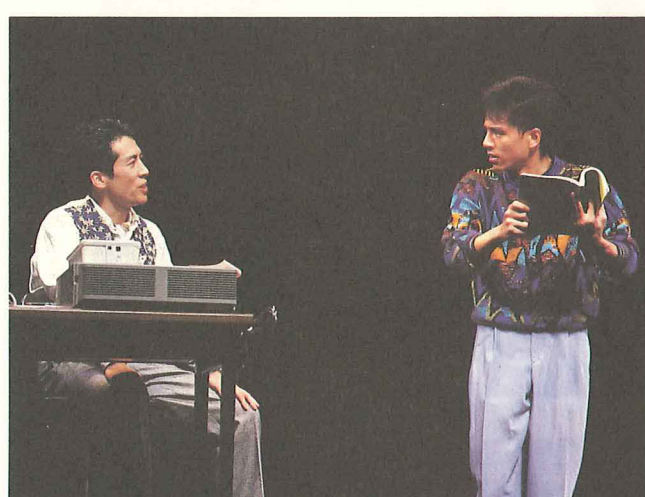
巨大なオブジェの中から現れたのは、鈴木恵子だった。「姉さん」と叫ぶ直太郎。お久しぶりです。鈴木恵子は六本木と一緒に山に登り、遭難したのだ。



オアシスの存続のための「必要なくせに排除する」イクエニにされようとした六本木の代わりに、ハラハラ（伊藤正宏）が刺されて死んでしまふ。僕の行動に価値はあったよね。



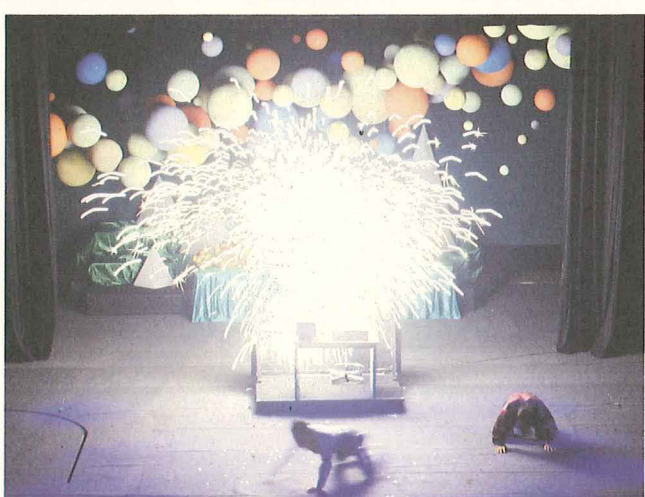
「見えないものが見える魔法の玉」だ、と黒マントがさし出す水晶玉をのぞきこむ旅人たち。目に見える自分と見えない自分、それぞれの姿が映し出されている。



六本木が最後の小説に使うと決めていた中学の卒業文集。その中の、鈴木恵子が黒マントの男に出会う不思議な夢。そして、鈴木恵子自身、消息不明だという。



六本木の精神はさまざま、見えない国を旅している。その傍に立つ黒マント。「狂うことは少しも恥じやない。狂わなければ見えないことがある。」



突然、まるで爆発したかのように、火花を散らすワンプロ。



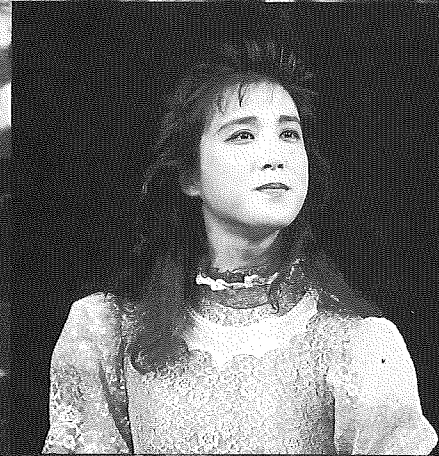
とうとう迎ったオアシス。明るい、光に満ちあふれた世界。と、ウエルカム・トゥーオアシス。テックチャーが空から降りてくる。呆然とした人々。



物語の中で、「オアシス」へと向かう四人の旅人達（寛利夫、山下裕子、京晋佑、筒井真理子）そこへいらっやい。うちの旅館「宿屋」へ」と黒マントの男（大高洋志）登場。



「私の声が聞こえる？」直太郎、六本木、朝霧、三人の電話が通じる。黒マントが去った後、鏡張りの客席で、鏡の中の自分と対面する観客達。それぞれのオアシスを求めて、私たちの旅もはじまる？



筒井真理子



小須田康人



勝村政信



長野里美



寛利夫



利根川祐子



京晋佑



山下裕子



大高洋夫



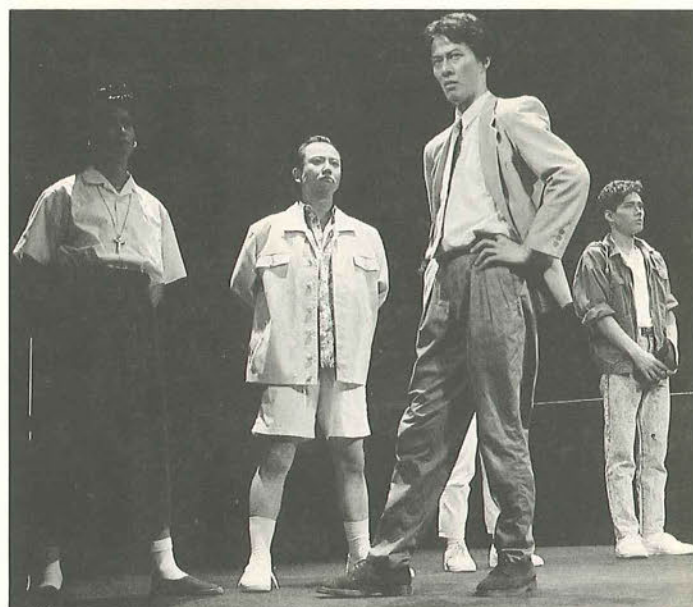
伊藤正宏



3人は新聞販売員・富田（石橋佑）と聖書販売員・望月（西田かおる）を加えて、映画のように愛がきらめき、勇気がほとばしる感動のドラマを体現することを熱望するが、悪役がいない。そこで小林と瓜二つの「アナザー」と名乗るもう一人の小林（川原和久）登場。



勤務中に仕事をさぼっては映画「タイ・ハード」を何回も見ている映画好きのサラリーマン・小林（加藤忠可）。彼がこのドラマ（芝居）の主人公だ。



アナザー小林は「愛と勇気のドラマ」を完成させるために、悪役をかけて。そこで5人にそれぞれの「アナザー」が登場。



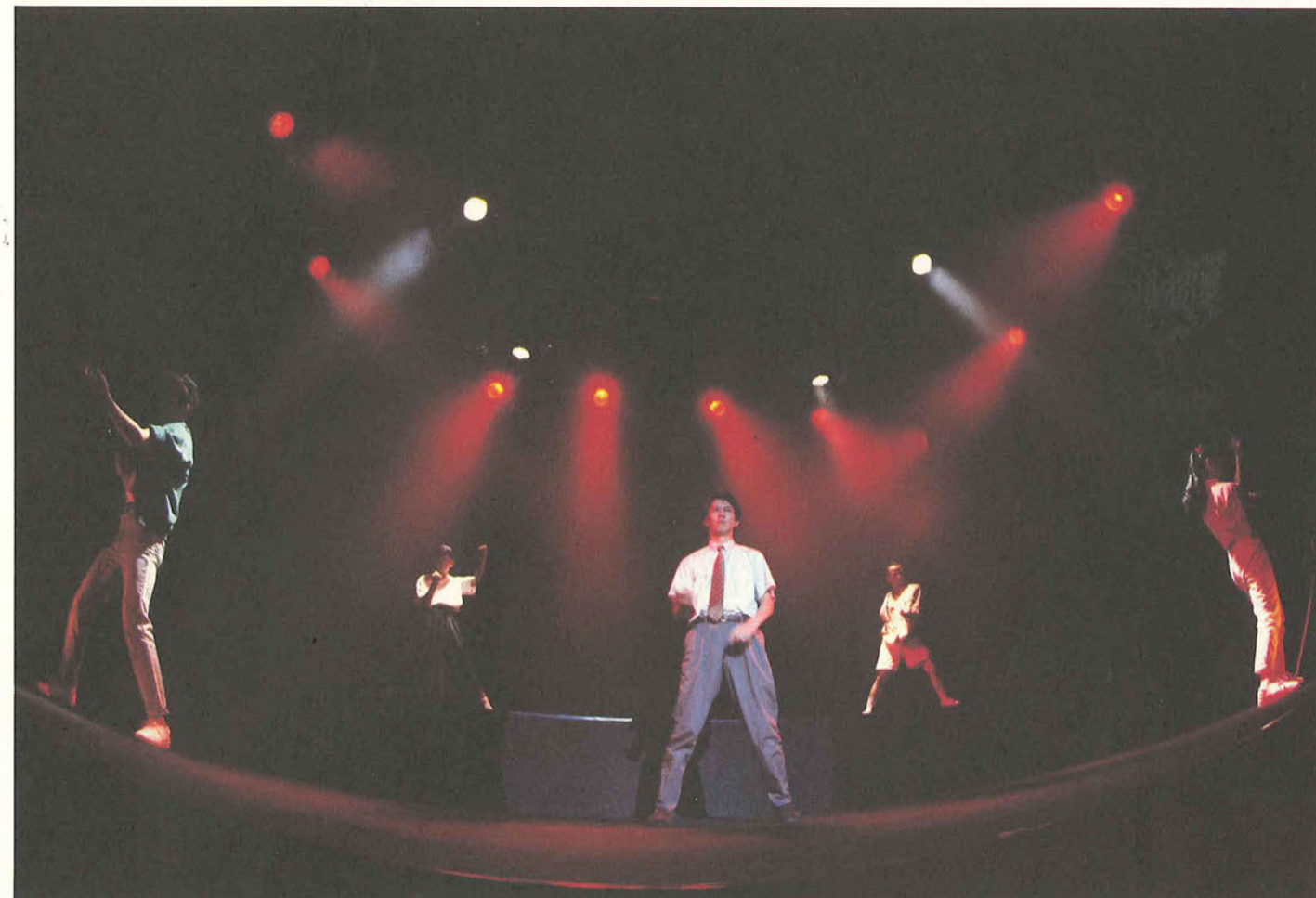
小林のアパートの部屋。恋人のウェイトレス・みゆき（渡辺美紀）とどこにでもありそうな日常をおくっている。もしこれからドラマが始まるとしたら...



これが「悪魔の軍団アナザー」だ！



2人でドラマが始まるという興奮して取り組み合っているところへ、アパート管理人・満本（山本満太）が入ってきて巻き込まれる。がドラマが始まると聞いてすっかり乗り気になる。



アナザーの弱点は醤油。気づかれたと知ったアナザーは全ての醤油屋を打ち壊しに行く。



小林隊員はニューヨークのすしバーで醤油を手に入れ、富田隊員が醤油配弾を作ったままではよかったが、ちょっとしたミスでダンスのすき間に落ちてしまう。後ろでは小林隊員対アナザー小林の戦いが続く。みゆき「もう少し...」



ショーマの『けれどスクリーンいっぱい星』が再演された。二人一役というトリッキーな設定で「愛と勇気のドラマ」の完成に向けて、地球防衛軍 対 悪魔の軍団アナザーが対決。手に汗にぎる迫力ある舞台を写真でもう一度見せちゃうほど演ぶはお人好しだ。

映画好きのサラリーマン・小林のアパートの一室に集まったドラマ好きの5人は「映画のように」愛がきらめき、勇気がほとばしる感動のドラマを自ら体現することを熱望するが、悪人がいない。そこで登場するのが小林と瓜二つの「アナザー」と名乗るもう一人の小林。かくしてアナザー小林以下、5人にそれぞれの「アナザー」が登場し、「愛と勇気のドラマ」の完成に向けて「地球防衛軍」vs「悪魔の軍団アナザー」の戦いが始まる...

当たってうれしい

プレゼント大作戦

面白いことを書いたアンケートはがきの下の方に、希望する品を書いて下さい。(第3希望まで書いていいです)メ切は11月末日必着。チケットのメ切は公演日が異なるため、初日の10日前必着。プランニングニュース欄のチケットレもこの要領でご応募下さい。一度当たったことのある人もチャンスがあります。

1 『野田版・国性爺合戦』に2組4名様を御招待/どうしてもチケットが手に入らなかった人に限ります。(12月22日(金)19時開演)メ切11月末

2 『IQエンジン』ビデオ1〜3を3本1組3名様/このビデオはフジTVの深夜番組「IQエンジン」(構成・出演 第三舞台)でON AIRされたものの中から、よりすぐったクイズを3本にまとめ、さらにパーティーゲームとして遊べるように工夫をこらしたものの。(株)ポニーキャニオンより定価、各2500円で発売中)

3 直筆サイン入りポラロイド写真/川原和久、篠井英介、大高洋夫、三宅裕司、それぞれの方2カットずつサインをいただきました。ポラロイドなので世界でたったひとつしかありません。

4 写真集『ITS A SMALL WORLD—東京・小劇場の俳優たち—』を再度3名様/(千早書房刊、定価2500円で発売中)

5 『ベルサイユのばら』オリジナルテレフォンカードを杜けあきの直筆サイン入りで1名様/

セゾンTVビデオプレゼント

有楽町西武・セゾンTVについての御ハガキをお寄せ下さった方にウマガマシアター11月放映分「劇団健康」をプレゼントします。Vかβかを明記して「演ぶ」まで送って下さい。なおセゾンTVでは既放映分の演劇ビデオを実費でお分けています。リスト希望の方は、〒100 千代田区有楽町2-5-1 西武デパート内セゾンTV☎03-266-5457へ申し込んで下さい。

チケットプレゼント →

このコーナーのチケットは早い者勝ちです。演ぶまで大至急応募して下さい。各公演5組10名様を御招待します。チケットはここだけではありません。プランニングニュース欄にマーク付きで掲載した公演に、抽選でそれぞれ10名様を御招待します。公演日を覚えて10日前までに届くように送って下さい。

劇団G.G.G.
嫌われものの男と学園のマドンナが他の空間では互いに惹かれあうがもとの世界では……

第1回公演 DREAM
11月17日〜19日 新宿シアターモリエール
☎03-973-8158劇団事務所

劇団スタアダスト
ひとりの青年が花嫁をさらいに行く途中、死滅後の地球が見る夢の世界に迷い込んだ。
第16回公演セクシー〜昼と夜のサロメ
12月14日〜18日 劇場東大前アゴラ劇場
☎03-797-5143劇団事務所

劇団ていんか〜・べる
第14回公演 男たちの秋
11月25日、26日 池袋パモス青芝館
☎03-449-7517

くるめるシアター
第8回公演 QUADROPHENIA
Vol.2「ゴリゴリ・ゴリラ」
11月17日〜19日 三軒茶屋スタジオams
Vol.3「A PLACE IN THE SUN」
12月22日〜3日 早稲田演劇館
Vol.4「パーティーは御一緒に」
12月22日〜24日 高田馬場アートボックス
☎03-465-4137劇団事務所

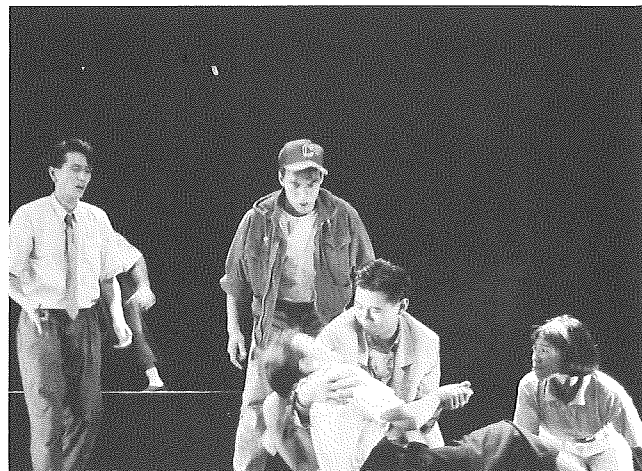
東京サンシャインボーイズ
UFOとの遭遇を夢見るおじいちゃんの目の前に妄想の中のギンガム星人が姿を現わした。眠りラクタのはじける音。
11月22日〜12月3日 下北沢駅前劇場
☎03-5380-1325 劇団事務所

劇団ねびる風みくぶ
遊園地の人形館へ入った3人の少女が怪々の時代を通りぬけ、60年代の日本へ行きつく。
第1回公演「マリナーフロントワネット」
11月18日〜20日 スタジオ錦糸町
☎03-987-7743劇団事務所

Theater Clip part 2



戦いは終わった…「地球防衛軍」は勝った。



「地球防衛軍」対「悪魔の軍団アナザー」の対決が始まった。が、はやくも望月隊員がアナザーの罠にはまって命を落とす。

Photographs▶青木 司 Text▶やぎ ひさえ

川原和久

悪役が似合う男。今回も「悪魔の軍団アナザー」のリーダーを演じている。一見恐ろしくて近寄りたがたい雰囲気漂っているが本当はやさしく暖かい人。



川原和久、61年12月26日福岡県生まれ。日大芸術学部在学中の82年「ショーマ」結成に参加。同年「み・ら・あ」で旗揚げ後、全作品に出演。高橋戯曲の中心的存在、刑事役や悪役を軽やかに演じきる

ショーマが初の本多劇場に進出した。今までの舞台よりはるかにデカイこの劇場に立った川原さん、自分の芝居がどれだけ届いているかわからなくてちょっと戸惑ったというが、ノビノビ動いているので見ているほうには気持ち良かった。初演から3年、役者としての貫禄がでてきた。

「この3年間で後輩に対する接し方が変わりましたね。それが結局舞台に出ると暖かいものになるのかな。それと初演のときは加藤を追込むことに命をかけていたんです。そうすることで彼らのドラマが成立するから、悪に徹することばかり考えていたのが、再演になって悪だけじゃつまらない。もっとヒューマンな部分を出したいと思ったんです。」

徹底した悪役ではない、軽やかに悪っぽいことをやっているけど、実はこいつも淋しい人間なんだということをやっているという。

「今回の加藤とのやりとりは初演よりよくなっていると思っています。小林とアナザー小林ではなくて加藤忠可のどっかの部分と川原和久のどっかの部分がお互いに言葉で確認したり、段取りをつけるわけじゃないのになんかコミュニケーションできちゃう。だから最後死ぬときなんか加藤と見たのが、再演になって悪だけじゃつまらない。もっとヒューマンな部分を出したいと思ったんです。」

合つと実感を持てる時は持てるし、その段階ではもう自分の中には役なんかないんですけどね。ショーマの舞台を成立させているところとオーバラップしているところがあります。」

座付き作家兼演出家の高橋いさをさんは押しつけ演出はしない。役者に自由にやらせていく中で、逆に役者によって発見させられることが多いようだ。そして常にお客さんの代表というわけだ。

「役者同士も人の芝居は干渉しないです。それぞれその人のセンスがありますから。僕のセンスに合わない

ても高橋のセンスに折合いがつけばいいわけだから。」

芝居には口を出さないが、稽古場では結構保守的で気を使うことから、逆に仕切ってしまう性格だという。

「封建制で成り立っている劇団ではないもんで、いい意味で言えば自由、悪く言えば秩序のないところがあるんですよ。だからあいさつをしなかつたり集合時間に遅れたりすると言っちゃいますね。難しいことじゃないと思うんです。芝居でも仕切り役が多いのは、きっと日常がそうだから高橋の中の川原像がそうなのかもしれないですね。」

川原さんは日芸のミュージカル研究会のOBで、いまでもクラブにうろさいほどに顔をだすが口は絶対に出さない。みんな自由にやればいいと思っているという良い先輩。なにに新入生に2年生くらいになって打ち解けてくると、「最初会った頃恐くて、近寄れなかった」と言われるらしい。

来年のショーマの活動はまだ未発表だが、プロデュース公演なども多くなってきたことだしそろそろ川原さんも個人活動をしてもいい時期ではないかというような気がする。

「自分の中でまだプラン化も何もしてないけど、30才を越えないうちに、85年に上演した忠臣蔵をモチーフにした作品、「アクアヴィットに酔いしれて」を僕が演出してやりたいんです。プロデュースとかでね。あの作品は世間的には評価が得られなくて、ちよっと失墜したんです。でも好きな作品なのでぜんぜん自信はないけれど、何とかしてやってみたいですね。」

「死刑」社会現象とまでなった「ごまわり君」の名フレーズ。この「死刑」と共にこの少年警察官通称「がきデカ」こと「ごまわり君」という特異なキャラクターは世に出ました。それは事件として、衝撃でした。赤塚不二雄あたりから、綿々と続いてきた、ギャグマンガの歴史に大変革をあたらしました。いえ、マンガだけではありません。芝居やTV、あらゆるギャグに大きな影響を与えたのです。ギャグの歴史を変えたマンガと言っても過言ではありません。(他に鴨川つばめの「マカロニほうれん荘」、江口寿史の「すずめガバイ」等があるが) 実際多くの演劇人たちに影響を与えたと思います。まア演劇人と言っても「ごまわり君」読んだ時では中学生や高校生で芝居なんかやってたかどーかわかりませんが、僕なんか、うちの古田なんかは、演技の組み立て方そのものにももの凄く影響が出ているようです。(ちなみに古田の実家には「がきデカ」全巻がそろっている。)とにかく弱いものに強く、強いものにはなびく、すけの糸なら話の筋が通ってなくても、何が何でもという姿勢。この「ごまわり君」のキャラクターこそ基本でございます。フキのキャラクターもいんですね。西城君にモモちゃん、亀吉くん、福島くん、そして忘れちゃいけないのが「練馬変態クラブ」まるで、目からウロコが落ちるゲストにキャラクターでした。こんな奴らが芝居に出てきたら面白いだろうなあ。というのが今の劇団☆新感線です。とほほほ。

いのうえひさ子

「がきデカ」山上たつひこ

松田書店 ¥380
ビデオ・大映映像 ¥12,360

がきデカ
SHONEN CHAMPION COMICS

TV放映も開始したゾ

COMICS

「がきデカ」山上たつひこ

松田書店 ¥380
ビデオ・大映映像 ¥12,360

●超豪華執筆人で贈る未曾有のメディア・レビュー●

KILLING TIMES

鈴木勝秀
『光の子供達』
KUSU KUSU

「光の子供達」KUSU KUSU

▲CDは24Pブックレット付。☎03-5485-1386

「人間の条件」
伊藤正宏

第三舞台

▲正月に一気観るといいかも。

がきデカ

松田書店 ¥380
ビデオ・大映映像 ¥12,360

VIDEO

『人間の条件』
伊藤正宏

第三舞台

▲正月に一気観るといいかも。

DISK

鈴木勝秀
『光の子供達』
KUSU KUSU

「光の子供達」KUSU KUSU

▲CDは24Pブックレット付。☎03-5485-1386

NOVEL

ひさつちみちお
連載大河小説NOBUYORI
「然べく取りはからえ。」

松本文

NOVEL

ひさつちみちお
連載大河小説NOBUYORI
「然べく取りはからえ。」

松本文

TV

白井 晃
(遊●機械/全自動シアター)

『トーク、討論番組が怖い』

上杉祥三
(夢の遊暇社)

『王の闇』沢木耕太郎

文芸春秋社 ¥1200

「たの内親王が帝の位に成り上り、マ...」

「いかにいかにき事の断文断字に思っ...」

「たれと何と別段変な事な。信西入道は何...」

「やらコソコソと代しそに走り回りおるがの...」

「午前中に中里での型通りのお勢をやり過...」

「信賴が帝の御氣嫌同様に顔を鬼せに行くと帝は相もたぬ返屈そな様でされた。」

「良いか信賴。朕は帝なるぞ。帝に言つたが正真正正路入マシで日本の王なるぞ。その帝が毎日これほどに返屈で良いものか。帝に返屈させるならではこの国の将来も案じられ...」

「たの内親王が帝の位に成り上り、マ...」

「王の闇」
沢木耕太郎

「王の闇」
沢木耕太郎

「王の闇」
沢木耕太郎

元気な“しばい”を広告したい。

演劇ぶっくの『タテ3分ノ1』は定価6万円ですが、元気な演劇関係の方にかぎり、特価4万円に割引しています。

電話で気軽に『タテ3分ノ1』と注文して下さい。おまちしてます。

『タテ3分ノ1』係

←.....このスペースです

サイズ 276×55^ミ

料金 4万円

申込締切 発行日の35日前

Tel 03-228-2545

その他のスペースについては資料ご請求下さい

あめやのりみず
待て/しばし

現在、SKIN最終ヴァージョン(ブックタイプ)の製作中。

▲主演、三上博史、M.M.M、ファンには嬉しいキャストینگ也

恋すれば何んでもあ

飯島早苗

(自転車キンクリート)

校門を入ってくる生徒の数が、次第に増えてきた。

——北見は、彼は、まだだろうか。

とにかく、誰よりも（つまり、どの女子よりも）というのだが、先に、北見を（つかまえて、ふたりきりにならなくては）いけない。

そして、無理矢理にでも「好きだ」というこの一言を聞かせてやらねばならない。

めりあつたら百年目である。なんとしても告白してくれる。もつ、仇討ちのような気持ちである。

北見に対してこんな気持ちを抱いている女の子が、今といったこの学校の生徒だけで何人いるのか、と考えると気が遠くなりそうだった。

卒業式の後なんかになつたらもつと大変である。卒業」といつイベントに乗じて、この際だからプレゼントをあげようとか、ボタンをもらおうとか、切羽詰ってない女の子まで行動をおこし始めるだろう。

私は、常日頃から不思議に思っているのだが、一対一で男女交際を行う場合は、とりあえず男子の方がきっかけをつくるのが原則みたいになっているし、交際が開始されてからも、デートに誘ったり、毎晩電話を掛けてくるのが男の方だという。いつ法律で決つたんだよ、いつ国会で決めたんだよと言いたく

なるような、目に見えない疔があるのはどうしてなのだろうか。

余談になるが（全くこの物語は、余談ばかりで申し訳ない。近頃は半分エッセイなんじゃないかという気分になつてきている。誰も桐島の心のつぶやきエッセイなんか読みたかねえや、とお思いになつていらっしゃる。でも、重ね重ね申し訳ない。でも、いいではありませんか開き直るけど、恋する少女というのは季節のちよつとした移り変わりや、風の音や街のざわめきに、すぐ心動きかれてしまふものなのです。）

で、余談の続きだが、この秋に、私の兄の友人の大学生が、兄を通じてこの私に、正式に交際を申し込んできた。兄の顔を立てなければならぬ都合もあり、一度だけアートののだが、この人が今時めずらしい超現実男だった。とにかく30年くらい先までの人生設計が、もはやできあがつているそうで、その人生設計に組み込まれる妻として、私が必要だとおっしゃるのだ。なんて高校生の私に、そんな話が来たかという、女も大学生になつてしまつと自我ができあがつてしまつているので、その前に、ご自分の人生設計の中に入れてしまいたいという訳だ。

とーせん自我なんか、こてんぱんにできてしまつていると自分では思つていたが、悪い気持ちじゃなかった。この人は、嘘だか本当

ドルをめぐるファンというところになると、女の子の方が圧倒的に積極的だ。

そして、北見は学校のアイドルで、私が希望しているのは、一対一の交際だ。

どうやって、他の女の子たちと差別化して、しかも、交際を成立させるか、というのは大問題だった。

——それは、ただ北見が私のことを好きになつてくれればいい、というただそれだけのことなのだが、私はわざとのように、そのことよりも、策略をめぐらせることに、力を注いでいた。

そして私が目をつけたのは、サッカー部の部室だった。

私は、卒業式の朝、北見はひとりで部室にやつてくるに違いないとにらんでた。

恋する女の直感である。

直感というのは、結局、情報を集めに集めて、それを分析した果てに出るひとつの答えに過ぎないと思う。

恋する女の直感がするといのは、恋するあの人に関するところを、どんなことでも忘れな

だか、女なら誰でもいいのかわからないが、自分を自分の人生設計に組み込んでくれるというのだ。これから30年先、自分で人生について考えなくていいというのは、素晴らしい楽で良い。ある意味で理想の人生である。

しかし、私が我慢できなかったのは、その一回目のデートの時、彼が話題にしたことは、「この次、いつ会えるか」ということだけだったという点にある。

私は別に、この人に恋してる訳でもなんでもなかったが、それにしただけで初めてのデートである。何にも訊かずにこの次いつ会つかつていつのことはない。血液型でも、星座でも訊いてくれればいいではないか。

この人は、確かに前向きな男も知れない。だけど、恋する女は後ろ向きだ。

大好きな彼が、私という時にどんな風に笑つたとか、こんな時にどんな会話をしたとか、そんなことはつかり一生思い出して続けている訳だ。あんまり前向きの人だと、思い返すことが何もない。恋しているついでに、未来のことばかり見続けなくちゃいけないなんて、冗談じゃない。

その人とは、もちろん、それから二度と会わなかった。

で、この余談で何を言いたかつたかという、私はそれ以来、男の方が全ての段取りを組んでくるというのが大キライになつてしまつたのだ。

だから、告白するのも、つきあうのも、私の方に主導権がいくことにしたかつたのだ。

ところが、一対一の交際の場合、積極的な役割は、男の方で、一方、ひとりのアイ

いようにするのが楽しいからである。そして、ひとりになつた時、その全てを繰り返して思い出すのが、うれしいからである。繰り返して思い出していけば、その過程で必ず「分析」されることになる。その結果、たつたひとつの大切な真実を知ることができるのだ。

後ろ向きな恋する女の勝利である。

サッカー部では、練習が終つた後、ボールをキチンとみがくのがならわしで、しかも、その仕事は、女子マネージャーはやらせてもらえず、一年の男子部員がやつていた。

それが、昨日のことである。

北見が、最後のゴールを決めた昨日のことである。

ボールを集めていた一年に向つて、北見が「今日はやらないでいいよ。俺の最後のゴールでついた泥、そのまま保存しとけよ」と言つたのだ。

そう、北見は卒業式の朝、たつたひとりでそれをみがくつもりでいるのだ。なんてダサい青春野郎なんだ。——そこが、大好きだ。そこで、私は、ひとりで部室に入り込んだ。



カレンダーとしてご活用下さい。

いいままを、気が通つて机を動かしてしまつた。驚くべきことに私は本棚もない。

こはやしじんこ……あと一回ですね。

いま、マスクファンタジーが面白い！



劇団飛行船25周年記念公演
作・演出 おおすみ正秋

小さな悪魔
トム・ファールルの伝説

●12月22日金プレビュー
●12月23日土～29日金
●平成2年1月1日祝～15日祝

劇団員募集

1. 舞台監督……………2名
2. 舞台監督助手……………2名
3. 制作部員(プロデューサー)……………2名
4. 美術部員……………3名
5. 公演企画部員……………3名
6. 演技者……………6名
7. 研究生……………10名

- ★1～5は面接のみ。
- ★6、7はオーディションあり。
- ★7を除き、アルバイトはしなくても充分生活が出来るだけの月給・ギャラ制度。
- ★7は最低月収11万円保証。

ご希望の方はお気軽にお電話くださるか履歴書をご送付ください。
(秘守義務を尊重します)

劇団飛行船

渋谷区道玄坂2-15-1-604
TEL. 03-464-5454

イラスト▶小林じんこ

MAKING of “KOKUSENYA”

Part 1

野田版・国性爺合戦

レポートにむかへ
写真・青木 司



楽しい稽古場から楽しい芝居

芝居ができるまでには、台本があつて、稽古して、道具や衣装をそろえて、音楽を選んで、照明や装飾を仕込んでリハーサルして、つて、それは知っているけれど、実際には一口には言えないようないろいろな仕事だとか、役者やスタッフのさまざまな思いだとかがあるはずだ。

もしもそういうことを知ることができたなら、芝居の面白さや感動の秘密がわかるかもしれない。

そんな気持ちであこがれの稽古場へ。

そこにあるものは何でしょうか。

「野田版・国性爺合戦」の稽古は9月22日の「顔合わせ」で始まった。稽古場は築地、隅田川の勝どき橋のすぐ近く「勝どきスタジオ」ここに役者、スタッフ全員と劇場関係者が集まり、一人ずつ紹介されて「ヨロシクお願いします」のゴアイサツ。

役者、スタッフ達が次々やって来てしゃべったり笑ったりしている様子は、なにか学校の新学期の風景のよう。新しい芝居がまた始まるよ、というワクワクした雰囲気を感じられる。この日は続いて「作者本読み」。

作者野田秀樹が台本を初めから終りまで皆の前で読む。台本のお披露目だ。次に役者が自分のセリフを読む「本読み」。これが今回は一週間近く続けられた。「鷹作・桜の森の満開の下」に続いて出演の穂谷友子、「野田さんのホンはいろいろな読み方が

★ビデオ★



★話題の劇団の最新公演がビデオで登場!!
★旗上げ以来の代表作名場面集
★主宰者、人気役者のインタビュー紹介も盛りだくさん

芝居の本・好評発売中

TOKYO芝居探検隊
初日通信・編
¥1,240(税込み)
芝居の好きなあなた、これから観たい人へ
TOKYOの芝居がすべてわかる一冊!

芝居狂いがうつる本
「初日通信」1984-1988
¥1,240(税込み)
15劇団、120公演! 芝居狂いの詳細レポート、膨大な脚注、劇団紹介、上演データ他

芝居狂いがうつる本2
「初日通信」1984-1989
¥1,230(税込み)
150公演のレポート集成第二弾。これから芝居狂いしようと思っている人に。

芝居がやりたい!
芝居お助けプロジェクト・編
¥490(税込み)
フツの人が芝居を始めるための完全お助け本、舞台に立つ方法から金もうけまで

JICC出版局 〒102 東京都千代田区麹町5-5-5 TEL 03-234-4621 振替=東京7-170829株ジック

遊○機械/全自動シアター シリーズ①「学習図鑑Vol.2」

「ボク、前とちがって…」そう呟いた山田のぼる少年は図鑑から顔を上げた。すると耳の底から波の音に混じってメロディーが……。前作以上に刺激的な「学習図鑑 Vol.2」は山田少年のインテリゲンシーと風変わった会議風景も収録!

第三エロチカ シリーズ②「ジョーの物語」BOXING PLAY

19XX年、あの無敵を誇ったタイソンが敗れた。人々は新たなヒーローを探し求め、超能力少女「おろち」は、かつての「ジョー」を現代に蘇らせようとする。そして、段平、マンモス西、カ石までがリング上に……。

品行方正児童会 シリーズ③「何日君再来」(いつのひかきまたくる)

ある日、高村光太郎は母を探している少年と出会った。高村はその少年と触れあううちに一つの記憶を蘇らせる。トバスの香水壺、セミの声、サーカス……。記憶の迷宮に迷いこんだ高村がその果てに見つけたものは……。

離風霊船リブセン シリーズ④「ラジャ」

どこにでもいそうな平凡な「お父さん」が、ある日一念発起し月世界宇宙飛行士をめざした。そんな父親をめぐる一家の悲喜劇が、現実と空想のはざまに揺れ動く…。新作「ラジャ」の紹介とともに、劇団員による舞台仕掛けのシーンも初公開。

WAHAHA本舗 シリーズ⑤「ラブ・ストーリー」

ディズニー映画のタイトルをエジキにした「ラブ・ストーリー4」は4編からなるオムニバス仕立て。佐藤正宏、柴田理恵の危険極まりないアドリブが冴えわたる。何かが飛び出すWAHAHA抱腹絶倒のインタビューも必見だ。

11月10日

書店、ぴあステーションにて発売
ぴあステーション
渋谷108店(2F) 池袋東武店(2F)
新宿アルタ店(5F) 横浜ルミネ店(1F)
伊勢丹新宿本店(新館2F) 千葉三越店(2F)
ブランドン銀座店(B2F)
F M東京ぴあステーション(1F)

■第1期5巻
■各巻約60分
■1巻¥2,900(税込み)



■以下、続々刊行
■第2期12月10日発売予定

企画・発行 JICC出版局
お問い合わせ

☎03-265-4575

劇団 JOE Company 創立3周年・第10回公演記念特別企画 〈小野寺 丈 燃える闘魂プロデュース異種格闘技戦第一戦〉

三つの巨大な才能と
一つの若き才能が交差し、
くり広げられる
ファンタジック・ヴィジョン



作★藤子不二雄①
演出★小野寺 丈
作★さいとう・たかを
作★石ノ森章太郎

『Triangle Vision』

トライアングル

ヴィジョン

'89 11/22(Wed)
▶11/26(Sun)
新宿シアターモリエール
03-354-6568

前売、自由▶1,700円 指定▶1,900円
当日 1,900円 2,100円
高校生以下▶1,500円
(劇団予約のみ)
(前売取扱)チケットぴあ
03-5237-9999
(予約・問い合わせ)劇団 JOE Company
03-370-9083

「トライアングル・ヴィジョン」について
藤子不二雄①、さいとう・たかを、石ノ森章太郎、漫画界を第一線で活躍中の巨匠三名が、生まれて初めて演劇に作品を提供します。形式としては、一人の先生につき30分程度の新作を書き下ろして頂き、三本立てのオムニバス演劇になります。このようなことは演劇史上始めての出来事です。この三名の先生方は、以前から三人で何かをしたいという夢を持ち続けていて、今回この小野寺丈が過激に仕掛けた企画には、大ノリで引き受けて下さいました。

	祝	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)
2:00		★				★
3:00					★	
7:00	★	★	★			★
7:30					★	

本読みから立ち稽古、稽古場は新学期の学校のよう。



演出家と役者たち。

全ての場面が野田さんの頭の中で決まってるわけではないらしく、すぐに指示がでない時もある。「ハイ、一回やってみよう」と何回も同じ所をやる。役者は出の場所や動きやセリフの言い方などをいろいろ変えていき、一番面白いものを採っていくのだ。役者と野田さんがその場でしばしば話し合うというところも、しばしばある。今回は遊眠社以外の役者も多く出演するので全てツーカーとはいかないのかもしれない。遊眠社でキャリアの長い上杉祥三は「遊眠社の役者同士だとお互い接点を創ろうとして、そのアンサンブルで芝居を創っていくんだけど、それをしない人達がメインにしていると芝居に遠う色がでますよ。僕は橋爪さんを見て勉強してるんだ。僕らにはないものをもってる、育ちが違うからだろうな。」という。上杉さん自身演出もする。

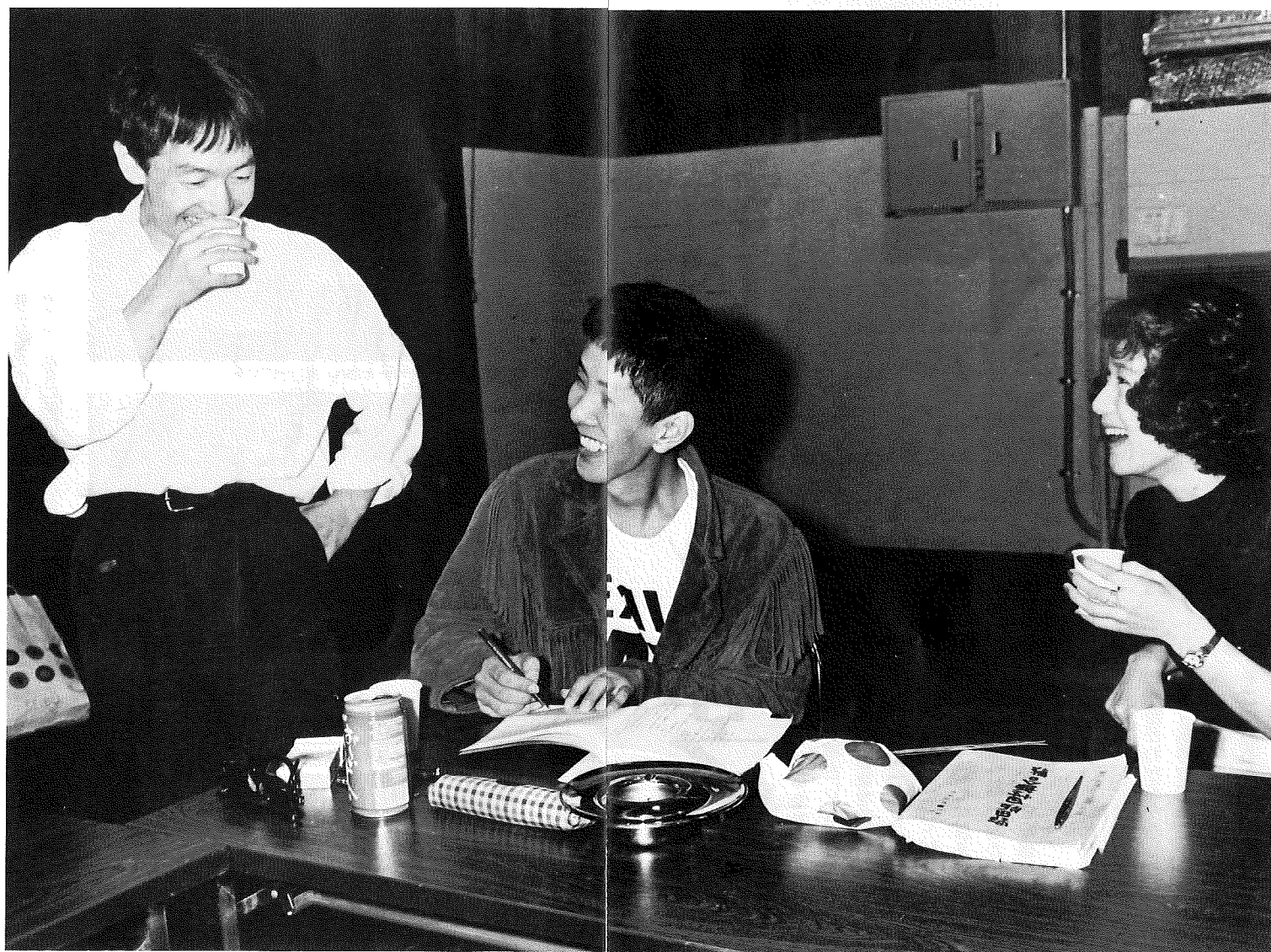
「育ちの違う役者」の中の一人、野田演出は始めてにして主役を演ずる池畑慎之介は、「野田さんのことは前から注目していたので、一緒に仕事ができうれしい。そうさ。一般のイメージからいってヒミコ役をやるんじやないかってよく言われたんだけど、それを裏切って、正義だけを信じている実直な青年ってところを出せればいいなと思っています。」と抱負を語っている。

2バージョンの進化。



稽古は場面ごとに区切って次々と行われてゆく。ヒミコ役が穂谷友子の11月版と田城寺あやの12月版の2バージョンあるため、1〜5時頃まで11月版、その後は12月版の稽古になる。12月版の田城寺あやは「12月までに忘れそうで困ってる」と笑う。「トンちゃん(穂谷)と私は見るからにもう違うから、ヒミコも全然違うものになると思う。私は神話ばいエキセントリックなイメージにはしないと思う。野田さんは、街でババアなのにミニスカートはいてる頭がイッチやってる人いるでしょう、ああいうタイプにしたいみたい。あと大友克洋の『童夢』にてくるポケ子供にかえつちやってるおじいちゃん、そういう感じって言うってな。」ヒミコって死を恐れ永遠の命を願うんだけど、一体どんなヒミコになるのか、これは絶対11月版と12月版両方見なければ、と思いつつ稽古が終わる。

一日一日の稽古の積み重ねで芝居はできていくんだなあ、と実感でき



●上演中(12月24日まで)、銀座センシブル劇場 ☎03-535-0555

きてスゴク面白い」と語る。「違う方向から光を当ててみると全然別の見方ができるの。ひらがなの多い台本(笑)を読んでいるうちに思いもよらない話が浮かび上がってくる。夜、台本読んで1コ面白いこと見つけて、次の日野田さんに、こんなの見つけたけど、これこういうことかなあ、とか話すと、野田さんもそれ面白くからふくらましてみようってどんどん発展していく。まるで宝さがしみたい。この『国性爺合戦』も無限大に広がっていくと思う。掘れば掘るほどいろんなものがでてくる

から、どれだけ宝をさがしだせるかですね。それぞれが本読みでつかんだものをもって、次に立ち稽古に入る。稽古は週に1日のオフの他は毎日午後1〜9時、食事休憩1時間を除いて7時間稽古。稽古は毎日1時間の「体操」から始まる。今はエアロビクス。ウォームアップから徐々にスピードが速くなり、最後に腹筋ストレッチで終わる。かなり激しく動いているのに皆ちっとも苦しそうじゃないのだ。15分の休憩の後、この日はオープニングから立ち稽古。

台本は持たずに、演出助手がプロンプターの役割をし、役者がまず自由にやりそれを野田さんが直していく。全体の位置や動き方を注意し、演出席から立って役者のそばへ行つて説明する。「誰に話してるのかなあ、おなかの子供だっけというのかわかっているように」「2人の世界からふつと戻って」「いそがずたつぷり芝居して」などと言っているのが聞こえる。身体のこととした動かし方を実際にやってみせたりと、かなり具体的な指示があるので、この辺は役者にとってわかりやすそう。

あつと驚く秘密の裏ワザ(ハンドパワーズ)に感心したり。稽古してる隣の部屋では小道具や衣裳をつかっていて、出来たものは稽古場に持ち込まれて役者が使ってみたりだんだん道具が増えたり。10月12日、舞台装置が組まれる。かなり大仕掛けな装置だ。これからこの装置を効

果的に使う演出がされて、また芝居も変わっていくだろう。♡さてさて、この続きは演劇ぶっく別冊「メイキング・オブ野田版・国性爺合戦(11月下旬発売予定)でお知らせしたいと思います。(ヨロシクね)

パルテノン多摩 小劇場フェスティバル'90

審査員 30名 大募集!!

若手劇団の面白い好きな人も 見いゝたこともない人も

7劇団公演 無料観劇 おまけに 1万円の交通費つき!!

応募資格 ●年齢・住所・職業等は不問。
●7公演全てを観劇できること。
●公演日 3月4日(日) 6日(火)
8日(木) 12日(月) 14日(水)
16日(金) 18日(日)

謝礼 1万円(交通費として)
※ただし、1日でも欠席の場合は、審査員としての資格を失う。

応募方法 ●往復はがきに、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・ご覧の雑誌名を記入し、係までお送りください。(締切12/31消印有効)

募集人数 30名

場所 パルテノン多摩小ホール
(小田急線・京王線、多摩センター駅前)

お問い合わせ ☎0423-75-1414
財団法人 多摩市文化振興財団 事業課
担当 (福士・斎藤)
〒206 東京都多摩市落合2丁目35番地

アゴラ劇場

登龍門にはならない。
小劇場ならではの
演劇を追求する空間。

構成・文・柳原和子
写真・青木 司

『劇場東大前』という小さな駅は渋谷から井の頭線まで二つ目だ。その小さな駅の片側は東大教養学部のキャンパスで、中には遊戯社やネプチューンM・Oでおなじみの劇場小劇場がある。もう一方の側は静かな住宅地で、その線路沿いに並んだ商店街の一角に、赤いのぼりが何本もひるがえるコンクリートの建物がある。大衆演劇の小屋のほりのようでもあり、スト決行中の赤旗のようでもあるこの赤いのぼりを目にするに、観客はアゴラ劇場にやってくる。

アゴラ劇場の前身は民家であり、劇団「青年団」を主宰する平田オリザが育った自宅

だった。改築の時期が来た時、演劇や映像の世界で生きてきた父親と劇団を旗揚げしたばかりのオリザの意志で劇場ビルにすることに。なり積古場、劇場、楽屋、そして事務所と自宅部分を含む5階建てのビルを建てた。

83年11月完成。しかし完成したものの開場許可が下りないというアクシデントにまわられる。住宅街という地域性もあったが目黒区では初めての劇場ということ。劇場建築法に照らしての不備を徹底的に突かれた。客一人当りの一分間の空気量まで問題にされた。『東京の小劇場で消滅する何もないところはない』と思いつくまで、目黒署はちょっと別格

といっているではないか(笑) 結局、開場は延期になって、予定されていたところと興行のうち、ヨネヤママコと電劇(EIDメタリックシアターの前身)の公演は公開積古場の形で無料で見せた。開場にこぎつけたのは半年後。さらに一割、予算をオーバーするというおまけがついた。

劇場を持つ、それ自体も演劇にたずさわる者たちにとっては夢だが、劇場を作った者が劇場に託す夢もある。アゴラという名前がギリシャ語で「市場、人の集まるところ」という意味だ。平田オリザが名付けた。

「自由な空間であらう。ある時は四畳半であった空間が、次に来た時は砂漠に変わっている。芝居の空間が強烈に残る劇場。逆に言えば観客の意識からアゴラ劇場のことが消えてしまっている。そんな自由な空間。でもそれは劇場が何もなしというところではない。何もなければただのコンクリートの塊です。劇場は使う劇場のために出来るだけのことをする。対応できなくては劇場ではない。音響や照明機材の数や質を出るだけ揃えるといった基本的なことではない。スモークマシンはアメリカで仕入れて安く貸し

出せるようにした。どの劇団でも必ずするアンケート用に印刷機を備え、ガムテープのバラ売りもする。マスコミや演劇関係のリストやスタッフ紹介のソフト面まで世話をする。

「劇団が組織としてノウハウを蓄積する」という方向があるのは当然だし、それはそれでいいと思うけれど、俳優だけで身軽に公演したいという方向があってもいい。組織で動く制約なんかで才能を削ってしまっている。俳優にしてみても不幸なことですか」女性たちの劇団への応援の意味で始めたミューズ・フェスも、スタッフ面での協力がきっかけで発想したという。そのミューズ・フェスに代わって昨年末から催しているのが大世紀末演劇展。全国規模で演劇を考えるとアゴラのポリシーが挨拶文にもつかえる。東京以外の劇団を「地方劇団」と呼ぶような状況は90年代に大きく変わってくるだろう。東京中心の思考をやめると、いろいろなものがみえてくる。たとえば宿泊。アゴラの5階の積古場には畳つきの控え室と大量の寝袋、シャワールーム、台所があり公演中の劇団は安く使える。東京以外の劇団の宿泊は、殆ど劇団まかせというのが東京中心の思考回路だが、現実には東京の劇団が他の都市の公

演で、どれだけ地元の受け入れ体勢に助けられているのか。

「ここはそういう意味では条件も整っている。東京以外の劇団の、サイクルに追いつけない豊かな演劇をできるだけ紹介していきたい。今年も青森、筑波、名古屋、大阪から四つの劇団が大世紀末演劇展に参加する。」

アゴラ劇場には二つの標語がある。一つは「劇団をいらいでセレクトしない。やりたいことがはっきりしているかどうか、セレクトの目安だ」という。もう一つは「登龍門にはならない」。

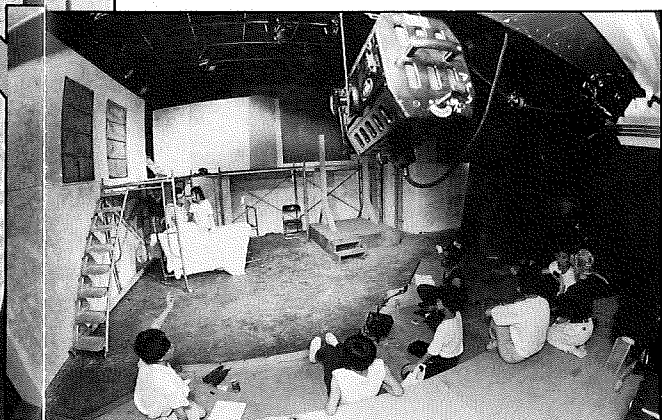
「スタッフの一つにはなりたくない。大劇場とかメジャー志向の向上心とは別に、小劇場ならではの面白さとか強みを追求する、そういう向上心もあっていいと思う。そういう考えでこの劇場空間を大事にしてくれる劇団と長く付合っていければいいと思っている」アゴラ劇場の屋上に立つと、東大の樹々の向こうに渋谷の街がよく見える。企業文化戦略基地渋谷からたった一駅とは思えない静かなこの場所は、また違った意味での確かな文化基地である。



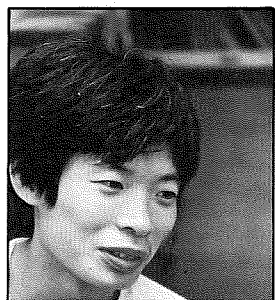
屋上にはためく赤いのぼり。2回以上使った劇団は作ってくれる。



3階 調光・音響ギャラリーが壁の三方に走っている。

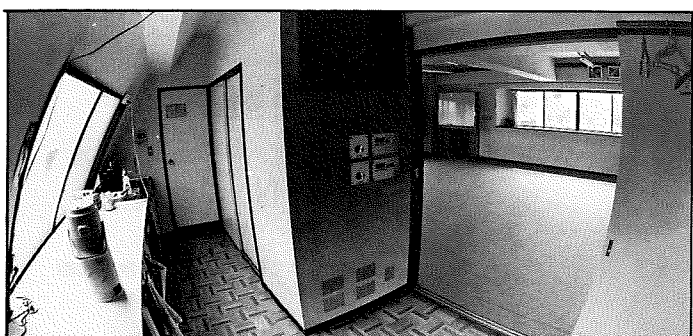


2階の舞台部分、リハーサル風景は公演中の百萬弗劇場。客席は今回は手前にある。キャパは約150人。



平田オリザ

大世紀末演劇展 89' 90
89年12月・90年3月・劇場アゴラ劇場
出演劇団 弘前劇場(青森)、竹鶴鈴(筑波)、W
A・Y・夢(名古屋)、第二劇場(大阪)、ポシ
フト、青年団、権騎兵、ワイルス、ツベルク
リン、はつかめ、ノングレイトシアター、
野獣社(以上東京)、劇団共進会等。
問合せ、アゴラ企画03・467・2743



5階の台所と控の間。左手奥にシャワー室がある。
正面の空調スイッチの上が寝袋入れ。向う側に見える積古場は舞台と同じ広さがある。



1階の入口から見たアゴラ。ここに受付が出る。



1階の奥にある楽屋。シャワー室と洗面機が備え付けである。

劇団青社 THE 10th ANNIVERSARY PART I 1989.11.20(月)~26(日)夜7時開演 <23・24・25日2時あり>

原案・大石 吾朗
作・島 敏光
脚色・古川登志夫
演出

日本対抗

於:大久保 スペース ア・クロス
☎03(367)6792
料金2,000円/全席自由

音楽・小山雪子
衣裳・東京衣裳
写真・宅島正二
振付・翠 千種



劇団青社 ☎03(367)3219

＝次回公演予告＝
島 敏光 書き下ろし
柴田秀勝 演出
『うさぎはねている』
THE 10th ANNIVERSARY PART II
1990年3月 青山円形劇場
うさぎは ねているのか?
うさぎは ねているのか?



演劇集団キャラメルボックス
サンタクロースが歌ってくれた
新宿シアターモリエール
12/11→25



- 用法・用量●
1回90分、平日1回(7:30)、金土2回(4:00/7:30)、
日曜3回(1:00/4:00/7:30)まで鑑賞できます。
- 効能・効果●
1. X'masどころじゃない仕事漬けの方の滋養強壮
2. 腕を組んだカップルを見た瞬間に起こる脱力感
3. 二度目以上のX'masを迎えるカップルの栄養補給
- 成分●
STORY/成井豊
CAST/大森美紀子・西川浩幸・石川寛美・他
- 使用上の注意●
1. 小児の手の届かないところに
置かないでください。
2. 【価格】1人でゆっくり…指定席券2,200円
かぶりつきで…自由席券1,800円
二人で並んで…バディチケット4,000円
(ペア指定席券)
3. 【チケットの入手方法】
①前売券が電話で予約できます。
キャラメルボックス 03-565-2732
チケットセゾン 03-5990-9999
チケットぴあ演劇専用 03-5237-9988
②当日券が前日予約できます。
(公演日前日の正午より予約受付)
ネビュラ☆チケットサービス 03-565-2689
③プレイガイドで当日券が買えます。
日本全国のチケットセゾンカウンター
渋谷109と新宿伊勢丹新館のチケットぴあ
④当日券が当日予約できます。開演2時間前より
シアターモリエール受付 03-352-0411

お問い合わせ
「キャラメルボックス詳しいことを知りたい」係
☎03-565-2732

「ベルばら」美学こそタカラヅカ！ 男性の理想像アンドレ役に 燃える杜けあき。

「ベルサイユのばら アンドレとオスカル編」
11月3日～28日 東京宝塚劇場

「ベルサイユのばら」神話は生きている。
8月の開幕以来、連日立見席が出るという本
拠地での大盛況はこの作品の人気の物語って
いる。その熱気をそのまま運びこんで、いよ
いよ11月の東京公演が始まった。その中心に
いるのがこの人、雪組のトップスター杜けあ
きである。「アンドレとオスカル編」でオス
カルを見守り続けるアンドレを演じている。
「いつもと客席の感じがちがうんです。異
常な静寂と集中力で見えてくるんです。異
常な静寂と集中力の中にのめりこんで来るのが伝
わってくる。呼吸が一つになれる作品なんで
すね。演じる側にとってもそれは同じで、す
ごくノリやすい。名作だと言われるわけが、
演じてみてよくわかりました」



アンドレ・杜けあき、オスカル・一路真輝

「ベルばら」には、宝塚の全てが詰まってい
る。美しいセット・衣裳、甘い音楽。だがそ
れだけではない。フランス革命を背景に愛と
理想を生きた主人公たちの物語が、永遠に色
あせないテーマとして浮かびあがってくる。
「やっぱりみんな純粋な愛に惹かれてるよう
な気がします。涙流しながら見てくれる。若い
人たちが、とくに男女のペアが多いんです。
テーマのせいかもしれない。でも宝塚を知っ
てもらうのにすごくいい作品だと思います。
オスカルなんてキャラクターが宝塚の男役そ
のものですから。男装した女の人という」
原作が池田理代子の劇画だけに、男性はま
さに女性の理想を背負って登場する。これは
宝塚の男役でないといえない世界だと言える。
「主役だけでなく、出てくる人間がそれぞれ
美学があるんです。悪役まで美しいという感
じで。だから、稽古もいわゆる形が大事にさ
れる。この角度でこの視線でというのまで全
て決まっている。最初は気持ちがついていか
なくて戸惑いましたけど、余裕ができてくる
と、なるほどなと思って。美しくて心
が感じられれば一番いいわけですから」
宝塚も、杜けあきが入団したあたりから少
しずつ芝居が変わってきて、男役の演技も心
が入っていれば形にこだわらないという傾向



革命の火の手があがった。バスチーユへ。 一路真輝・杜けあき。

「心奥ではちょっと悲しいものがあるまし
た笑。でも、人間としてアンドレという男
性に共感を抱いてくれたんですから最高です。
そういう役に会えて嬉しい」
杜けあきは75年の宝塚の歴史で初めての仙
台出身のトップスターだ。これは、前回の「
ベルばら」ブームの広がりが見えた成果だと
いえる。大輪の華「ベルばら」は、また今回
も、新しいファンだけでなく、新しいスター
の卵たちも魅きつけずにはおかぬだろう。

「ベルばら」には、宝塚の全てが詰まってい
る。美しいセット・衣裳、甘い音楽。だがそ
れだけではない。フランス革命を背景に愛と
理想を生きた主人公たちの物語が、永遠に色
あせないテーマとして浮かびあがってくる。
「やっぱりみんな純粋な愛に惹かれてるよう
な気がします。涙流しながら見てくれる。若い
人たちが、とくに男女のペアが多いんです。
テーマのせいかもしれない。でも宝塚を知っ
てもらうのにすごくいい作品だと思います。
オスカルなんてキャラクターが宝塚の男役そ
のものですから。男装した女の人という」
原作が池田理代子の劇画だけに、男性はま
さに女性の理想を背負って登場する。これは
宝塚の男役でないといえない世界だと言える。
「主役だけでなく、出てくる人間がそれぞれ
美学があるんです。悪役まで美しいという感
じで。だから、稽古もいわゆる形が大事にさ
れる。この角度でこの視線でというのまで全
て決まっている。最初は気持ちがついていか
なくて戸惑いましたけど、余裕ができてくる
と、なるほどなと思って。美しくて心
が感じられれば一番いいわけですから」
宝塚も、杜けあきが入団したあたりから少
しずつ芝居が変わってきて、男役の演技も心
が入っていれば形にこだわらないという傾向

リアルな方向になってきていた。中でも彼女
は自然さと、内面的な表現では定評があり、
あの「風と共に去りぬ」のレット・バトラー
という難役を色気と哀愁を感じさせて演じて
しまっただけの演技派でもある。
天性の男役といえる杜けあきだが、かつて
はアイドル歌手志望だったというから面白い。
「タレントスカウトのオーディションを受け
たぐらい歌手になったかっただけです。でも
背も高かったし、なんか会場で浮いてまし
た笑。それでやっぱり落ちて、その晩に下
で「ベルばら」に出会って。それまで女の
人が男になるなんてヤダアか思ってたのが、
なんでも美しい世界なんだろう／歌も踊りもあ
るし笑」

「血が変わったやうなのが自分でもわかるん
です。自分じゃなくなるのわかる。役の人物
だと思っても何となくわかる。空想ろしいよう
なことも平気でやれちゃう。それが舞台の醍
醐味なんですよ。しかも男役なんて、変
身の極致でしょう。なんて楽しいことやっ
てるんだらうって思いますが。普通じゃなれ
ませんものね、男の人には笑」
あまりのなりきり方に、今度のアンドレ役
など「僕の理想の男性像です」などというフ
アンレターが若い男の子から来たりする。
「心の奥ではちょっと悲しいものがあるまし
た笑。でも、人間としてアンドレという男
性に共感を抱いてくれたんですから最高です。
そういう役に会えて嬉しい」
杜けあきは75年の宝塚の歴史で初めての仙
台出身のトップスターだ。これは、前回の「
ベルばら」ブームの広がりが見えた成果だと
いえる。大輪の華「ベルばら」は、また今回
も、新しいファンだけでなく、新しいスター
の卵たちも魅きつけずにはおかぬだろう。



杜けあき

もりけあき＊宝塚歌劇団雪組。宮城県仙台市出身。獅子座、AB型。79年4月初舞台。80
年より雪組へ。その頃から頭角を現し、大スター麻実れいの役を新人公演で殆ど演じ続け
る。麻実、平みちの後を受け雪組のトップスターに。舞台のみならず趣味も完全燃焼型。
テニスや水泳もひたすら集中。「疲れる性格なんです。でも集中が結局ストレス解消法！」

初級カブキ講座

江戸時代恐怖サスペンス劇場

絵と文
にわかごぼこ

言葉が難しく話がつづいてくるのが歌舞伎って思いませんか？
歌舞伎にも普通の言葉で普通の人がくり広げる出来事を扱ったものもあります。
現代のドラマになりつつある殺人事件もあります。

「夏祭浪花鑑」

男の心意気とか義理をたてることとかが、江戸時代の町民の間ではすごく大切にされていた。まさに「任侠」の世界。男だけでなく女だって意地はあるってみせたのが二幕のお辰。美人ゆえに信用しないっていうなら自ら顔を傷つけてやりましょうってスゴイ女の心意気だ。この話の主人公七が男を殺した理由もこの任侠「男の顔をたてるため」。現代の殺人の理由よりずっとストレートでなんだから爽快だったりする。

それを邪魔する卑怯な男に悪態をつかれ、怒りをこらえきれずに殺してしまう。ちょうど大通りでは夏祭。その裏のさびれた通りで、聞こえてくるお囃子の音に合わせるように刀でメッタ切りにする。男が逃げまどい泥沼に落ちて容赦せず切る。刀の一振り一振り見得をきめて切る。TVや映画のストップモーションのように、一刺し一刺しがクロージングされて怖い…。男の息の根をとめて我に返る。七。祭りのおみこしが近づいてくる。ガタガタ震えながら井戸の水をくみ、体にザ

ザブ水をかけて泥や血を流す。手が震えて刀をさやにおさめることができない。どんなにおみこしの音は近づいてくる。あーはやくしないとー！と本気でハラハラ、まさにサスペンス！

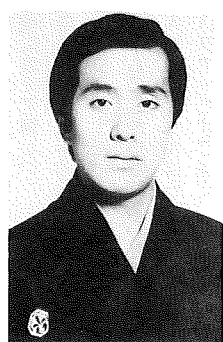
祭囃子、見得、色鮮やかな衣装、本物の泥や水、といった効果を総動員して盛り上げる殺しのシーン「男の心意気」という殺人理由。歌舞伎は殺人事件もカッコよくみせるのだ。



9月1日～25日・歌舞伎座

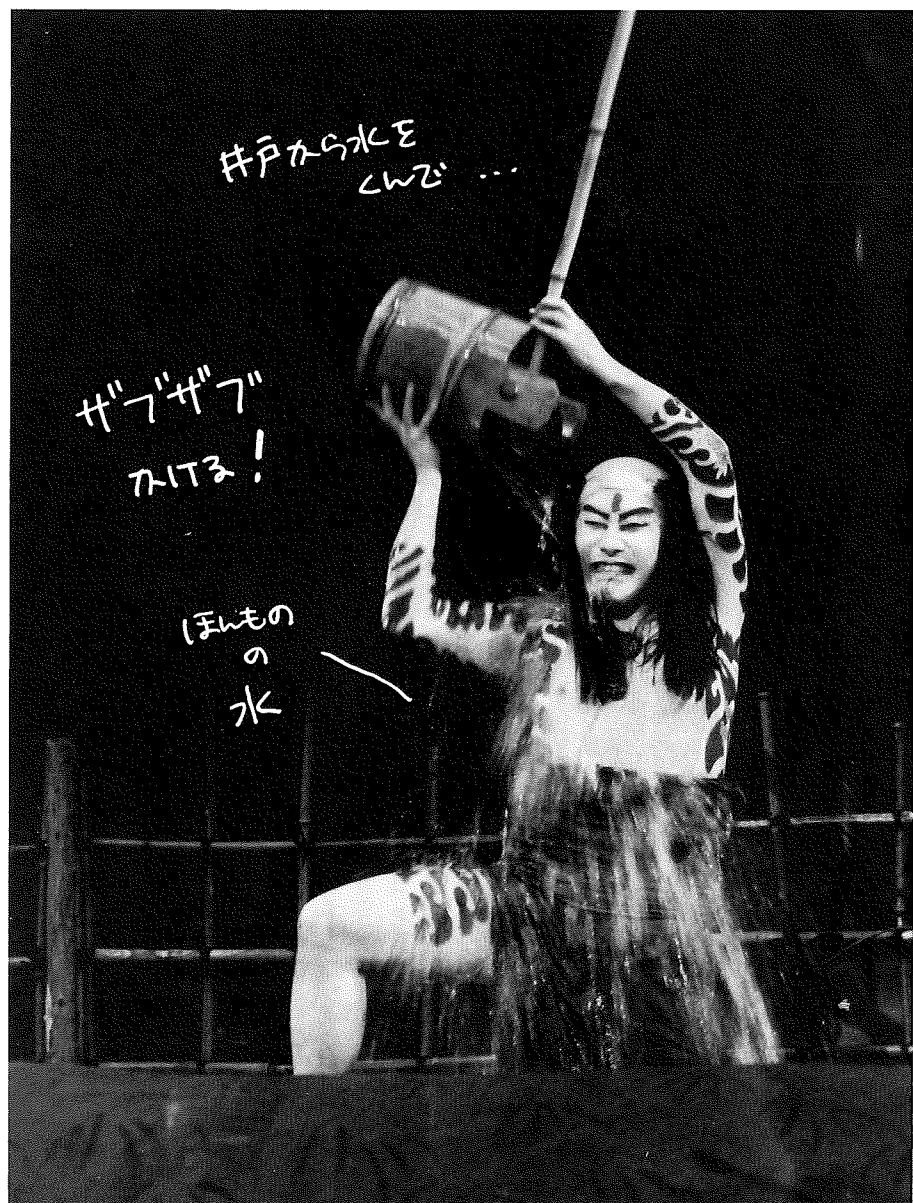
歌舞伎に
る用器
歌舞伎の作品は大きく二つに分類される。世話物。江戸時代における町人階級の事件を扱う作品。庶民の生活を描き、義理、人情の葛藤を描いたものが多い。時代物。江戸時代以前の武士社会のできごとを扱う作品。英雄の伝説や実話を題材としたものが多い。

今日の役者
中村勘九郎(中村屋)



昭和二十年生まれ。父に名優中村勘三郎をもち、最近では勘太郎、七之助の二人の幼い息子との共演も多く、「親から子へ芸の伝承」というものを思わせます。さらに浮世伝「オセロ」など歌舞伎以外の出演にも積極的。チャキチャキした江戸っ子というが、イナセな雰囲気がある役者さんです。

藤田のあかこーな
俊寛 このお話は、中学が高校の古典で出てくるので知っている人が多いと思います。島流しにあった人に恩赦があつて国に帰れるってことになるんだけど、その中の一人だけ帰れず島にとり残される結末が悲しいお話。とり残される者の悲哀を演出でたっぷりみせて涙なくしてはみれません。
歌舞伎座12月公演(夜の部)



十一月大歌舞伎
12月1日初日
25日

◆昼の部(午前11時開演)
一、義経千本桜 一幕
二、盲目物語 三幕六場
大喜利、神田祭 清元連中

◆夜の部(午後四時開演)
一、俊平家女護島 一幕
二、京鹿子娘道成寺 竹本連中
三、明烏夢泡雪 一幕
山名屋浦里部屋の場 奥庭折檻の場

兒勘藤彦左宗玉幸雀
太九十三團十三四右衛門
ほか郎郎郎郎次郎郎郎門
●御観劇料(消費税込)
12,000円/8,000円/4,000円
2,000円/(一階後席)14,000円
●前売開始11月14日/電話予約(15日)
03(545)1151(より)

彼女がきらめく時

“Orpheus Descending”

(地獄のオルフェ)のヴァネッサ・レッドグレイヴ

“わかるかい、レディー？僕は本当のことを言っているんだ。見すえておかないやいけないことさ。この世に生きている限り僕らは淋しい自分の肌の中で孤独な無期懲役の禁錮刑に服してゐるんだってことを。”

—テネシー・ウィリアムズ“Orpheus Descending”より

ブロードウェイの新シーズンが開幕した。今年も英国勢のいきおい盛んだが、中でも面白いのはピーター・ホール・カンパニーの活動だ。サー・ピーター・ホールはロイヤル・シェイクスピア・カンパニーの創立者、76年からサー・ローレンス・オリビエの後を継いでナショナル・シアターのディレクターに就任し、英国演劇界の中で最も重要で影響力のある人物として活躍してきた。国費の援助を受けている劇団を利用して商業的芝居をプロデュースし私腹を肥やしているとしてロイヤル・シェイクスピア・カンパニーのディレクター、トレバー・ナンとともに非難を受けた時、サー・ホールは国費援助がますます不足していく中での劇団運営の困難さを訴え告発を否定したのだが、まもなくディレクター

の座を辞任、ピーター・ホール・カンパニーを新たに発足させた。ピーター・ホール・カンパニーは座員をもたずプロダクションごとにキャストイングしていく方式をとるカンパニーだが、そのユニークなところはアメリカとイギリス両国での興行を頭に入れたインターナショナルな演劇活動だ。英国人サー・ピーター・ホールが劇団の最初の作品として選んだのはきわめてアメリカ的な劇作家テネシー・ウィリアムズの“Orpheus Descending”。この作品の原作は“Battleground”。“ウィリアムズの作品としては初めてポストンで商業的舞台にのったが市の検閲に合い2週間で上演中止となった。ウィリアムズは“Orpheus Descending”を17年間かけて改作。“Orpheus Descending”

“Orpheus”は57年にはブロードウェイの舞台にのったが批評はからくウィリアムズはそのまま香港にでも逃げていきたいほどの気の滅入りようを見せた。『ワイルドな気性を持つ青年が因習的な南部のコミュニティにさまよひこみ、鶏小屋に狐が入りこんだような騒動を起こす』と、この芝居のことをウィリアムズは語っているが、死と邪悪を南部アメリカ社会のバセティックな闇と重ね合せ、その中であらうか滅びていく清らかなで野生的な生命力のほとけしりを詩的にドラマティックに描いたこの作品は、ピーター・ホール演出、ヴァネッサ・レッドグレイヴ主演で昨年12月ロンドンで上演されるや即座にヒット。ニューヨーク公演も売り切れが続く好評だ。

ウィリアムズの書きの指示に従い、ホールの舞台作りには“非現実的”な様式が漂っている。セットの2階の部屋はドア枠だけがマグリットの絵のように青空の中に浮かんでいる。兎然な追跡犬の声、死と悪の権化である男が杖で床をたたく陰鬱な音、夜闇の中から響いて来る汽車の音などの効果音がまるで“ロコポップ”の音響効果のように電氣的に増幅され暗示録めいた暗い予感をほりめぐらせる。光と闇を極度に強調した照明も表現主義的な効果を生む。

そんな舞台背景の中でヴァネッサ・レッドグレイヴは死んだような暮しをしていたもう若くはないよろす屋の女の主人が若い男の愛をかち得ることによって若さと夢と生命力にふたたびあふれていくさまをきらめくばかりのみずみずしさを演じてみせる。

ウィリアムズがイタリアの女優アンナ・マニヤニを頭に描いて仕上げた役柄レディは必ずしもヴァネッサの質にぴったりとは言えない。例えばこの作品の映画版“The Fugitive Kind”はカンパニーがレディ役を演じた時に見せたずしんと不透明で重いイタリア女のような存在感のやうなものがヴァネッサには欠けている。ヴァネッサのレディには機智に富んだ英国人の軽さがある。例えばマニヤニの哀しみと怒みとがすしりと積み重なった老けぶりにくらべて枯れ木の

ごとくはざりと枯れていきつつある色気の無さでまず舞台に登場するのだ。

だがこの軽さ、透明感レディがみずみずしい情感をとり戻していくにつれて実に魅力的にきらめき始める。例えばギターを抱えた渡り鳥、青年ヴァルが、脚の無い鳥、寝る時も風に翼をまかせて寝る、大地に降りて来るのは死ぬ時だけの、自由な鳥の話をし、この鳥は空の色と同じ青色をしているから危険な鷹の目をまめがれると言う。するとレディがでも囁くのは口をたすねる場面。マニヤニがただロジカルにことをよりほっきりさせようとする大人のたすね方をするのに対しヴァネッサは小さな子供の好奇心で浮き立ちボエティックな自由のイメージにすがりたい青い鳥が囁いた口をたすねる場面。映画版では無名のケヴィン・アンダーソンという役者が演じている。外国人に職をうばわれまいとする役者組合の力が強いイギリスのキャストをそのままブロードウェイに持って来ることはできず、ヴァネッサだけが英国からのキャストで他はあらたにニューヨークでキャストイングされた。そのキャストが必ずしもうまくいって、そのせいもあるがこれはもう完全にヴァネッサで生きている芝居だ。ヴァネッサはせりふや場面のすみずみに生命をみつけそれをよみがえらせていくのだが、そのみずみずしさは小さな子供たちを見ているといつまでも見えない、そんな喜びを見せるものに与えるのだ。

だからその彼女が兎然な夫の手にかかり夢半ばで命の火を消される時、彼女の父親が飼っていた曲芸猿の死とイメージが重なり合い、昔懐かしい清らかなものへいまも素直に感動できる回路を観客は見つけたのだ。

絶望に満ちたこの世の“Orpheus Descending”が最終的な後、いつまでもみずみずしいキラメキを心に残すのはヴァネッサのそんな才能のたまものだ。



©Martha Swope Associates

北村想は、「PICK POCKET」で19の春を振り返り、この作品では高校時代を振り返る。だがこの作品はただの青春回顧の物語では終わらないはずだ。ウェルメイドのミステリーをめぐる」と想さんが言うところ、ドンデン返しもあるれば謎解きもある青春ミステリーとなる。客演二人を含む六人芝居。

■12月1日(金)5日(火)下北沢サ・スズナリ'90年1月6日(土)8日(日)近鉄アート館

の鋭い切り口が楽しみ。
いつものメンバーの他、吉田紀之、大川豊、松山薫、三輪規子らの顔ぶれ。
■11月9日④・16日④新宿・紀伊國屋ホール ■11月25日①・26日①大阪・近鉄劇場 公演④03・989・9516

演劇少女、エリゼの死因は？
四人の男たちは再びあの頃へ。
『エリゼのために』
プロジェクト・ナビ

愛するゆえの「怖さ」漂う
サスペンス!?

『ガールフレンド』
自転車キンクリート

「水に絵を描く」に引き続き、舞台
は現代。「ガールフレンド」という言
葉が連想させるイメージに、もう一味
「怖さ」加わり、自テキンならではの
女の子の視点で描かれたこの「文芸座」

「昨年以來騒がしいアジアが気になる。対人間の戦いは本多劇場で新たな局面をむかえる。」

大安門事件など強烈にインパクトされる僕にとって最も政治的なドラマになるんじゃないか(川村毅)

12月の本多は劇場全てが戦場だ。

■12月8日(金) 23日(土) 北沢・本多劇場 劇団03・369・11127

88年夏、野外劇「ボディ・ウォーズ」公開。あれから、一年五ヶ月後、レブ



チームで上演する「魔曲」。モーツァルトの美しい旋律と幻想を楽しもつ。

■12月9日㊥13日㊤オーチャードホール 公演場 03・477・3244

レブリカント 虐殺の結末は？
謎を秘めた第二話完結編。
『ボデイ・ウォーズ2』
第三エロチカ

天才モーツァルトを堪能する。
Bunkamuraオペラ。
『魔笛』
Bunkamura
モーツァルトの傑作「魔笛」は時代や
国を自由に設定して作つていいとい
うスケールの大きいオペラ。今回、佐
藤信昌が演出を担当。舞台を古代の日本
に設定したというのが面白そう。出演
にスタッフについて、日中の選りすぐり
の参加を願って、

70



少年の夢に生きた俳優陣。

Photograph ▶ 羽鳥直志

なつかしさを喚起させる風景に
出会った夏の夜。

少年王者館「北斗ノ銀」

深緑色の一個のラムネ玉が私の卓袱台の上に置かれてある。
今年は夏らしい夏だと思いつながら、夕陽の新宿へぶらぶら出掛け、小さな劇場に入る。満員一しかも前に座った若者の頭がデカイ舞台がミニナイフと激しい不安に掻き立てられる。が、警沢は敵だと思いつ、己の置かれた不幸な思いを静める。
舞台は客席中央が花道となり、突き当たりに上下手に開閉する障子があり、ええとあり、少年少女達の繰り掛けるいきつ戻りつの夢のかけ橋ともなるといった塩梅で、場面場面が時空を超えたり、なつかしラムネジュース屋であったり、家庭内風景等々が快いテンポで展開される。出演者は個性豊かで、いやいや、奇っ怪なものもいて、なかなかのもの、天空に北斗七星輝き大量のラムネ玉が花道より舞台へ滔々と流れ大団円。炎天下、大樹の木陰でラムネを飲んだ少年の目を喚起させてくれた心地良い夏の一夜でした。
(飯田孝男)

●作・演出▼天野天街 出演▼すうとん 杉浦船児 美化月依 眠斗 智恵子 他
8月16日①19日②新宿タイニアリス 他

高雅とエロティシズムの絶妙な共鳴がまさに新しいバレエ。
『ジゼル』スウェーデン国立クルベリ・バレエ団

今回公演の『ジゼル』はクラシックの最高峰作品だが、北欧の森の物語を熱帯の島の精神病院におきかえる大胆な解釈と、優美でありながら官能的な振付けで全く新しい魅力に出会えるはず。

●12月9日①12日②五反田・簡易保険ホール③デイト・コッポレーション03・486・7556

さわやかな抒情性とみなざるパワーの熱い舞台を再構築。
南河内万歳一座の代表作が、今、新たに生まれ変わる。

大阪公演『唇に聴いてみるの作り方』は、練習風景のようなジャージ姿の肉練から始まり、今までは違った面白さを追求している。この原作『唇に聴いてみる』は、東京、大阪、名古屋、八尾、枚方、博多、遠く韓国にまで上演されている。旅で育っていった作品で、無鉄砲な旅を続けて大きくなったこの劇団を象徴しているようである。まだ関西の小劇場が東京進出を試みていない頃、座長内藤は、初対面の「タイニアリス」の申し出にその場で即答したという。そのきつぷのよさは、2年前のあの揺れる韓国への初公演をなすと、大成功を取った。

東京公演『正義の味方』は、正義を捜す旅をさらに充実させ、完成度を高めている。いつまでも「南河内万歳一座」は、芝居の旅人である。

●唇に聴いてみるの作り方11月20日①21日②27日③29日④扇町・ミュージアム●正義の味方12月13日①17日②新宿シアタートップス③劇団06・313・2856

名優と付人の複雑な愛憎を、演技派の共演でじっくり観る。
『ドレッサ』サンシャイン劇場

狂気と正気の境を往々する老名優を演じた三國連太郎の演技が絶賛を博した『ドレッサ』が一年10ヵ月ぶりに再演される。前回、絶妙の呼吸で付人を演じた加藤健一に代わって今回は柄本明が出演。また違ったドレッサぶりを見せてくれるに違いない。演出は前回同様ロナルド・エアーが担当。戦時下の劇場の楽屋で起る人間悲喜劇を鬼気迫る展開で見せる。

●11月11日①12月4日②池袋・サンシャイン劇場③03・987・5281

11年振りのテント公演。時計じかけの花火で浅草は燃える。
『響け！血！狂想カルメン89』流山児祥プロデュース演劇団



「やりたいことにこだわると」と前川麻子と大鷹明良達が新しく作ったフリースタイル公演の第一回。
梅崎春生の「猫の話」をベースに孤独な少年と猫と呼ばれる少女、そして少年に寄り添う男の三人の織りなす人間模様を個性豊かな役者達がどう演じるか楽しみだ。

●11月14日①19日②明石スタジオ③事務所03・307・7940

野外テントで繰り広げる
ネオ・サイケ・ロマン第二弾。
『水の涯』水族館劇場

野卑でエネルギッシュなテント空間は何でもありの過激さとロマンに満ちている。都会の片隅で世間に忘れられた建物に棲む、棄てられた人々が追憶をたぐりよせての迷宮巡礼の話は血飛沫あがる夜と迷宮がキーワード。
●11月23日①26日②難所ヶ谷鬼子母神境内③0425・62・2987

まずは、勝村、飯島、吉田というキャストに拍手。
『授業』ZAZOUS THEATER

いよいよプロデュースユニットとしての本領発揮か。ザズウ・シアター、クリスマス公演は、第二舞台より勝村政信、じてキンより飯島早苗を迎え、ザズウの顔、吉田紀之との三人芝居で贈る。イオネスコ作、『授業』。短い公演なので早めに予約しないと後悔する。
●12月22日①24日②渋谷ジャンジャン③事務所03・316・0694

日本の分水嶺、長野が戦場に。
宮本勝行の書き下ろし新作。
『東京コンバット』劇団僕らの調査局

1999年、日本の東側と西側が戦いを始めたというだけでもなかなか面白いのに、戦いの最中、会話ゲームが行われ、その目的は敵のスパイをなまりで見破ることだった。なんてギャグの芝居だと思ふよね。でもこれは「僕ら」が挑む笑い無しのミステリー。
●11月22日①26日②初台SKスタジオ③事務所03・375・7447

教会でのエロチックな無言劇は女そのものだ。
『ろまんちっくえろす無言劇』私の植物園

性器そのものである花で誘う植物の沈黙のエロスを意識して、私の植物園とネーミング。なまめかしい女のドラマを身体表現の無言劇で綴っていく舞台は楽しみだ。人形作家、建築家達とのコラボレーションが新しい地平を切り拓くか。
●12月5日①9日②早稲田奉仕園スコットホール③事務所03・335・2535

真冬の夜は、テント劇場で肩寄せあつてサントを待とう。
『サントは今夜やって来る』北村想の大テント劇場

クリスマス・イブは大きなテントの中でサントのお芝居ノウィー・コレクションが中心となつて、北村想の作・総指揮のもと、ナビやてんぷくプロなど名古屋の実力派たちが繰り広げる物語は「悪魔のいるクリスマス」の姉妹編。
●12月22日①25日②名古屋・久屋大通公園特設大テント劇場

独自のキャラクターを持った役者の登場が期待される。
『つめたい夜に』劇団7曜日

毎回、テレビ等で活躍しているタレントさんを客演に呼んでいた7曜日が下北沢連続公演の第一弾「銀色伝説」では劇団員のみキャストで、親近感のあるステージを観てくれた。この「つめたい夜に」も団員だけの舞台になるようだ。再々演ではあるが、今までは違う7曜日が観られそう。迫力あるボクシング・シーンに注目。
●11月11日①19日②下北沢・駅前劇場③03・53711186

キャーキャー叫ばせませよ！
イメージ凝縮サイド・ショウ『SIDE SHOW』バラノイア百貨店

バラノイアの岡本圭之輔は本物のパノイアだ。箱いっぱいゴキブリをぶちまけたり、びん詰目玉や死体の山で客を驚かせて喜ぶ。だからこのサイド・ショウもショウ形式で生バンドなんか入れて賑やかにやるそうだが、実は秘密クラブだということに要注意だぞ。
●11月23日①27日②ディ・フラッツ③劇団03・377・6079

カツレツバーガーのCMだけでは我慢できないファンへ。
ビデオ「けれどスクリーンに」つばいの星(株)アスミック



演劇は再生不可能な芸術である。それを十分承知の上でショー・マはあえてビデオ化した。それは、舞台を観られる人より観られない人の方が圧倒的に多く、さらに少数で楽しむにはあまりにも素晴らしい作品であるからに他ならない。
¥10,000(税込)
●アスミック③03・235・5655

この物語は近い将来、十分にあり得るぞ。
『赤のソリスト89』劇団一跡二跡

コンピュータ・ウイルスを題材にした近未来の物語。パソコンを器用に操作する中高生の弟妹を横目で見ながらパソコン通信はまたボビュラーの域に達していない、ひたすら信じているあなたでも十分理解できますよ。
●11月18日①19日②横浜・相鉄本多劇場③11月28日④12月3日⑤シアターモリキル⑥劇団03・53974616

11月25日 1時5分 60分
放送禁止的映像。
本誌編集室公開/ゲロゲロ。

製作者談「これはテレビの演ぶたノ劇場の顔をテレビで観れるのもまた楽しい。そして見てはイケない「演ぶ」編集部まで番組は観こうというのか!?これは必見」



アンサンブルも良好。篠井はエンタティナー。

音楽、行為、美は崩壊に有り。世紀末ヴァイル・レビュー。

「イッヒ ビン ヴァイル」

「仕草まで振り付けた」と宮本亜門は言っている。「イッヒビンヴァイル」には、先ず形式があったということだ。記号の配列、形式の変型、そのスピードこそ宮本亜門の魅力だ、そう早合点したくなる。しかし、舞台を注意深く見守っていくと、そこに現れているのは、形式が崩れていく、ズレていくその推移の表情の美しさに他ならないことに気づく。問題は形式のその先にある。つまり、こういうことだ。

篠井英介の女装は姿形ではなく、舞台の上で服を脱ぎ捨て女になる、その行為故に妖しさ（如何わしさ）を纏う。

金髪グラマーのコーラスガールは記号としてのアメリカであると同時に、歌が消費されていく過程を物語る。ところで、この形式の崩壊は、ヴァイルの音楽が内包している構造である。「マハゴニー市の興亡」のボクシングシーンを例にとれば、勇壮なマーチのリズムが、リングで一人殴り殺されるや、アクセントと音型を変えてそのまま葬送行進曲へズレ込んで行く変貌がある。物語を担って、リズムは地滑りを起しつつ進む。だからヴァイルの音楽は、少なからず「調子っぱずれ」に聞こえる。

時にこの「調子っぱずれ」仏語に訳せば「デカダンス」となる。

無論、舞台を満たす香りがデカダンスであるのは間違いない。しかし、その舞台を底から規定する構造が既にデカダンスであったのだ。

スレスレのところズレていく不協和音がキャバレーのコード……

（松谷光絵）

●作・演出▼宮本亜門 出演▼大塚道子
瀬間千恵 加賀山和香 伊東弘美 徳川龍峰
篠井英介 中村伸二
9月29日・10月4日●渋谷バルコ・パート3

劇団かもめ創立八周年記念プロデュース

いまこそ 生命の浄化

アレクサンドロスの決断

原作／池田大作

詩／大木しげる

脚色・演出／森 絵流

12/22 (金) 12/23 (土)

PM7:00開演 PM1:30開演

前売 2,500円 当日 2,800円

於・いわき市文化センター
(JR・常磐線・平駅徒歩10分)

▶21世紀は精神の世紀。文化の世紀。

▶劇団かもめは、苦勞をいとわず本物の演劇創造を目指す若者を観迎します。

▶この作品に、何らかの形で参加してみたい方、ご一報下さい。

お問い合わせ・チケット
劇団かもめ
いわき市内郷小島町作田36
0246(27)4072



自由への挑戦者達。

「舞台の上で自由に遊ぶ」なんて言葉で言ってしまうのは簡単だけど、なかなか難しいものなんだろうと思う。でも、メッセージをうまく伝えるには、やっぱり高等な技みたいなものを使うことってかなり必要だ、なんて考えさせられたのがこの「クラウド9」。関西初の女性中心プロジェクトを新神戸オリエンタルが新しい演劇祭のプレビューとして上演、いろいろな意味で意欲的な試みだった。

「クラウド9」は魅力ある戯曲だ。一部と二部という構造に秘密があつて、時代の変化や人間たちの変化を見せながら、演じる俳優たちそのものの変身を同時に行なってしまう。

つまり役柄と性のとりかえっこだ。この変身が戯曲のカギで、この変身を俳優たちが楽しめば楽しむほど、その自由さがそのまま劇中の人物たち（そして私たち）の不自由な役割り意識を射って快い痛みを感じさせるのだ。そういう意味で、ちよっと「クラウド9」に遊びそこねた感じの、今回の上演だったが、関西の女優たちの熱い思いは、たしかに胸打つものがありました。（高橋 智）

性的倒錯の過激な遊び。関西俳優陣の熱演が嬉しい。「クラウド9」劇団Aプロジェクト

月の光が降る夜は、童話のように SCIENCE 「雪をわたって… 第二稿・月のあかるさ」 プロジェクト・ナビ

S・T・A・G・E・P・H・O・T・O・G・R・A・P・H・S

最近、新聞で読んだのだけれど、ソ連でけっこう多くの人々がUF・Oと異星人を目撃して、おまけに、テレビ番組で宇宙人と会話しちゃった人までいるのだ。その話では、彼らは天の座にある赤い星から来たという。

「雪をわたって…」の狐たちが、やはり赤い星、火星に帰っていくラストシーンが好きだ。この芝居は、宮沢賢治の「雪渡り」がベースになっていて、シロウとカン子の兄妹が森で会ったキツネに、狐少年学校の学芸会に招待されるというカワイイ話。芝居や幻燈などの出しものが終わると、特別講師のケルルン博士の講義だ。人も狐も光も

森も、ほんの小さなツブツブである素粒子で出来ていることを、博士はともわかりやすく語ってくれる。そして狐たちは、今夜の記念とお礼に、シロウとカン子にまっかなトマトを渡すと、赤く輝く火星へと飛び立っていく。うーん、宇宙はでかくて、あったかい……そんなこと感じさせる北村想さんは宇宙人かもしれない。

（きりがやなおみ）

●作・演出▼北村想 出演▼佳穂かこ
小林正和 木村庄之助 田中ちさ 黒田啓之
金原佑子 田井順三 神戸浩 他
9月28日・10月4日●下北沢・本多劇場 他



本物のリングの上でゴルチェのどハデなトランクスをはいたボクサー（ダンサーはこの舞台の為にボクシングのトレーニングをみっちり積んだそうだが演じていた。作者レジヌ・ショピノの着眼点は新鮮であり刺激的だ。が、そこで殴り合っているのはウソッコなのだからスリリングなひとときを過せる訳ではなく、かといって、ボクシングの動きをモチーフとしたダンスというにはあまりにもリアリズムで「試合」にしかみえない。試合ならば我々はどういうつもりでそれを観たらよいのか

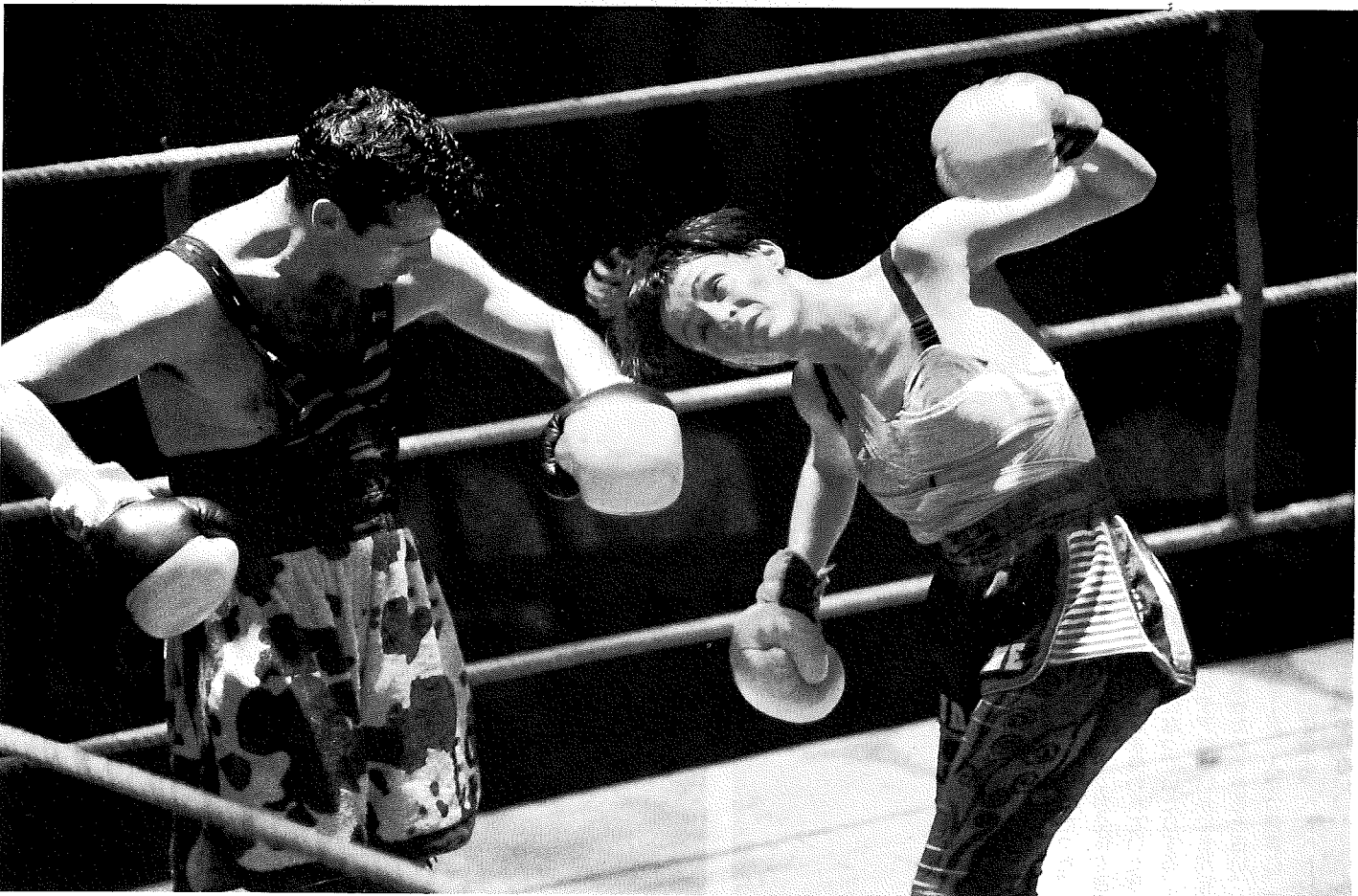
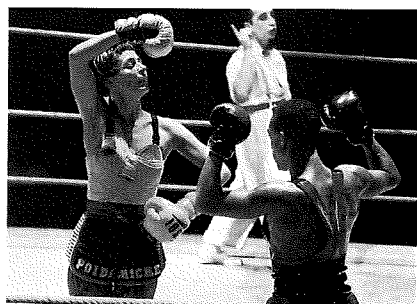
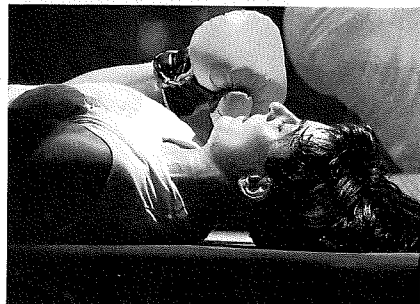
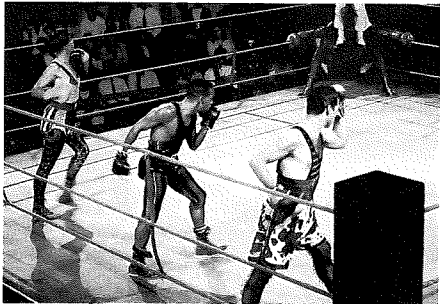
S・T・A・G・E・P・H・O・T・O・G・R・A・P・H・S

踊るボクサー、登場。格闘技なのに、操り人形のように。

カンパニー・レジヌ・ショピノ
「K.O.」

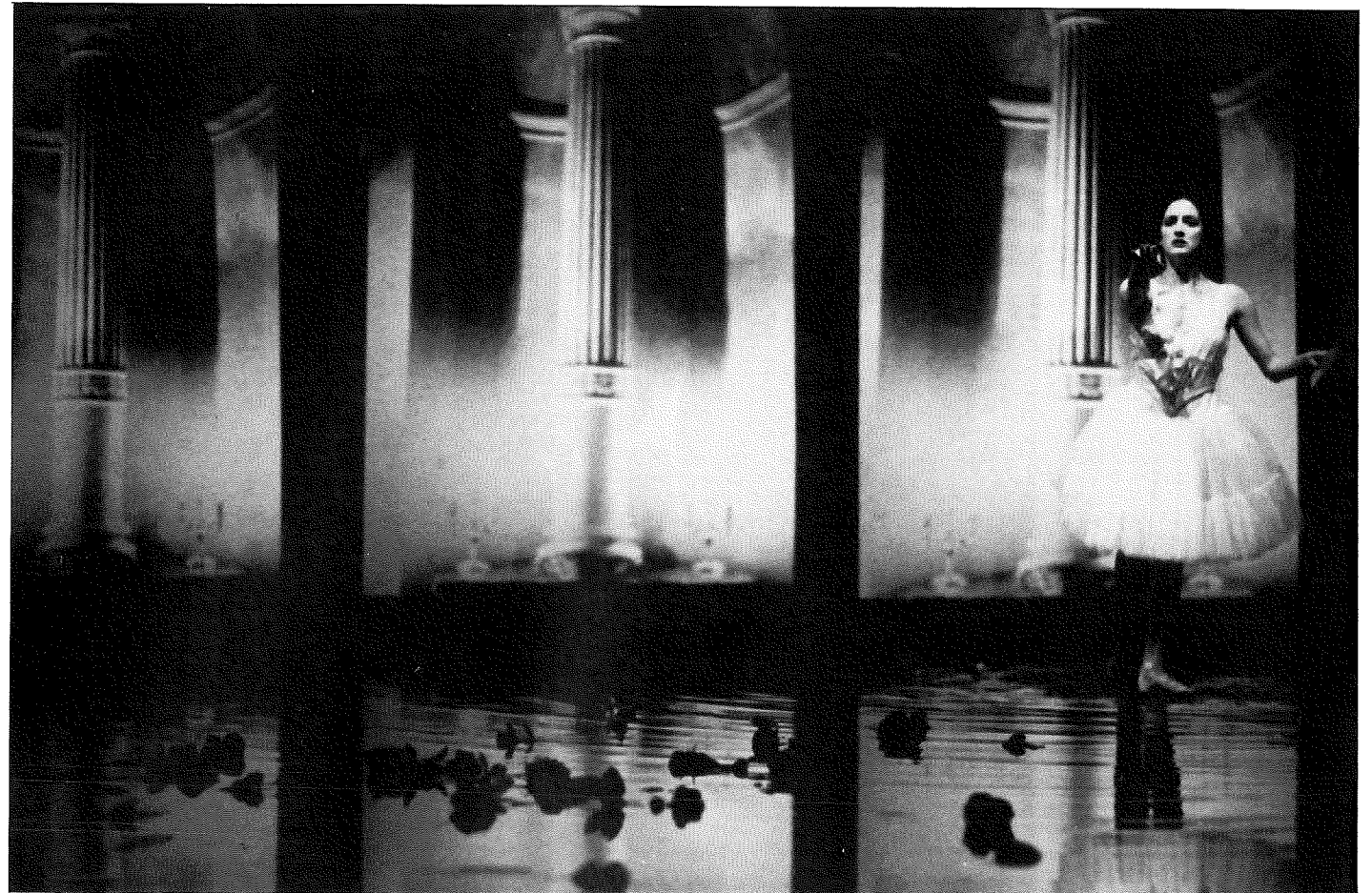
例えば、アッパーカットが決まるその時間を、スローモーションでみせる一連の動きなど、よく研究しているなとは思ふ。でも実は本当の試合では我々の眼のほうが高速度カメラになってその一瞬を捉えているのだ。TVの解説の「ただ今の瞬間をもう一度」的な表現に見えてしまうが、こちららボクシングは先刻で承知なのだった。
(桜井圭介)

●演出・振付▼レジヌ・ショピノ
出演▼リー・ブラック レジヌ・ショピノ
メルヴィン・フランス 他
9月26日〜28日●青山円形劇場

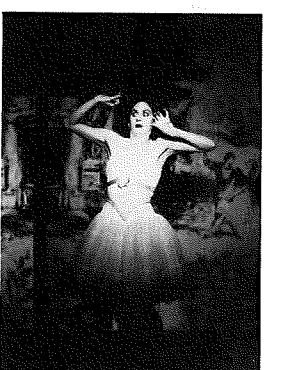
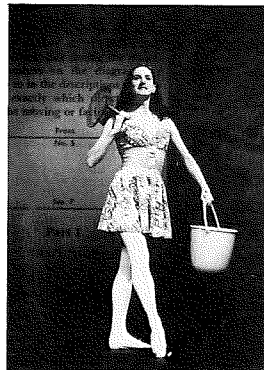


キュートなボクサー。

Photograph▶Regis Lansac



Photographs▶Y. Kimura



伝統美の体現者にして破壊者。

バレリーナの視点。 見られることの苦 痛と快樂について。

「メリル・タンカード」

S・T・A・G・E・P・H・O・T・O・G・R・A・P・H・S

●演出・振付・出演▼メリル・タンカード
8月30日〜9月3日●スパイラルホール

メンアットワークというロックバンドのものの言い方によく似たストレートな口調が、同じオーストラリアのダンサー、メリル・タンカードにもある。この夜のステージは、プリマ・ドンナを志す片田舎の女の子のレッスンと苦行の日々と、完成したバレリーナの舞台とを交互に織る構成だ。バレエ・スタジオの掃除風景、クリスマス・イヴのダイエット・ディナーなどがユーモラスに、また苦しげに演じられ、その一方ではチュチュを纏った舞姫が幻想的に舞う。ピナ・バウシュ舞踊団の花形であった彼女の能力が、芝居に踊りに発揮される充実したシヨウである。

舞台と日常の対比から、ストレートにメッセージが伝わる。女の自己表現である筈のバレエが、同時に女の自由を奪いとる、ということ。バレエというメディアを通じ、例えば写真家シンディ・シャーマンといった現代女性アーティスト達と同じように、見られることで消費され尽くす女」が問題にされているのだ。

終盤、バラの花の散る池で、狂おしく身もたえるプリマの姿。ふと、見えたの良い80年代的容姿の下で、見られることの不安と恐怖が女達を襲うのだろうか、と思った。
(谷川 夏夫)

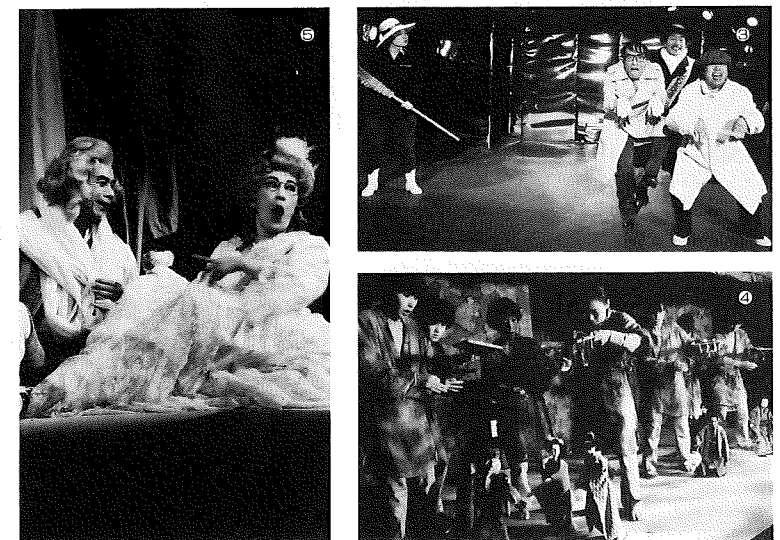
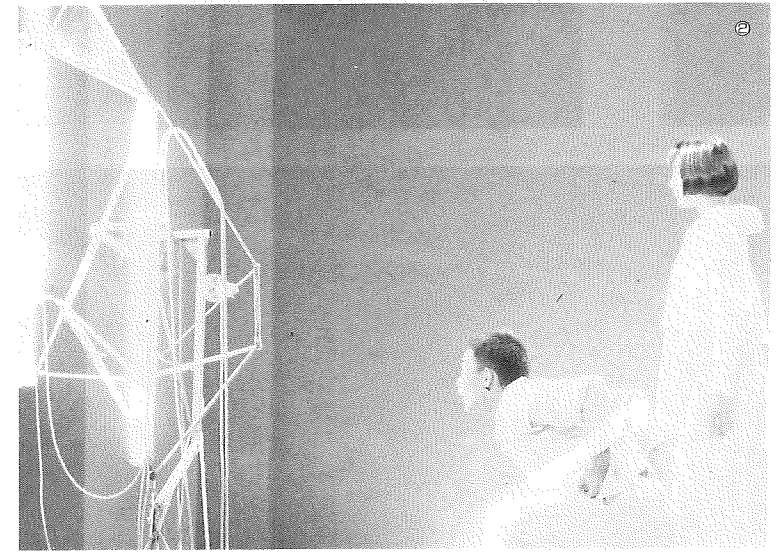
私はこの舞台を一押しだ④

未来と過去の影が踊る、平成元年夏と秋です。

嫁来いパレードの生々しい現在性(ドキ!)
ステージジャンキー3人が押す、3様の名作秀作だ。



- ①『ナツヤスミ語辞典』キャラメルボックス8月26日～9月3日青山円形劇場
- ②『パレード』ババ・タラフマラ9月21日～25日恵比寿第1ファクトリー
- ③『上野動物園再襲撃!』劇団中村座8月29日～9月3日新宿・タイニイアリス
- ④『貧民倶楽部』結城座9月23・24・30日、10月1日結城座スタジオ
- ⑤『愛と偶然の戯れ』文学座9月7日～10日俳優座劇場



豆腐・J・不謹慎な奴 31歳
劇作家であり雑誌ライターでもある演劇中毒な人。理髪師です。
小娘・M・西麻布小町 22歳
某大文学科にて愛情小説を研究中のごく普通の客。
佐藤・H・フルーセント 29歳
最近大手TV製作会社を退社。晴れたら劇場の日は読書。

小娘 9月、原宿近辺の路上に衝撃的な仮装行列のようなものが出現した。「嫁来いパレード」よ。お百姓さんが、都会の女性に、農村への嫁入りを勧誘するもの。私は恋愛至上主義者ですので、街の女と結婚したけりや畑売っぱらって出て来るのが当然だろうと言いたい。別の言い方をすればオトイ来い。
豆腐 (二の句が継げない) トラクターのパレード……農家の逆上ぶりを伝える路上のシーンだ。

ババ・タラフマラの「パレード」は、研ぎすまされた美學による、未来的群衆劇だ。
佐藤 パレードと言えは、(ババ・タラフマラの「パレード」は最高だった。
豆腐 はい。しかし、体の動きに散漫さがやや残る。例えばポストモダンダンスの身体語法に比べたら、弱さがある。

佐藤 でも、(ババ・タラフマラのメンバーはダンサーではなく、やはり俳優なんだ。空間への参加のしかたが、身体運動から入って行くのではなく、個人の感情と意志から入っている。
小娘 その意味では、群衆劇の理想的形態と言える。熱烈に押したい。男達も素敵だわ。
豆腐 (ビナ・パウシユ・ウツパタル舞踊団)の「カーネーション」。舞台一面に敷かれ

た一万本のカーネーションは圧巻だった。コミュニケーションというテーマが全体を通底して、手話がそのまま使われていたり、バスポートが小道具になっていたりする。しかしそれからのアイデアは、いかにも70年代風の斬新さ。今、あらためて見ると古い。
小娘 終盤、ダンサーが一人ずつ観客に、自分史を語る。あれ、一体何よ。ベトベトして気持ち悪いと思ったらありやしない。

佐藤 あの自己紹介は、ドイツの初演でもフーイングを被ったらしい。だが、そんなことはディテールに過ぎない。生と死を踊りに昇華させるビナ・パウシユの凄さを評価できない奴は、豚にくわれよ。
神宮京子の舞台の美しい野菜。暖かい人間関係を予感させる、お洒落なメタファー。
豆腐 NYで修業を続けるパフォーマー、神宮京子の「裸・アムール」は、野菜を洒落たメタファーにしているところがNYっぽい。あー、行きたしNY。
小娘 勝手によがってるわね。

結城座(現在は主に稽古場)に里帰りしての興行だ。とにかく、闇と興行きのあるこの場所の雰囲気が好き。宅地条例等の関係で、数年前から武蔵野芸術劇場での興行を余義なくされているが、あんな公民館かヘルセンタリのような場所では結城座の面白さは半減しちゃうよ。
小娘 文化人ツラしてるが実はオマケな市民民モのせいね。
佐藤 貧民窟の住人が、腹黒い政商や貴族をやっつけるというお話。割に平板な勧善懲悪、言わば土井たか子の正義感だ。
豆腐 それは聞きすぎたらん。結城座の人情遣いたちは、皆、筋金入りの芸人だ。別の言い方をすると、民衆の魂を代弁できる数少ない芸人。日教組解体を目前に、土井たか子社会党のアゲ底民主主義に何ができるのか?

佐藤 結城座の正義と土井たか子の正義が同じレベルに思えてしまう、僕って何。
小娘 土井たか子「反原発」フルーハーツ。それらも同じレベルかもしれない。私の年齢では好意的にうけとる人が多い。元気がでて、良いんじゃない?
豆腐 若いって嫌ね。
小娘 中村座の「上野動物園再襲撃」は、30年代の葛飾の野っ原の記憶を幻想的に綴って行く。学芸会で「月の砂漠」をやるために、動物園から駱駝を盗む。喧嘩のあけく、少年の一人が四ツ木橋から身を投げる。赤線の娼婦達が学芸会を手伝う。美しいなあ、望郷と哀切です……。
葛飾の野っ原の記憶を辿る中村座「動物園再襲撃」。昭和的風景の哀感が迫る。
豆腐 金杉忠男は四ツ木橋のテネシー・ウィリアムズか……。小娘は仙台だろ?

豆腐 マルタン・デュ・ガール「チボー家の人々」を思い出す。少年文学だ。
小娘 とても純粋なものがある。成井豊という作家は宮崎駿のように、少年の透んだ心が描ける人。客席のサラリーマン諸氏が胸をつたてたけど、判る気がする。あの清浄な美しい詩情は守って行って欲しい。
佐藤 僕の方は最後に、鶴山仁の「愛と偶然の戯れ」を押したい。シェイクスピアの「まぢがいの喜劇」のように、衣服を取りかえることから起きる喜劇。いわゆる「コスチューム・プレイ」の典型的なもので、作は18世紀のフランスの作家マリボ。鶴山は心理主義よりも衣服などの外的な記号がつくるドラマの面白さにこだわってるようだ。僕としては、そこが楽しみ。舞台も、俳優の技術を駆使して、文学座らしく端整に仕上げてあった。
小娘 では、今回はこれまで。次回、豆腐の健闘を待とう。

豆腐 NYで修業を続けるパフォーマー、神宮京子の「裸・アムール」は、野菜を洒落たメタファーにしているところがNYっぽい。あー、行きたしNY。
小娘 勝手によがってるわね。
佐藤 具体的に言うと、鎖でつながれて「離れたい」と争う二人と犬の声で吠える男、という閉塞したグループが出てくる。同じように、内部の人間関係妄想に陥っているグループがいくつかある。そして、それらの別々のグループや対立する人間達が、ある時、ふと、トマトを手にする。すると、一瞬、ひらかれた暖かい関係への予感が示される。舞台の黒、コスチュームの白、トマトの鮮やかな赤。トマトは関係妄想を解く鍵を象徴している。綺麗な比喩だ。
小娘 へーえ。お洒落ね。
豆腐 どんどん先に行くぞ。人形劇の結城座の「貧民倶楽部」。今回は久々にかつての本拠

結城座(現在は主に稽古場)に里帰りしての興行だ。とにかく、闇と興行きのあるこの場所の雰囲気が好き。宅地条例等の関係で、数年前から武蔵野芸術劇場での興行を余義なくされているが、あんな公民館かヘルセンタリのような場所では結城座の面白さは半減しちゃうよ。
小娘 文化人ツラしてるが実はオマケな市民民モのせいね。
佐藤 貧民窟の住人が、腹黒い政商や貴族をやっつけるというお話。割に平板な勧善懲悪、言わば土井たか子の正義感だ。
豆腐 それは聞きすぎたらん。結城座の人情遣いたちは、皆、筋金入りの芸人だ。別の言い方をすると、民衆の魂を代弁できる数少ない芸人。日教組解体を目前に、土井たか子社会党のアゲ底民主主義に何ができるのか?

佐藤 結城座の正義と土井たか子の正義が同じレベルに思えてしまう、僕って何。
小娘 土井たか子「反原発」フルーハーツ。それらも同じレベルかもしれない。私の年齢では好意的にうけとる人が多い。元気がでて、良いんじゃない?
豆腐 若いって嫌ね。
小娘 中村座の「上野動物園再襲撃」は、30年代の葛飾の野っ原の記憶を幻想的に綴って行く。学芸会で「月の砂漠」をやるために、動物園から駱駝を盗む。喧嘩のあけく、少年の一人が四ツ木橋から身を投げる。赤線の娼婦達が学芸会を手伝う。美しいなあ、望郷と哀切です……。
葛飾の野っ原の記憶を辿る中村座「動物園再襲撃」。昭和的風景の哀感が迫る。
豆腐 金杉忠男は四ツ木橋のテネシー・ウィリアムズか……。小娘は仙台だろ?

豆腐 マルタン・デュ・ガール「チボー家の人々」を思い出す。少年文学だ。
小娘 とても純粋なものがある。成井豊という作家は宮崎駿のように、少年の透んだ心が描ける人。客席のサラリーマン諸氏が胸をつたてたけど、判る気がする。あの清浄な美しい詩情は守って行って欲しい。
佐藤 僕の方は最後に、鶴山仁の「愛と偶然の戯れ」を押したい。シェイクスピアの「まぢがいの喜劇」のように、衣服を取りかえることから起きる喜劇。いわゆる「コスチューム・プレイ」の典型的なもので、作は18世紀のフランスの作家マリボ。鶴山は心理主義よりも衣服などの外的な記号がつくるドラマの面白さにこだわってるようだ。僕としては、そこが楽しみ。舞台も、俳優の技術を駆使して、文学座らしく端整に仕上げてあった。
小娘 では、今回はこれまで。次回、豆腐の健闘を待とう。



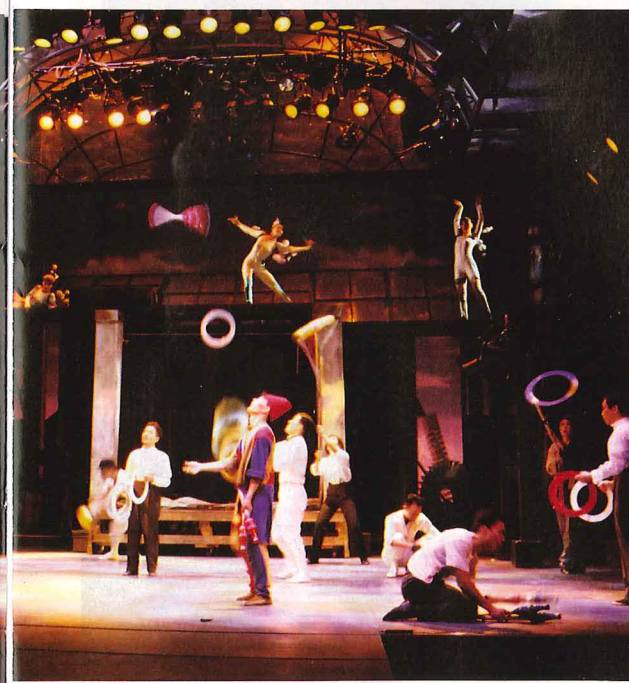
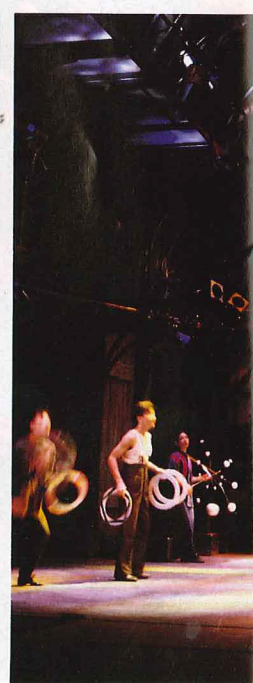
演劇
ふれんど

三善化粧品

TV 映画 演劇
日舞 洋舞 花嫁化粧品
東京都文京区小石川3-6-14
株式会社 三善
TEL 03-814-3721
FAX 03-814-7640

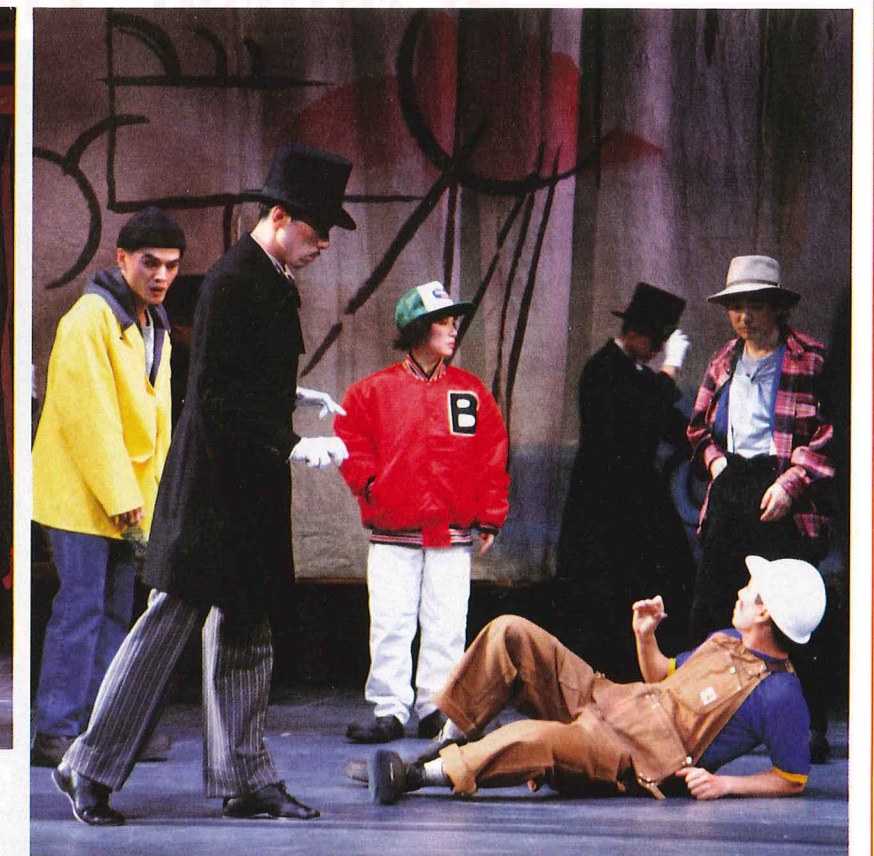


A列車 オンシアター自由劇場



●串田和美の長編初戯曲の再演。ハッピーエンドを求める村人と預金を横領した銀行員と自分達の存在がわからなくなっていく男達の三つの話が、眼あり、踊りありで、プレビト風というか客に感情移入をさせずに風景をながめるように展開。解決しない問題が提示される。近未来をもっと未来から振り返る音楽劇だ。

●作・演出▶串田和美 出演▶吉田日出子 笹野高史
大森博 真名古敬二 小日向文世 串田和美 綾田俊樹
森田守恒 他
9月3日～26日◎Bunkamura・シアターコクーン



分達の存在がなにもなのかわからなくなっていく道化のような人達。
眼あり、踊りありのこの三つの話を「安直な希望が持てない時代の中で未来を恐れないでいる感じってどうなのか、近未来を未来から振り返る感覚」という巨大な汽車がやってくるラストまで、新式道化と名付けられた6人の俳優がいくつもの役を演じていく。
「二人が何役かやるのと、ひとつの役を何人もやって客にとどける。役つては肉体がない衣裳みたいなもの、俳優・肉体がそこに入って例えばハムレットについて語る。それが本来演劇というもの。6人で何でもやっちゃうんで、ぼくなんかたがひれる結果になっちゃった(笑)」。串田さんは16回も衣裳を着がえるのだ。
最初に芝居の筋を説明、客に、芝居への感情移入をあまりさせない。
「人間が名前とかをとられちゃうと残るものは何だろう。キャラクターを作ろうかなって話したけど、役者にこれ以上、役作りするなって無理難題、結構、ありましたよ(笑)」
無理難題といえはオープニングでオケピットがせりあがってくると、役者達が全員、楽器を手に「A列車で行こう」を演奏。楽器は自由劇場の看板みたいなものだが、今回は一輪車に乗ったり、お手玉したり、大変そうだった。
「役者がたえず、とまどったり、新しいことを見つけないとだめだ、新しい曲芸ができればいいんだら、プロを招んでくればいい。無理難題を言うことで、肉体が一生懸命とまどって捜そうとしている時のイメージかな」
役者が開演前とか、休憩時間に客席で「この芝居はおもしろい」とかしゃべるのは「演劇ってインテリキくさかったり、バカバカしいものでありたいなって思う、さくらがいたり、セコクってのが根底にある。」

「納得したり、ハッピーエンドだったり、わかりたい演劇がこの中にある。理屈でそういう話だったのだから安心するのって、誰にでもあると思う。だけれど実際はそうはいかない現実の方が大きくなってる。何かおきるぞという風には、何もおこらないし。結末は結婚式も中止になって、「何も始まらないから、終わらない……、と唄う吉田日出子の唄が、切なく、物哀しい」。

実直で平凡な中年銀行員が預金を着服。自分の生涯を捨ててまで行動したそのことが、結局、何の意味も持たなかったという話は、G・カイザーの「朝から夜中まで」の戯曲の一部を使用。身近にありそうな事件でリアリティーがある。そして行動すればする程、自

「納得したり、ハッピーエンドだったり、わかりたい演劇がこの中にある。理屈でそういう話だったのだから安心するのって、誰にでもあると思う。だけれど実際はそうはいかない現実の方が大きくなってる。何かおきるぞという風には、何もおこらないし。結末は結婚式も中止になって、「何も始まらないから、終わらない……、と唄う吉田日出子の唄が、切なく、物哀しい」。

絵の中に絵を重ねた
コラージュの世界。
A列車は宇宙に旅立つ。

串田和美

Interviewer▶日吉真仁
Photographs▶青木 司





スーパーエキセントリックシアター

メガ・デス・ポリス



●核戦争後、人類は試験管ベビーとして生き残り、シェルター内のコンピュータが支配する社会に閉じこもる。好奇心盛んな者は外へ飛び出し自由を手にするが、あとに残った者は外界を拒絶し、次第に異常をきたしはじめたコンピュータの命ぜられるままに働き続ける。やがて、己の影におびえ、核ミサイルのボタンを押してしまう。
●作▶大沢直行 演出▶三宅裕司 出演▶山崎大輔 永田耕一 八木橋修 小倉久寛 田上ひろし 高橋修 野添義弘 小野真一 岸谷五郎 山田幸伸 寺脇康文 他
9月15日～24日◎青山劇場



「『メガ・デス・ポリス』の初演は、82年にシアターグリーンで行われた。この公演に対するコメントを求められると、必ず三宅はこう答えていた。『いつか再演してやらないと作品に対して申し訳ない。諸々の制約があったために作品の持つスケールの大きさを引き出せなかったのが、よほど無念だったのだ。その復讐戦は日本一の機構を持つ青山劇場で、ここ数年S.E.T.が続けてきたリメイク公演の締めくくりとして遂げられた。』
『リメイクといっても時代に合わせ書きかえるので、ほとんど新作です。テーマ自体も古くなるから、初演のときは『核戦争が起ったらいへんだ。核戦争って怖いんだぞ』というテーマだったのが、今回は、現代社会に生きている人たちに『何をしなければいけないか。今やらないといけない事はこういうことだ』と変えたんです。つまり、当時は核自体の恐怖をうたえていたのに対して、現代は人間の生き方とか考え方がもうすでに危ない方向へ向かっているという事です。』
炭酸ガス、アスベスト、フロン、原発など現代社会における環境破壊の要因を前にして、何もできずにただ怯えているだけの自分に気付いたとき、このS.E.T.は現実的な恐ろしいものに見える。』
「もっと本能を大事にして、本来の生きかたをしななければいけないのに、現代人はマスコミとかコンピュータなどの情報に頼りすぎている。それは結局破壊の方向なのだという危機感をより強く印象づけるためには、ハッピーエンドにしないほうがいいと思ったんです。まったく未来に失望しているわけではなくて、死んだおばあさんを、抱いて坂を登っていくだけの気力はまだあるわけだし、坂の途中に花が二輪だけまだ残ってて、それが救いになる。』
舞台以外のメディアも効果的にとりいれて、メジャーの路線を意識している劇団のためか、S.E.T.の演劇としての評価は必ずしも肯定的なものばかりではない。しかし、青山劇場をうめた1500人の観客たちは、ピットリと息の合った踊りやアクションに『アッ』と驚き、また、腹を抱えて大笑いした1分後にはこみ上げてくる涙を滂らせていた。』
「テーマが凄くて感動させたりしたいと芸術じゃないという偏見って、専門的な分野ではありがちですけど、日本の悪いところはそこだと思えますね。人を笑わせることはすごい芸術だと思ふんです。うちは笑わせながら、ひとつのテーマを暗示してるわけですから、そういう意味での芸術性は非常に高いと思ってます。』

笑いの合間に見え隠れするテーマは、恵まれすぎた社会への忠告だ。

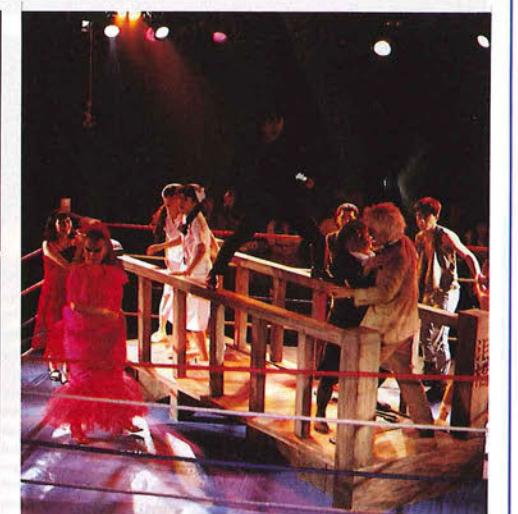
みや け ゆう し
三宅裕司

Interviewer▶佐々木秀隆
Photographs▶森本滋樹





第三エロチカ ジョーの物語



●サラヴィータは「追憶と闘争」に拘る。追憶の闘争でも、闘争の追憶でもなく、追憶と闘争の「と」に、しかも「泪橋」に跨って拘る。その瞬間に列挙の格助詞(と)は、接続の装置(橋)と全く唐突に結び付き、屹立する。出鱈目と言え大なる出鱈目、ただし演劇の特権の出鱈目だ。このノンスンズの快楽に溺れよう。演劇する「思考機械」川村毅は、そのまま荒唐無稽な芝居師だ。
●作・演出▶川村毅 出演▶川村毅 郷田和彦 宮島健海老原洋之 哀藤誠司 石井浩二郎 吉村恵美子 他
9月14日~24日◎インクステック芝浦ファクトリー

一度、ジョーの葬儀を
きっちりやりたかった
同時にそれは闘争だ。

かわ むら たけし
川村 毅

Interviewer▶佐藤 仁
Photographs▶宮内 勝



ボクシングが始まる。
「とにかくボクシングをやりたいかった。ボクシングを舞台上でどのように表現出来るか。興味は、それだけだった。」リング。10カウント。賭けボクシング。パンチの炸裂。伝説とKOの狂熱。だが、試合後リングに現れた男は、これが八百長試合であったことを明らかにする。全ては仕組まれたボクシングの物語であったというわけだ。
『ジョーの物語』の発端には、「ボクシングの死」が記されている。これはボクシングの葬送の記録である。
「舞台全体が、ボクシングに対する大きな批評であったと思う。」
醒めていなければ、憎くもない相手を殴り倒すことなどできない。川村の云う「醒める」とは、陶酔を絶えず秤にかけていくことだろう。ならば「批評」と呼ばれる葬送の記録は、それ自体で既にボクシングだ。『ジョーの物語』とは、ボクシングの死を迎えつつ、なおボクシングであり続けようとする強靱な生の倫理に他ならない。
その時、葬送は闘争の別名である。ボクシングの葬送は、『明日のジョー』をめぐる闘争の記録となる。
『明日のジョー』を時代性から切り離して考えるとうなるか。ジョーを60年代から自由にするとうなるか? 闘争は困難を極める。僕らが目撃するのは、ジョーの物語の圧倒的な現前だ。『明日のジョー』が終わっても、あるいはその裏側を探ってみても、またしてもそれはジョーについての物語。『ジョーの物語』の作り上げた制度性は、どうあがこうと在る。最終的に断ち切ったと思ったところが、全部被ってしまい、犠牲羊になったのが、おろちだ。超能力少女おろちは、別の物語の登場人物。言わば『明日のジョー』に対する絶対的な(他者)である。ジョーのものがたりは、この(他者)に徹底的に生きられることで自壊する。《廻ったジョーのラストマッチ》という最終物語。
「仕組んだのは全部おろちだ。あの男も実はジョーじゃなかったと思うね。」ジョーの物語の徹底化。勝たねばならぬ。『ジョー』は奇跡の勝利を収め、同時に『ジョー』と共にジョーの物語が死ぬ。
一方『ジョー』の勝利のために超能力を使い果たしたおろちは、白髪になり、真白に燃えつきたと呟く。しかしこれは死ではない。215歳の実年齢に達し、つまりは(人間)になったのだ。彼女は時空から血を流す。
「これまでおろちは(他者)の地獄を観察してただけだった。それが(他者)と真剣にかかわった結果、その地獄と完璧に付き合う地点にたつたんだ。あの時からおろちは始まるわけだ。」恐らくそれは川村毅と第三エロチカの愛と「闘争」の始まりでもある。闘争と葬送。ジョーの葬儀で、サラヴィータは白木葉子は、意味も解釈もない「漠然とした未来」について語る。闘争が始まる。未来は漠然としている。

いま、マスクファンタジーが面白い! 劇団飛行船25周年記念公演

劇団 **飛行船**
マスクファンタジー



小さな悪魔 トマファベルの伝説

THE LITTLE DEVIL・THE LEGEND OF TOM FARBELE
劇団飛行船25周年記念公演●作・演出/おおすみ正秋

松竹・劇団飛行船提携公演

サンシャイン劇場

●池袋・サンシャインシティ文化会館4F●池袋駅東口より徒歩8分

公演日●平成1年12月23日(土)~29日(金)/平成2年1月1日(祝)~15日(祝)●入場料(全席指定)S席—5,000円/A席—3,500円/B席—2,000円●主催/松竹株式会社/734/劇団飛行船●お問合せ/03-464-5454(劇団飛行船)

演ぶ読者レビューご招待

一般公演にさきがけて、演ぶ読者をレビューにご招待します。ご希望の方は、はがきで下記までお申込み下さい。ご応募多数の場合は抽選いたします。当選者には12月10日までに招待券をお届けいたします。

レビュー 12月22日(金)6時30分より サンシャイン劇場

申込先/〒150 東京都渋谷区道玄坂2-15-1-617 劇団飛行船

写真集プラス戯曲
いちばん新しい恐怖
11月下旬発売予定。



演ぶ別冊 いきなり加速! 2冊同時発売。

別冊創刊にあたり、社運をかけてしまった演劇ぶっくは、勢いのあまり一気に2冊の別冊を出すことにしてしまいました。これからの年内。ボクたちに休日はありません。(編集部)

舞台写真プラスMAKING of
いちばん新しいノダイズム。
11月下旬発売。



- ▶ 全国の書店で御注文下さい。(書店予約は特典が付きません)
- ▶ 本社へ御注文の方は郵便振替で住所・氏名・電話番号を記入の上、下記の口座に定価+送料310円を振り込んで下さい。
- 口座番号・東京2-152184 加入者名・演劇ぶっく社
- 問い合わせ: 演劇ぶっく社 ☎03-228-2545 〒164 東京都中野区中野5-67-6-406

火の国

作-朴範信

演出-呉泰錫

あまりにも近く、同時に遠い存在だった"韓国"。

今、そのリアルタイムの姿を、欲望の渦巻くソウルの街を描く――。

韓国内外で話題沸騰、時代を映した新聞小説がついに舞台化。

画期的韓国現代劇、日本初上陸!!

1989年12月2日(土)～7日(木) 全席指定6,000円

開演：平日6:30/日曜2:00・5:00



P A R C O 劇場

＜お問い合わせ＞パルコ劇場 477-5858

＜前売・電話予約＞チケットぴあ 5237-9999

チケットセゾン 5990-9999



DC CARD SPECIAL

ブロードウェイ・バウンド

作―ニール・サイモン・訳・演出―青井陽治

「ブライトン・ビーチ回顧録」「ピロクシー・ブルース」に続く、

ニール・サイモン自伝"B・B三部作"完結篇。

遂に待望の上演実現!

＜キャスト＞

真田広之/河内桃子・三田和代/
近藤洋介・新井康弘/下元 勉

'89・12月15日(金)～'90・1月7日(日)

全席指定7,000円

開演：平日6:30/水・土曜2:00 6:30/日曜1:00 5:00

(12月31日、1月1日、1月7日は休演。1月7日(日)は2:00のみ)

俊寛

台本 斎藤 憐
演出 市川猿之助
出演 平幹二朗
太地喜和子
佐藤 慶
他

サンエー・インターナショナルグループ スパースェッション

運命に翻弄された男の赤心が、
美しき伝説の闇を切り裂く!!

大胆な解釈、斬新な演出!
豪華スタッフ・キャストによる、古典を超えた
「俊寛」鮮烈に復活!



1990年1月20日(土)→2月28日(水)

料金=7,000円(税別) [全席指定] 開演=平日6:30pm・水・土曜1:00pm・6:30pm、日祭1:00pm
(但し、1月20日出は6:30pmのみ、2月28日水は1:00pmのみ)